You, Unlimited

RYUKOKU UNIVERSITY

入学試験要項

龍谷大学

2026

Ryukoku University

Admission Requirements

TOPICS

一般選抜入試 中期日程に「高得点２科目方式」を新設。

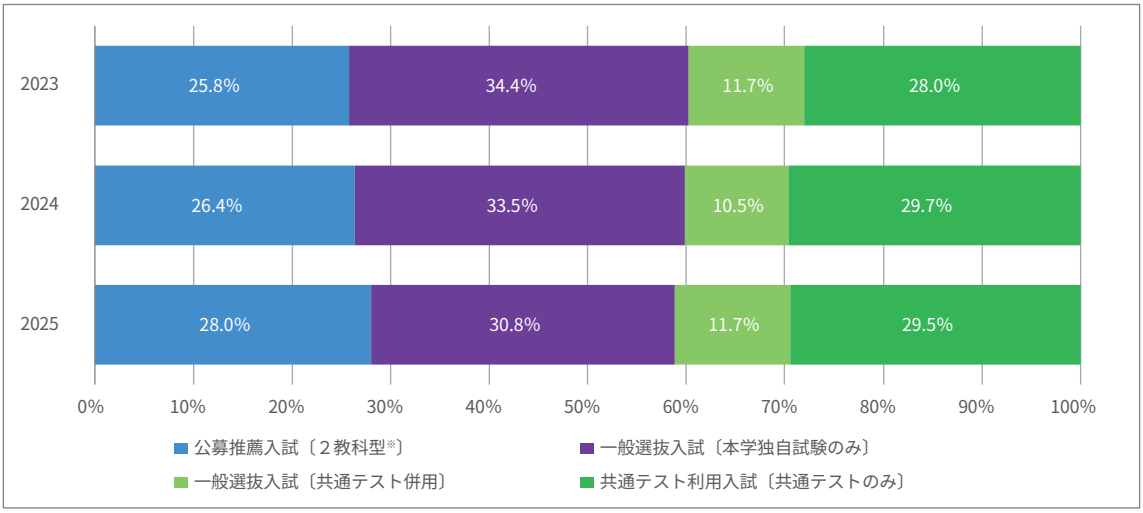
【文系型】
指定する３科目のうち、英語の得点を1.5倍に換算した得点〈150点満点〉と、
国語と選択科目のうち、高得点１科目の得点を1.5倍に換算した得点〈150点満点〉の合計点で合否判定します。
【理系型】
指定する３科目のうち、数学の得点を1.5倍に換算した得点〈150点満点〉と、
英語と理科のうち、高得点１科目の得点を1.5倍に換算した得点〈150点満点〉の合計点で合否判定します。

入試型	学部	本学独自試験	合計
文系型	心理学部　法学部 文学部※1　政策学部 経済学部　社会学部 経営学部　農学部※2	英語150点＋国語・選択科目のうち 高得点１科目150点 本学独自試験は３科目の受験が必要	300点
理系型	先端理工学部 農学部	数学※3 150点＋英語・理科のうち 高得点１科目150点 本学独自試験は３科目の受験が必要	300点

※１　文学部は英語英米文学科を除く
※２　農学部は食料農業システム学科のみ
※３　数学の試験内容はP.26参照

「大学入学共通テスト」の成績を活かせる入試方式の合格数比率が増加傾向にあります。

「大学入学共通テスト」を活用する入試（一般選抜入試〔共通テスト併用〕、共通テスト利用入試）の合格数比率は全体（公募推薦入試〔２教科型※〕、一般選抜入試、共通テスト利用）の約４割です。



※公募推薦入試〔2教科型〕の名称が、公募推薦入試〔総合評価型〕に変更になりました。

2027年4月 瀬田キャンパスに「情報学部」（仮称）・「環境サステナビリティ学部」（仮称）を開設予定

※設置構想中（設置計画は予定であり、内容に変更が生じる可能性があります）

Contents

2 Information
6 入試スケジュール
7 入学手続スケジュール
8 実施学部
10 募集人員
12 受験料
14 学費等
15 高等教育の修学支援新制度に係る本学の取扱いについて
16 公募推薦入試〔総合評価型〕
19 公募推薦入試〔総合評価型〕出願パターン
20 公募推薦入試〔専門高校、専門学科・総合学科対象〕
22 一般選抜入試〔前期日程〕〔中期日程〕〔後期日程〕
24 一般選抜入試〔前期日程〕
26 一般選抜入試〔中期日程〕
28 一般選抜入試〔後期日程〕
32 一般選抜入試 出願パターン
34 共通テスト利用入試〔前期日程〕〔中期日程〕〔後期日程〕
35 共通テスト利用入試〔前期日程〕
36 共通テスト利用入試〔中期日程〕
37 共通テスト利用入試〔後期日程〕
39 共通テスト利用入試 出願パターン
40 2025年度 入試結果
57 出願から入学手続までの流れ
58 出願書類・事前課題
62 出願登録
65 受験料の決済方法選択・出願書類の郵送・出願の取り消し
66 受験料の納入
69 UCARO親子連携
70 受験番号照会・受験票の印刷
71 受験に関する注意事項
72 合否照会
73 追加合格
74 自然災害等による災害救助法適用地域居住の被災者を対象とした特別措置
75 受験上の配慮について
76 出題の意図
78 アドミッション・ポリシー
84 試験会場

巻末綴じ込み　学校長推薦書・志望理由書

入学試験要項を熟読しても不明な点がある場合、以下の連絡先までお問い合わせください。
（原則として受験生本人からご連絡ください）

■入学試験要項や入試制度などに関すること
（UCARO、およびWeb出願ページの操作方法は除く）
龍谷大学 入試部
0570-017887（平日9:00～17:00）
※ 土日祝、一斉休暇期間（12月28日～1月5日）は受け付けていません。

■Web出願ページの操作方法・支払方法
■UCAROの会員登録・ログイン・受験番号照会・合否照会・入学手続の操作方法
UCARO・Web出願ヘルプデスク
03-6634-6494（10:00～18:00）
※ 年末年始（12月30日～1月3日）は受け付けていません。

UCARO FAQサイト
https://user-support.ucaro.net/

「UCARO」は大学横断型受験ポータルサイトです。
龍谷大学では出願・合否照会等をUCAROから行っていただきます。

■ 本冊子には、2025年7月時点で決定している情報を掲載しているため、今後、変更が生じる可能性があります。
■ 変更が生じた場合、龍谷大学Webサイト「入試情報」にてお知らせいたします。

入学試験に関するお問い合わせを頂く際には、情報を正しくお伝えするため、原則として受験生本人が問い合わせを行ってください。

個人情報の取り扱いについて
ご提出いただいた個人情報は、受験や入学手続等に関する情報の通知や発送、入学後の生活に関する案内（住宅斡旋、傷害保険および生活協同組合）、入試に関する各種アンケートの実施および個人を特定しない各種統計資料作成のために使用いたします。なお、入試結果（合否等）については、出身高等学校長宛に通知します。また、本人の同意を得ることなく第三者に個人情報を提供することはありません。本学の個人情報保護への取り組みについては右記の２次元コードからご確認ください。

公募推薦入試〔総合評価型〕・一般選抜入試で、文系学部間または理系学部間の併願が可能。
全学部が１日の試験で最大６出願（併願）可能。

各学部・学科・課程・専攻・領域が指定する科目を受験すれば、１日の試験で複数出願（併願）が可能です。入試方式と学部学科等を組み合わせて、１日の試験で最大６併願することができます。その場合の受験料は、１試験日につき１出願目35,000円、２出願目以降プラス10,000円で出願可能です。

公募推薦入試〔総合評価型〕の場合

１出願目	２出願目	３出願目	４出願目	５出願目	６出願目
心理学部 ２科目方式	心理学部 高得点科目重視方式	経済学部 高得点科目重視方式	政策学部 高得点科目重視方式	法学部 高得点科目重視方式	法学部 ２科目方式
35,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円

一般選抜入試〔前期日程〕の場合

１出願目	２出願目	３出願目	４出願目	５出願目	６出願目
先端理工学部 数理・情報科学課程 スタンダード方式	先端理工学部 数理・情報科学課程 高得点科目重視方式	先端理工学部 知能情報メディア課程 スタンダード方式	先端理工学部 知能情報メディア課程 理工共テ併用２科目方式	農学部 食料農業システム学科 スタンダード方式	農学部 食料農業システム学科 農学共テ併用２科目方式
35,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円

共通テスト利用入試は、５出願目までは最大30,000円で出願が可能。

共通テスト利用入試の受験料は、同一日程であれば２出願目まで20,000円、３出願目から５出願目まで30,000円。６出願目以降はプラス7,000円で出願可能です。各学部・学科・課程・専攻・領域が指定する教科・科目を受験していれば、いくつでも併願が可能です。また、一般選抜入試と組み合わせて出願することもできます。

１出願	２出願	▶	３出願	４出願	５出願	▶	６出願以降	＋And More
２出願目まで **20,000円**			５出願目まで**プラス10,000円**				６出願目以降は１出願ごとに **7,000円**	

＊一般選抜入試と組み合わせて出願する場合は、別途受験料が必要です。

同じ日程の方式で併願が可能です。例えば…

共通テスト利用入試〔前期日程〕の場合

１出願目	２出願目	３出願目	４出願目	５出願目	６出願目
経済学部 ３科目方式	経済学部 ２科目方式	経営学部 経営学科 ３科目方式	経営学部 商学科 ２科目方式	社会学部 総合社会学科 現代社会領域 ３科目方式	社会学部 総合社会学科 現代社会領域 ２科目方式
20,000円		10,000円			7,000円

一般選抜入試〔前期日程〕と共通テスト利用入試〔前期日程〕を組み合わせた場合

１出願目	２出願目	３出願目		１出願目	２出願目	３出願目
経済学部 スタンダード方式	経営学部 経営学科 スタンダード方式	政策学部 スタンダード方式	＋	経済学部 ３科目方式	経営学部 商学科 ２科目方式	政策学部 ２科目方式
35,000円	10,000円	10,000円		20,000円		５出願まで10,000円
一般選抜入試〔前期日程〕				共通テスト利用入試〔前期日程〕		

他大学併願者を対象とした入学手続Ⅱの延納制度

主に、国公立大学の受験を予定している受験生の経済的負担軽減を目的として、入学手続Ⅱの延納制度を設定しています。
延納手続を済ませると、入学手続Ⅱの入金を2026年3月24日（火）まで延長することができます。ただし、公募推薦入試〔総合評価型〕は3月11日（水）まで。

対象入試：公募推薦入試〔総合評価型〕
一般選抜入試〔前期日程〕〔中期日程〕
共通テスト利用入試〔前期日程〕〔中期日程〕

申請条件：次の **1** **2** の条件に該当すること。

1 対象入試合格者のうち、入学手続Ⅰ（入学申込金）の納入を済ませている。

2 入学手続Ⅱ締切日の翌日以降に合格発表日（追加合格・補欠合格発表日は除く）が設定されている他大学を受験する者。

公募推薦入試〔総合評価型〕については、上記に加えて**2月28日まで**に入学試験が実施される他大学を受験する者に限る。

申請方法：入学ハンドブックに掲載します。UCAROの合否照会ページからご確認ください。

申請期間

公募推薦入試	〔総合評価型〕	2026年1月16日（金）～2026年2月9日（月）
一般選抜入試 共通テスト利用入試	〔前期日程〕	2026年2月17日（火）～2026年3月5日（木）
	〔中期日程〕	2026年3月3日（火）～2026年3月5日（木）

申請にあたっての注意事項

・申請後、UCAROの合否照会ページからダウンロードできる振込依頼書に表示される支払い期限は、申請フォームの入力内容と併願他大学の受験票の写しが確認でき次第、順次更新いたします。ただし、入力内容に不備がある場合、更新が遅れることがあります。
・申請後、他大学へ進学が決定し、延納申請を取り消す場合は、入学ハンドブックに掲載している「延納申請キャンセルフォーム」に所定の内容を入力してください。
・当該制度の詳細については入学ハンドブックをご確認ください。

延納手続後の入学手続Ⅱ締切日：公募推薦入試〔総合評価型〕 2026年3月11日（水）
一般選抜入試・共通テスト利用入試〔前期・中期日程〕 2026年3月24日（火）

本制度を利用する場合も、入学手続に必要な学籍簿情報等の登録は指定された期日までに必要になります。

延納制度と合格発表日・手続締日との関係

■ 公募推薦入試〔総合評価型〕

主な延納対象：国公立大受験者／他の私大受験者（2月28日までに入学試験が実施される大学に限る）

合格発表 12月12日（金） → 入学手続Ⅰ締切 12月19日（金） → **通常手続** → 入学手続Ⅱ締切 2月13日（金）

申請開始日 1月16日（金） → **延納申請締切 2月9日（月）** → **延納者 入学手続Ⅱ締切 3月11日（水）**

■ 一般選抜入試〔前期日程〕・共通テスト利用入試〔前期日程〕

主な延納対象：国公立大受験者／他の私大後期日程受験者

合格発表 2月12日（木） → 入学手続Ⅰ締切 2月16日（月） → **通常手続** → 入学手続Ⅱ締切 3月10日（火）

申請開始日 2月17日（火） → **延納申請締切 3月5日（木）** → **延納者 入学手続Ⅱ締切 3月24日（火）**

■ 一般選抜入試〔中期日程〕・共通テスト利用入試〔中期日程〕

主な延納対象：国公立大受験者／他の私大後期日程受験者

合格発表 2月27日（金） → 入学手続Ⅰ締切 3月4日（水） → **通常手続** → 入学手続Ⅱ締切 3月10日（火）

申請開始日 3月3日（火） → **延納申請締切 3月5日（木）** → **延納者 入学手続Ⅱ締切 3月24日（火）**

「英語資格検定試験」を活用できる入試が充実。

■ 公募推薦入試〔総合評価型〕

指定する２科目の得点、英語資格検定試験の点数〈100点満点〉（スコアを得点換算したもの【下表】）の合計点と事前課題である「大学入学希望理由」の内容をもとに総合的に判定します。

入試型	本学独自試験		英語資格試験		合計		事前課題
文系型	英語100点 ＋ 国語100点	＋	100点	＝	300点	＋	大学入学希望理由
理系型	英語100点 ＋ 数学 or 理科100点	＋	100点	＝	300点		

英語資格検定試験得点換算表

※2023年4月1日以降に受検したものに限る（スコアは下限）。

■ 英語資格を利用する入試では、出願時に資格（スコア）を証明する文書の提出が必要です。例えば、英検（実用英語技能検定）の場合、「合格証明書」または「英検CSEスコア証明書」または「個人成績表」の写しを提出いただきます（いずれも日本英語検定協会から発送される紙の証明書類の写しに限る）。

実用英語技能検定試験の合否に関わらず、指定された級を受験したCSEスコアで得点換算します。

得点	実用英語技能検定（英検®CSEスコア）	GTEC	ケンブリッジ英語検定	IELTS™	TEAP（４技能）	TEAP CBT	TOEFL iBT®	TOEIC® L&R TOEIC® S&W
100点	2,300点（準１級以上受験）	1,180点	160点	5.5	309点	600点	72点	合計1,560点
90点	2,150点（２級・準１級受験）	1,050点	150点	5.0	267点	510点	56点	合計1,360点
80点	1,950点（２級・準１級受験）	930点	140点	4.0	225点	420点	42点	合計1,150点
70点	1,850点（２級受験）	810点	130点	－	195点	355点	－	合計1,000点

※実用英語技能検定は、英検S-CBT®、英検®S-Interviewを含む。（英検IBA®・英検プレテスト®は除く。）
※GTECはOFFICIAL SCORE CERTIFICATEを提出してください（CBTを含む）。
※TEAPは４技能すべてを受検した場合に限る。
※TOEFL iBT®はTest Dateスコアに限る（「My Best™ Scores」は利用できない）。
※TOEIC®は、L&R IPテスト・IPオンラインテスト、S&W IPテスト・IPオンラインテストは除く。TOEIC® L&R/TOEIC® S&Wについては、TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定する。
※ケンブリッジ英語検定は、Linguaskillを含む。

詳しくは、P.16をご確認ください。

■ 一般選抜入試（共通テスト併用方式）　■ 共通テスト利用入試

全日程を対象とし、該当する入試方式で英語資格検定試験のスコアが下表の基準を満たせば、
大学入学共通テスト「外国語の英語（リーディング・リスニング）」の得点を100点、85点、70点の３段階で得点換算します。

英語資格検定試験得点換算表

※2023年4月1日以降に受検したものに限る（スコアは下限）。

■ 英語資格を利用する入試では、出願時に資格（スコア）を証明する文書の提出が必要です。例えば、英検（実用英語技能検定）の場合、「合格証明書」または「英検CSEスコア証明書」または「個人成績表」の写しを提出いただきます（いずれも日本英語検定協会から発送される紙の証明書類の写しに限る）。詳しくは、P.60～P.61をご確認ください。

実用英語技能検定試験の合否に関わらず、指定された級を受験したCSEスコアで得点換算します。

得点	実用英語技能検定（英検®CSEスコア）	GTEC	ケンブリッジ英語検定	IELTS™	TEAP（４技能）	TEAP CBT	TOEFL iBT®	TOEIC® L&R TOEIC® S&W
100点	2,300点（準１級以上受験）	1,180点	160点	5.5	309点	600点	72点	合計1,560点
85点	2,150点（２級・準１級受験）	1,050点	150点	5.0	267点	510点	56点	合計1,360点
70点	1,950点（２級・準１級受験）	930点	140点	4.0	225点	420点	42点	合計1,150点

外国語の配点が「200点」の入試方式は、上記表の得点を２倍に換算します。
大学入学共通テスト「外国語の英語（リーディング・リスニング）」の受験が必要です。共通テストの英語（リーディング・リスニング）の得点と本制度による得点換算後の得点の高い方を採用します。

※実用英語技能検定は、英検S-CBT®、英検®S-Interviewを含む。（英検IBA®・英検プレテスト®は除く。）
※GTECはOFFICIAL SCORE CERTIFICATEを提出してください（CBTを含む）。
※TEAPは４技能すべてを受検した場合に限る。
※TOEFL iBT®はTest Dateスコアに限る（「My Best™ Scores」は利用できない）。
※TOEIC®は、L&R IPテスト・IPオンラインテスト、S&W IPテスト・IPオンラインテストは除く。TOEIC® L&R/TOEIC® S&Wについては、TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定する。
※ケンブリッジ英語検定は、Linguaskillを含む。

詳しくは、一般選抜入試は、P.22、共通テスト利用入試は、P.34をご確認ください。

ひとり暮らし支援奨学金（給付）

大学進学に伴い、ひとり暮らしを始める際の経済的負担の軽減を目的とした奨学金制度です。

給付金額：200,000円（2026年度給付予定額）

※給付奨学金であり、返還する必要はありません。

対象入試：一般選抜入試〔前期日程〕・〔中期日程〕
共通テスト利用入試〔前期日程〕・〔中期日程〕

採用人数：上限100名

給付期間：入学後に１度支給

給付時期：2026年6月頃（予定）

申請資格：次の**1** **2** **3**の条件にすべて該当すること。

1 対象となる入試を受験し、龍谷大学への入学を強く希望する者。

2 2024年（2024年1月～2024年12月）の父母（両方）、または父母に代わって家計を支えている人の年間世帯収入が以下A・Bのいずれかに該当し、当該事実を証明する公的書類（2025年度課税証明書または2025年度非課税証明書）を提出できる者。

Ａ：給与所得者　　年間の収入金額 800万円以下（控除前）
Ｂ：給与所得以外　年間の所得金額 400万円以下

3 入学後、生計維持者と別居し、居住にかかる家賃を学生本人または生計維持者が負担していることを証明できる者。

選考方法：申請する年度の課税証明書または非課税証明書に基づき、年間世帯収入の低い者から採用。

申請手順：
1. 対象入試を受験
2. 合格通知
3. 奨学金申請書類提出（3月）
   ※募集要項及び、申請書類について、合格通知サイトにてご案内致します。
4. 龍谷大学へ入学（4月）
5. 選考結果通知・奨学金給付　6月（予定）

注意事項

- 対象入試の試験日・合格発表日はP.6をご確認ください。
- 対象入試受験者以外の申請はできません。
- 本奨学金が受給できるのは、採用者が当該年度に入学した場合に限ります。
- 提出された申請書類（所得証明書等）に記載されている個人情報は、奨学金業務に限定して利用し、その他の目的には一切使用しません。なお、提出された申請書類の返却はできません。
- 外国人留学生は申請対象外です。

お問い合わせ：龍谷大学 学生部　Tel. 075-645-2067　〔窓口取扱時間〕平日10：30～17：00（土日祝・大学休業日を除く）

入試スケジュール　2026（令和8）年度

今後、入試日程や内容に変更が生じた場合は、本学入試情報サイトにてお知らせいたします。

		出願期間※1	受験票の印刷開始日※2	試験日	合格発表日※3
公募推薦入試	〔総合評価型〕	2025年 11月1日（土）～ 11月11日（火）	2025年 11月17日（月）～	2025年 11月23日（日・祝） 2025年 11月29日（土） 2025年 11月30日（日） **3日間受験できます**	2025年 12月12日（金）
	〔専門高校等対象〕	2025年 11月1日（土）～ 11月11日（火）	2025年 11月17日（月）～	2025年 11月30日（日）	2025年 12月12日（金）
一般選抜入試	〔前期日程〕	2026年 1月4日（日）～ 1月19日（月）	2026年 1月23日（金）～	2026年 1月29日（木） 2026年 1月30日（金） 2026年 1月31日（土） **3日間受験できます**	2026年 2月12日（木）
	〔中期日程〕	2026年 1月4日（日）～ 2月3日（火）	2026年 2月9日（月）～	2026年 2月14日（土） 2026年 2月15日（日） **2日間受験できます**	2026年 2月27日（金）
	〔後期日程〕	2026年 2月5日（木）～ 3月2日（月）	2026年 3月6日（金）～	2026年 3月10日（火）	2026年 3月19日（木）
共通テスト利用入試	〔前期日程〕	2026年 1月4日（日）～ 1月18日（日） **共通テスト当日まで出願可能**	2026年 1月24日（土）～	大学入学共通テスト 2026年 1月17日（土） 2026年 1月18日（日）	2026年 2月12日（木）
	〔中期日程〕	2026年 1月4日（日）～ 2月4日（水） **共通テストの自己採点後に出願可能**	2026年 2月9日（月）～		2026年 2月27日（金）
	〔後期日程〕	2026年 2月5日（木）～ 3月8日（日） **国公立大学受験後にも出願可能**	2026年 3月14日（土）～		2026年 3月19日（木）

※1：受験料の納入は、Web入力の翌日までです（出願期間最終日は当日23時59分00秒まで）。出願書類の郵送は、出願期間内の消印有効です。
※2：受験票は印刷開始日12:00からUCAROで印刷いただきます。郵送は行いません。また、共通テスト利用入試は受験票の印刷はできませんが、出願内容を確認してください。
※3：合格発表日12:00からUCAROで確認いただきます。掲示や郵送での合格発表は行いません。

28の「試験地」で受験できます。

龍谷大学の入試は、試験区分・試験日にあわせて、日本各地に**「試験地」**を設けています。
「試験地」は自由に選択できるので、自宅から近い**「試験地」**を希望することができます。

※試験地に関する詳細は、P.84～P.95をご確認ください。

入試区分・試験日			札幌	仙台	東京	金沢	福井	浜松	名古屋	津	大津	京都（本学）	綾部	千里中央	新大阪	大阪	天王寺	西宮	神戸	姫路	奈良	和歌山	米子	岡山	広島	高松	松山	高知	福岡	沖縄
公募推薦入試	〔総合評価型〕	11月23日（日・祝）							●	●	●	●			●	●	●		●		●	●		●	●	●				
		11月29日（土）			●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●			●	
		11月30日（日）			●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●			●	
	〔専門高校等対象〕	11月30日（日）									●※1	●※2																		
一般選抜入試	〔前期日程〕	1月29日（木）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		1月30日（金）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		1月31日（土）			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	
	〔中期日程〕	2月14日（土）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		2月15日（日）			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	〔後期日程〕	3月10日（火）				●			●		●	●				●			●		●	●		●	●	●			●	

※1：大津〈瀬田キャンパス〉での試験実施学部：先端理工学部／農学部
※2：京都（本学）〈深草キャンパス〉での試験実施学部：経済学部／経営学部／法学部／政策学部／国際学部／社会学部

入学手続スケジュール 手続締切日

※詳しくは、2026龍谷大学入学ハンドブックをご確認ください。
※入学ハンドブック、合格通知書はUCAROにてご確認ください。(郵送はいたしません)

		入学手続				他大学併願者を対象とした入学手続Ⅱの延納制度	入学申込金・入学時納入金振替制度	入学辞退者への授業料等返還制度
		入学手続Ⅰ	入学手続Ⅱ	入学に必要な学籍簿情報等の登録	入学に必要な書類の提出			
公募推薦入試	〔総合評価型〕	2025年 12月19日(金)	2026年 2月13日(金)	2026年 2月26日(木)	2026年 3月17日(火) 必着	2026年 2月9日(月)	2025年 12月18日(木)	2026年 3月31日(火)
	〔専門高校等対象〕	2025年 12月19日(金)	2026年 2月13日(金)	2026年 2月26日(木)	2026年 3月17日(火) 必着	—	2025年 12月18日(木)	2026年 3月31日(火)
一般選抜入試	〔前期日程〕	2026年 2月16日(月)	2026年 3月10日(火)	2026年 3月10日(火)	2026年 3月17日(火) 必着	2026年 3月5日(木)	2026年 2月15日(日)	2026年 3月31日(火)
	〔中期日程〕	2026年 3月4日(水)	2026年 3月10日(火)	2026年 3月10日(火)	2026年 3月17日(火) 必着	2026年 3月5日(木)	2026年 3月3日(火)	2026年 3月31日(火)
	〔後期日程〕	2026年 3月24日(火)		2026年 3月24日(火)	2026年 3月24日(火) 必着	—	2026年 3月23日(月)	2026年 3月31日(火)
共通テスト利用入試	〔前期日程〕	2026年 2月16日(月)	2026年 3月10日(火)	2026年 3月10日(火)	2026年 3月17日(火) 必着	2026年 3月5日(木)	2026年 2月15日(日)	2026年 3月31日(火)
	〔中期日程〕	2026年 3月4日(水)	2026年 3月10日(火)	2026年 3月10日(火)	2026年 3月17日(火) 必着	2026年 3月5日(木)	2026年 3月3日(火)	2026年 3月31日(火)
	〔後期日程〕	2026年 3月24日(火)		2026年 3月24日(火)	2026年 3月24日(火) 必着	—	2026年 3月23日(月)	2026年 3月31日(火)

入学時納入金の納入(入学手続Ⅰ・Ⅱ)について

龍谷大学に合格し入学を希望される方は、**入学手続締切日までに、入学時納入金の納入を済ませる必要があります。**

重要

① 入学手続締切日までの入学時納入金の納入完了をもって、入学の意志があるとみなします。
② 入学手続締切日までに入学時納入金の納入が確認できない場合は、入学を辞退したものとみなします。
③ 入学手続締切日を超過した場合の入学手続はいかなる理由があっても認められません。
④ 納入された入学申込金(260,000円)はいかなる理由があっても返金できません。
※下記の〈入学辞退者への授業料等返還制度〉とあわせてご確認ください。

入学時納入金の納入は**2回**に分かれています。※

入学手続Ⅰ　入学申込金(260,000円)

入学手続Ⅱ　入学時納入金から入学申込金を差し引いた金額 (入学時納入金は学部により異なります。P.14をご確認ください。)

※一般選抜入試〔後期日程〕・共通テスト利用入試〔後期日程〕・追加合格で合格した場合は、入学手続Ⅰと入学手続Ⅱに分けず、
入学手続締切日までに入学時納入金を一括で納入してください。

他大学併願者を対象とした入学手続Ⅱの延納制度

詳しくは、P.3をご確認ください。

主に、国公立大学の受験を予定している受験生の経済的負担軽減を目的とした入学手続Ⅱの延納制度です。
手続きを済ませると、入学手続Ⅱの入学手続締切日を2026年3月24日(火)まで延長することができます。ただし、公募推薦入試〔総合評価型〕は2026年3月11日(水)まで。

入学申込金・入学時納入金の振替制度

入学申込金や入学時納入金を納めた合格者が、新たに合格した学部・学科・課程・専攻・領域への入学を希望する場合に、納入済みの入学申込金や入学時納入金を希望する学部等に振り替えることができる制度です。振替手続はUCAROから申請していただけます。手続締切日など、詳しくはUCARO合否照会ページから入学ハンドブックをご確認ください。

入学辞退者への授業料等返還制度

全ての入学手続完了後に龍谷大学への入学を辞退される場合は、2026年3月31日(火)14時59分までにUCAROから申請手続きを行ってください。所定の手続きを済ませると、入学申込金(260,000円)を除く前期授業料等の入学時納入金を返還します(返還金は、5月上旬の振込を予定しております)。

実施学部

学部・学科・課程・専攻・領域		公募推薦入試〔総合評価型〕 文系型 スタンダード方式	英語資格試験利用方式	2科目方式	高得点科目重視方式	英語重視方式	理系型 スタンダード方式	英語資格試験利用方式	2科目方式	高得点科目重視方式	公募推薦入試〔専門高校等対象〕
心理学部		●	●	●	●						
文学部		●	●	●	●	●※					
経済学部		●	●	●	●						●
経営学部		●	●	●	●						●
法学部		●	●	●	●						●
政策学部		●	●	●	●						●
国際学部		●	●	●	●	●					●
社会学部		●	●	●	●						●
先端理工学部							●	●	●	●	●
農学部	生命科学科						●	●	●	●	●
	農学科						●	●	●	●	●
	食品栄養学科						●	●	●	●	●
	食料農業システム学科	●	●	●	●		●	●	●	●	●

※：英語英米文学科のみ。

一般選抜入試・文系型

学部・学科・課程・専攻・領域	〔前期日程〕スタンダード方式	〔前期日程〕高得点科目重視方式	〔前期日程〕共通テスト併用2科目方式	〔前期日程〕共通テスト併用数学方式	〔前期日程〕共通テスト併用リスニング方式	〔前期日程〕英語重視方式	〔中期日程〕スタンダード方式	〔中期日程〕高得点科目重視方式	〔中期日程〕New 高得点2科目方式	〔中期日程〕共通テスト併用2科目方式	〔中期日程〕共通テスト併用3科目方式	〔中期日程〕共通テスト併用外国語方式	〔中期日程〕英語重視方式	〔後期日程〕スタンダード方式	〔後期日程〕高得点科目重視方式	〔後期日程〕共通テスト併用1科目方式
心理学部	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●
文学部	●	●	●		●※1	●※1	●	●	●※2	●	●	●※1	●※1	●	●	●
経済学部	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●
経営学部	●	●	●				●	●	●	●	●			●	●	●
法学部	●	●	●				●	●	●	●	●			●	●	●
政策学部	●	●	●				●	●	●	●	●			●	●	●
国際学部	●	●	●		●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●
社会学部	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●
農学部 食料農業システム学科	●	●	●				●	●	●	●	●			●	●	●

※1：英語英米文学科のみ　※2：英語英米文学科を除く

一般選抜入試・理系型

学部・学科・課程・専攻・領域	〔前期日程〕スタンダード方式	〔前期日程〕高得点科目重視方式	〔前期日程〕共通テスト併用理工2科目方式	〔前期日程〕共通テスト併用理工3科目方式	〔前期日程〕共通テスト併用農学2科目方式	〔中期日程〕スタンダード方式	〔中期日程〕高得点科目重視方式	〔中期日程〕New 高得点2科目方式	〔中期日程〕共通テスト併用理工3科目方式	〔中期日程〕共通テスト併用農学2科目方式	〔後期日程〕スタンダード方式	〔後期日程〕高得点科目重視方式	〔後期日程〕理系科目重視方式	〔後期日程〕共通テスト併用理工2科目方式	〔後期日程〕共通テスト併用農学1科目方式
先端理工学部	●	●	●	●		●	●	●	●		●		●	●	
農学部	●	●			●	●	●	●		●	●	●			●

共通テスト利用入試

学部・学科・課程・専攻・領域	〔前期日程〕2科目方式	〔前期日程〕3科目方式	〔前期日程〕4科目方式	〔前期日程〕5科目方式	〔前期日程〕数学1教科方式	〔前期日程〕数学重視方式	〔前期日程〕理科重視方式	〔前期日程〕数理方式	〔中期日程〕2科目方式	〔中期日程〕3科目方式	〔中期日程〕数学1教科方式	〔中期日程〕数学重視方式	〔中期日程〕理科重視方式	〔中期日程〕数理方式	〔後期日程〕3科目方式	〔後期日程〕外国語1教科方式	〔後期日程〕数学重視方式
心理学部	●	●	●		●				●	●					●		
文学部	●	●	●						●	●					●	●※	
経済学部	●	●	●		●				●	●	●				●		
経営学部	●	●	●						●	●					●		
法学部	●	●	●						●	●					●		
政策学部	●	●	●						●	●					●		
国際学部	●	●	●						●	●					●	●	
社会学部	●	●	●		●				●	●					●		
先端理工学部				●		●	●					●	●				●
農学部 生命科学科		●		●				●		●				●	●		
農学部 農学科		●		●				●		●				●	●		
農学部 食品栄養学科		●		●				●		●				●	●		
農学部 食料農業システム学科	●	●	●					●	●	●				●	●		

※：英語英米文学科のみ

募集人員

公募推薦入試	一般選抜入試	共通テスト利用入試	合計
712名	2,157名	677名	3,546名／5,036名（入学定員合計）

単位（名）

学部・学科・課程・専攻・領域		入学定員	公募推薦入試			一般選抜入試				共通テスト利用入試										その他入試※1	外国人留学生入試（帰国生徒を含む）
			〔総合評価型〕	〔専門高校、専門学科・総合学科対象〕	合計	〔前期日程〕	〔中期日程〕	〔後期日程〕	合計	〔前期日程〕				〔中期日程〕			〔後期日程〕		合計		
										2科目	3科目	4科目	数学1教科	2科目	3科目	数学1教科	3科目	外国語1教科			
心理学部	心理学科	255	33	—	33	75 ※2	25	3	103	5	12	7	2	3	5	—	2	—	36	78	5
文学部	真宗学科	145	15	—	15	29	18	4	51	4	2	2	—	2	4	—	2	—	16	59	4
	仏教学科	118	16	—	16	23	14	3	40	4	2	2	—	2	3	—	2	—	15	43	4
	哲学科 哲学専攻	74	8	—	8	18	11	5	34	3	4	2	—	2	2	—	2	—	15	15	2
	哲学科 教育学専攻	74	8	—	8	17	10	5	32	3	4	2	—	2	2	—	2	—	15	17	2
	歴史学科 日本史学専攻	81	8	—	8	22	9	5	36	3	4	2	—	2	3	—	2	—	16	19	2
	歴史学科 東洋史学専攻	74	8	—	8	16	11	3	30	2	4	2	—	2	3	—	2	—	15	19	2
	歴史学科 仏教史学専攻	65	10	—	10	13	8	3	24	2	4	1	—	2	3	—	2	—	14	15	2
	歴史学科 文化遺産学専攻	47	7	—	7	9	5	3	17	1	3	2	—	2	2	—	2	—	12	9	2
	日本語日本文学科	101	11	—	11	25	16	5	46	4	4	3	—	2	3	—	2	—	18	23	3
	英語英米文学科	101	11 ※3	—	11	25 ※4	16 ※5	5	46	4	4	3	—	2	3	—	1	1	18	23	3
	小計	880	102	—	102	197	118	41	356	30	35	21	—	20	28	—	19	1	154	242	26
経済学部 ※6	現代経済学科	600	85	若干名	85	168 ※7	70	13	251	12	30	6	2	3	8	1	3	—	65	187	12
	国際経済学科																				
経営学部	経営学科	380	41	10	51	120	40	10	170	10	15	5	—	5	5	—	5	—	45	107	7
	商学科	160	18	4	22	48	18	5	71	5	5	3	—	2	3	—	2	—	20	44	3
	小計	540	59	14	73	168	58	15	241	15	20	8	—	7	8	—	7	—	65	151	10
法学部	法律学科	445	66	若干名	66	140	60	19	219	9	15	5	—	6	10	—	4	—	49	106	5
政策学部	政策学科	308	38	若干名	38	92	41	11	144	6	10	5	—	3	4	—	3	—	31	90	5
国際学部	国際文化学科	372	48 ※8	4	52	89 ※10	43 ※12	11	143	8	14	6	—	6	13	—	1	1	49	98	30 ※14
	グローバルスタディーズ学科	135	15 ※9	2	17	25 ※11	15 ※13	2	42	6	8	4	—	4	8	—	2	1	33	40	3
	小計	507	63	6	69	114	58	13	185	14	22	10	—	10	21	—	3	2	82	138	33

※1：指定校推薦入試、付属校推薦入試、教育連携校推薦入試、関係校推薦入試、社会人推薦入試、総合型選抜入試の募集人員を含む。
※2：共通テスト併用数学方式７名の募集人員を含む。
※3：英語重視方式３名の募集人員を含む。
※4：英語重視方式２名、共通テスト併用リスニング方式３名の募集人員を含む。
※5：英語重視方式２名の募集人員を含む。共通テスト併用外国語方式２名の募集人員を含む。
※6：２学科で一括して募集を行う。
※7：共通テスト併用数学方式3名の募集人員を含む。
※8：英語重視方式５名の募集人員を含む。
※9：英語重視方式５名の募集人員を含む。
※10：英語重視方式５名、共通テスト併用リスニング方式７名の募集人員を含む。
※11：英語重視方式５名、共通テスト併用リスニング方式３名の募集人員を含む。
※12：英語重視方式５名、共通テスト併用外国語方式８名の募集人員を含む。
※13：英語重視方式２名、共通テスト併用外国語方式５名の募集人員を含む。
※14：中国引揚者等の子特別入試の募集人員を含む。

単位(名)

学部・学科・課程・専攻・領域			入学定員	公募推薦入試			一般選抜入試				共通テスト利用入試																その他入試※1	外国人留学生入試(帰国生徒を含む)
											〔前期日程〕								〔中期日程〕					〔後期日程〕				
				〔総合評価型〕	〔専門高校、専門学科・総合学科対象〕	合計	〔前期日程〕	〔中期日程〕	〔後期日程〕	合計	2科目	3科目	4科目	5科目	数学1教科	数学重視	理科重視	数理	2科目	3科目	数学重視	理科重視	数理	3科目	数学重視	合計		
社会学部	総合社会学科	現代社会領域	210	34	1	35	64 ※2	23	2	89	3	18	7	—	1	—	—	—	1	5	—	—	—	2	—	37	48	1
		文化・メディア領域	100	15	1	16	31 ※2	11	2	44	1	4	3	—	1	—	—	—	1	2	—	—	—	2	—	14	25	1
		健康・スポーツ社会領域	60	9	1	10	15 ※2	5	2	22	1	2	1	—	1	—	—	—	1	1	—	—	—	1	—	8	19	1
		現代福祉領域	80	13	1	14	19 ※2	7	2	28	1	4	1	—	1	—	—	—	1	2	—	—	—	1	—	11	26	1
	小計		450	71	4	75	129	46	8	183	6	28	12	—	4	—	—	—	4	10	—	—	—	6	—	70	118	4
先端理工学部	数理・情報科学課程		103	16	若干名	16	30	14	3	47	—	—	—	2	—	2	2	—	—	—	2	2	—	—	1	11	27	2
	知能情報メディア課程		103	16		16	30	14	3	47	—	—	—	2	—	2	2	—	—	—	2	2	—	—	1	11	27	2
	電子情報通信課程		103	16		16	30	14	3	47	—	—	—	2	—	2	2	—	—	—	2	2	—	—	1	11	27	2
	機械工学・ロボティクス課程		113	19		19	33	17	4	54	—	—	—	2	—	2	2	—	—	—	2	2	—	—	1	11	27	2
	応用化学課程		103	16		16	30	14	3	47	—	—	—	2	—	2	2	—	—	—	2	2	—	—	1	11	27	2
	環境科学課程		88	15		15	21	10	2	33	—	—	—	2	—	2	2	—	—	—	2	2	—	—	1	11	27	2
	小計		613	98	若干名	98	174	83	18	275	—	—	—	12	—	12	12	—	—	—	12	12	—	—	6	66	162	12
農学部	生命科学科		90	15	若干名	15	28	12	4	44	11 (3科目・5科目・数理)								5 (3科目・数理)					3	—	19	11	1
	農学科		134	22		22	31	20	4	55	9 (3科目・5科目・数理)								5 (3科目・数理)					3	—	17	38	2
	食品栄養学科		80	12		12	25	13	5	43	5 (3科目・5科目・数理)								3 (3科目・数理)					2	—	10	13	2
	食料農業システム学科		134	14 文系型 10 理系型		24	22 文系型 10 理系型	14 文系型 8 理系型	2 文系型 2 理系型	58	6 (2科目・3科目・4科目・数理)								3 (2科目・3科目・数理)					4	—	13	37	2
	小計		438	73	若干名	73	116	67	17	200	31								16					12	—	59	99	7
大学 合計			5,036	688	24	712	1,373	626	158	2,157	418								191					68		677	1,371	119

※1:指定校推薦入試、付属校推薦入試、教育連携校推薦入試、関係校推薦入試、社会人推薦入試、総合型選抜入試の募集人員を含む。
※2:共通テスト併用数学方式1名の募集人員を含む。

受験料

受験料

※受験料の他に手数料が必要です。

公募推薦入試〔総合評価型〕
一般選抜入試〔前期日程〕〔中期日程〕〔後期日程〕

同一試験日の１出願目：35,000円	同一試験日の2出願目以降１出願につき：10,000円

公募推薦入試〔専門高校、専門学科・総合学科対象〕

１出願：35,000円

共通テスト利用入試〔前期日程〕〔中期日程〕〔後期日程〕

同一日程の２出願目まで：20,000円	同一日程の５出願目まで：30,000円	同一日程の6出願目以降1出願につき：7,000円

受験料返還制度

一般選抜入試〔前期日程〕で合格した学部・学科・課程・専攻・領域に一般選抜入試〔中期日程〕においても出願しており、
一般選抜入試〔中期日程〕の本学独自試験を１科目も受験しなかった場合、当該受験料から手数料1,000円を差し引いた額を返還します。
※当該受験料とは、一般選抜入試〔中期日程〕受験料のうち、一般選抜入試〔前期日程〕で合格した学部・学科・課程・専攻・領域の受験料を指します。

対象となる受験生には、具体的な申請方法等をUCAROのメッセージ機能で通知します。（2026年3月上旬通知予定）
メッセージ受信後、以下の期間中にUCAROの「返金手続」から手続きしてください。
2026年3月5日（木）12時00分～3月19日（木）23時59分00秒

■ 共通テスト利用入試は受験料返還制度の対象となりません。
■ 試験（受験）を欠席する場合の連絡は不要です。
■ 受験料返還は2026年4月下旬を予定しています。

返還パターン例

一般選抜入試〔前期日程〕

受験学部	型・方式	合否
法学部	文系型・スタンダード方式	不合格
	文系型・高得点科目重視方式	不合格
政策学部	文系型・スタンダード方式	不合格
	文系型・高得点科目重視方式	合格

▼

一般選抜入試〔中期日程〕

試験日	試験出欠	受験学部	型・方式	受験料	返還金額	返還対象
2/14	欠席	法学部	文系型・スタンダード方式	35,000円	0円	―
		政策学部		＋ 10,000円	＋ 35,000円	○
		法学部	文系型・共通テスト併用３科目方式	＋ 10,000円	＋ 0円	―
2/15	欠席	法学部	文系型・高得点科目重視方式	35,000円	0円	―
		政策学部		＋ 10,000円	＋ 35,000円	○
			文系型・共通テスト併用３科目方式	＋ 10,000円	＋ 10,000円	○
			返還に係る手数料・税込		-1,000円	
			合計	110,000円	79,000円	

※一般選抜入試〔中期日程〕受験料のうち、一般選抜入試〔前期日程〕で合格した学部・学科・課程・専攻・領域の受験料が対象です。

感染症等による受験料返還制度

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス・インフルエンザ・はしか等）に罹患し、治癒していない場合、その感染症が他の受験生や監督者に拡がるおそれがあるので、原則として入学試験を受験することはできません。また、試験当日に発熱、咳、息苦しさ、倦怠感等の症状がある受験生についても同様に受験することはできません。

上記の理由により、本学の入学試験を欠席する場合は、受験料返還の申請を行うことができます。

※追試験は実施しません。
※共通テスト利用入試は対象となりません。

〔対象となる方〕

■ 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス・インフルエンザ・はしか等）に罹患し、治癒していない場合。

■ 発熱、咳、息苦しさ、倦怠感等の症状があって、必要事項が記載された診断書の提出が可能な場合。

診断書に記載が必要な事項は以下の通りです。
・当該諸症状が記載されていること。
・加療期間に欠席した試験日が含まれていること。
・学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に罹患した場合は、当該感染症名が記載されていること。

〔申請方法〕

①**欠席した試験日の翌日15時00分**までに、下記URL・2次元コードからアクセスできる申請フォームに必要事項を入力してください。
※必要事項が記載された診断書の画像データをアップロードいただきます。
※Googleアカウントにログインする必要があります。Googleアカウントが無い場合は作成してください。

②次の期間中に、UCAROの「返金手続」で入力してください。

公募推薦入試	〔総合評価型〕 〔専門高校等対象〕	2025年12月12日（金）12時00分～12月26日（金）23時59分00秒
一般選抜入試	〔前期日程〕 〔中期日程〕	2026年3月5日（木）12時00分～3月19日（木）23時59分00秒
	〔後期日程〕	2026年3月12日（木）12時00分～3月19日（木）23時59分00秒

※UCARO「返金手続」の具体的な方法については、申請方法①を完了した受験生にのみ、申請期間が開始するまでにUCAROメッセージにて案内します。

〔返還予定日〕

公募推薦入試	〔総合評価型〕 〔専門高校等対象〕	1月下旬
一般選抜入試	〔前期日程〕 〔中期日程〕 〔後期日程〕	4月下旬

感染症等による受験料返還制度
https://www.ryukoku.ac.jp/admission/nyushi/syutsugan/henkan2.html

学費等

2026（令和8）年度入学者の学費および諸会費は以下のとおりです。

入学時納入金 入学手続時に納入が必要な学費・諸会費です。
（指定する期間内に手続きを行ってください）

後期納入金 後期授業の開始前に納入が必要な学費・諸会費です。
（後期納入金に関する納入期日等の詳細は、入学後「保護者ポータルサイト」でご確認ください）

初年度納入金 第１年次（初年度）に必要な学費・諸会費の総額です。
（第２年次以降の納入金に関する詳細については、入学後に経理課よりご案内します）

〔単位：円〕

第1年次学費
（第１年次納入金総額）

		入学金 ※1	前期授業料 ※2	前期実験実習料・実習料	前期留学実習料	諸会費 入学時	入学金＋前期学費等小計 入学時納入金	後期授業料 ※2	後期実験実習料・実習料	後期留学実習料	諸会費 後期	後期学費等小計 後期納入金	合計（第1年次納入金総額） 初年度納入金
心理学部		260,000	503,500	—	—	26,250	789,750	503,500	—	—	6,750	510,250	1,300,000
文学部	歴史学科文化遺産学専攻	260,000	448,450	—	—	26,250	734,700	448,450	—	—	6,750	455,200	1,189,900
	歴史学科文化遺産学専攻以外	260,000	430,500	—	—	26,250	716,750	430,500	—	—	6,750	437,250	1,154,000
経済学部		260,000	430,500	—	—	26,250	716,750	430,500	—	—	6,750	437,250	1,154,000
経営学部		260,000	430,500	—	—	24,250	714,750	430,500	—	—	6,750	437,250	1,152,000
法学部		260,000	430,500	—	—	26,750	717,250	430,500	—	—	7,250	437,750	1,155,000
政策学部		260,000	430,500	7,500	—	26,750	724,750	430,500	7,500	—	7,250	445,250	1,170,000
国際学部	国際文化学科	260,000	458,000	—	—	26,750	744,750	458,000	—	—	7,250	465,250	1,210,000
	グローバルスタディーズ学科	260,000	515,500	—	100,000	26,750	902,250	515,500	—	100,000	7,250	622,750	1,525,000
社会学部		260,000	448,500	—	—	24,750	733,250	448,500	—	—	7,250	455,750	1,189,000
先端理工学部	数理・情報科学課程	260,000	594,500	71,800	—	26,250	952,550	594,500	71,800	—	6,750	673,050	1,625,600
	数理・情報科学課程 以外	260,000	619,500	71,800	—	26,250	977,550	619,500	71,800	—	6,750	698,050	1,675,600
農学部	生命科学科	260,000	579,500	71,800	—	24,250	935,550	579,500	71,800	—	6,750	658,050	1,593,600
	農学科	260,000	579,500	71,800	—	24,250	935,550	579,500	71,800	—	6,750	658,050	1,593,600
	食品栄養学科	260,000	589,500	96,800	—	24,250	970,550	589,500	96,800	—	6,750	693,050	1,663,600
	食料農業システム学科	260,000	499,500	17,950	—	24,250	801,700	499,500	17,950	—	6,750	524,200	1,325,900

※1：入学金は入学年度のみ納入していただきます。　※2：授業料は、入学時の学費負担軽減を図るため、入学初年度（１年次）は、年間260,000円を減免しています。

〔単位：円〕

第1年次諸会費内訳

		諸会費 入学時	諸会費 後期	合計 初年度
心理学部		26,250	6,750	33,000
文学部	歴史学科文化遺産学専攻	26,250	6,750	33,000
	歴史学科文化遺産学専攻以外	26,250	6,750	33,000
経済学部		26,250	6,750	33,000
経営学部		24,250	6,750	31,000
法学部		26,750	7,250	34,000
政策学部		26,750	7,250	34,000
国際学部	国際文化学科	26,750	7,250	34,000
	グローバルスタディーズ学科	26,750	7,250	34,000
社会学部		24,750	7,250	32,000
先端理工学部	数理・情報科学課程	26,250	6,750	33,000
	数理・情報科学課程 以外	26,250	6,750	33,000
農学部	生命科学科	24,250	6,750	31,000
	農学科	24,250	6,750	31,000
	食品栄養学科	24,250	6,750	31,000
	食料農業システム学科	24,250	6,750	31,000

注：諸会費の内訳について

① 諸会費は、学会、学友会、親和会、校友会からの委託徴収金です。

② 各学部等には、それぞれの学術研究の推進のために、専任教員、大学院生、学部学生等で構成する学会を設けています。その学会の会費として、入会金2,000円（経営学部・社会学部・農学部を除く）、学会費［心理学部・文学部・経済学部・経営学部・先端理工学部・農学部はそれぞれ年間3,000円（前期1,500円、後期1,500円）、法学部・政策学部・国際学部・社会学部はそれぞれ年間4,000円（前期2,000円、後期2,000円）］を納入していただきます。

③ 学友会はすべての学生によって構成され、学生の声を反映させながら学生生活の改善・向上に取り組んでいる学生自治会です。その会費として、入会金4,500円、学友会費年間3,500円（前期1,750円、後期1,750円）を納入していただきます。

④ 親和会は、学生の保護者をもって構成され、龍谷大学の発展に資し、あわせて会員相互の親睦を図ることを目的としています。その会費として、入会金3,000円、親和会費年間7,000円（前期3,500円、後期3,500円）を納入していただきます。

⑤ 校友会は、龍谷大学および龍谷大学短期大学部を卒業した人等で、組織されています。入会金として、40,000円を納入していただくことが必要ですが、この会費のうち、10,000円を入学時に予納していただきます。残額については、卒業年次に納入していただきます。

龍谷大学の奨学金制度は、
Webページよりご確認ください。

高等教育の修学支援新制度に係る
本学の取扱いについて

龍谷大学は、「高等教育の修学支援新制度（授業料等減免・給付型奨学金）」の対象校に認定されています。
龍谷大学では、「高等教育の修学支援新制度」の対象者の入学申込金・入学時納入金を以下のとおり取り扱います。

〔龍谷大学での入学申込金・入学時納入金の取扱いについて〕

- 入学手続Ⅰ・Ⅱ（入学申込金・入学時納入金）は、入学試験要項に記載の納入期日までに全額を納入いただく必要があります。（所定の期日までに納入がない場合は入学が認められませんのでご注意ください）
- 入学後に所定の手続きを経て修学支援新制度の奨学生として採用され、入学金減免額、および前期授業料減免額が決定したのち、大学から減免相当額を還付いたします。
- 入学後の手続きについては、新入生特設サイト（３月以降に公開予定）をご確認ください。

〔高等教育の修学支援新制度に関する注意事項について〕

- 予約採用者（高校で手続した方）の手続きは、入学後、４月に進学届の提出を行わないと完了しません。
- 以下の奨学金により授業料の減免を受けた方が、修学支援新制度に採用された場合は、まずは、当該の奨学金制度を適用して授業料等を減免し、減免後の授業料等の金額から修学支援新制度による減免を行います。
  - ・優秀スポーツ選手奨学金（予約採用型）〈Ｓ給付〉
  - ・災害学費援助奨学金

お問い合わせ：龍谷大学 学生部　Tel.075-645-2067　〔窓口取扱時間〕平日10：30～17：00（土日祝・大学休業日を除く）

公募推薦入試〔総合評価型〕

他大学との併願が可能。

専願制入試ではありません。国公立大学や他の私立大学との併願が可能です。

調査書・英語資格検定試験が活かせる。

高校の調査書の点数（全体の学習成績の状況）が10倍に得点化される「スタンダード方式」と、英語資格検定試験のスコアが得点化される「英語資格試験利用方式」があります。

１日の試験で最大６併願できる。また複数日受験が可能。

入試方式と学部・学科・課程・専攻・領域を組み合わせて、１日の試験で最大６回の合否判定を受けることができます。

高等学校の教科書に沿った基礎・基本を重視した内容。

出題の傾向と対策は過去問題集を活用してください。

英語資格検定試験得点換算表　※2023年4月1日以降に受検したものに限る（スコアは下限）。

■ 英語資格を利用する入試では、出願時に資格（スコア）を証明する文書の提出が必要です。例えば、英検（実用英語技能検定）の場合、「合格証明書」または「英検CSEスコア証明書」または「個人成績表」の写しを提出いただきます（いずれも日本英語検定協会から発送される紙の証明書類の写しに限る）。詳しくは、P.60〜P.61をご確認ください。

■ 英語資格試験利用方式では、事前課題である「大学入学希望理由」の内容と、指定する２科目の得点、英語資格検定試験の点数〈100点満点〉（スコアを得点換算したもの［下表］）の合計点をもとに総合的に合否判定します。

実用英語技能検定試験の合否に関わらず、指定された級を受験したCSEスコアで得点換算します。

得点	実用英語技能検定（英検®CSEスコア）	GTEC	ケンブリッジ英語検定	IELTS™	TEAP（４技能）	TEAP CBT	TOEFL iBT®	TOEIC® L&R TOEIC® S&W
100点	2,300点（準１級以上受験）	1,180点	160点	5.5	309点	600点	72点	合計1,560点
90点	2,150点（２級・準１級受験）	1,050点	150点	5.0	267点	510点	56点	合計1,360点
80点	1,950点（２級・準１級受験）	930点	140点	4.0	225点	420点	42点	合計1,150点
70点	1,850点（２級受験）	810点	130点	—	195点	355点	—	合計1,000点

※実用英語技能検定は、英検S-CBT®、英検®S-Interviewを含む。（英検IBA®・英検プレテスト®は除く。）
※GTECはOFFICIAL SCORE CERTIFICATEを提出してください（CBTを含む）。
※TEAPは４技能すべてを受検した場合に限る。
※TOEFL iBT®はTest Dateスコアに限る（「My Best™ Scores」は利用できない）。
※TOEIC®は、L&R IPテスト・IPオンラインテスト、S&W IPテスト・IPオンラインテストは除く。TOEIC® L&R/TOEIC® S&Wについては、TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定する。
※ケンブリッジ英語検定は、Linguaskillを含む。

入試方式

公募推薦入試〔総合評価型〕には、５つの入試方式があり、志望する学部に合わせて選択することが可能です。
右ページの「科目・配点」とあわせてご確認ください。

スタンダード方式
事前課題である「大学入学希望理由」の内容と、指定する２科目の得点と、調査書の点数〈50点満点〉（「全体の学習成績の状況」を10倍に換算したもの）の合計点で総合的に合否判定します。

英語資格試験利用方式
事前課題である「大学入学希望理由」の内容と、英語資格検定試験の点数〈100点満点〉（スコアを得点換算したもの【上記得点換算表】）と、指定する２科目の得点の合計点で総合的に合否判定します。

２科目方式
事前課題である「大学入学希望理由」の内容と、指定する２科目の得点の合計点で総合的に合否判定します。

高得点科目重視方式 !
事前課題である「大学入学希望理由」の内容と、指定する２科目のうち、高得点１科目の得点を２倍に換算した得点〈200点満点〉と、残り１科目の得点の合計点で総合的に合否判定します。

英語重視方式
事前課題である「大学入学希望理由」の内容と、英語の得点を３倍に換算した得点〈300点満点〉と、国語の得点の合計点で総合的に合否判定します。

! 先端理工学部の高得点科目重視方式は、事前課題である「大学入学希望理由」の内容と、数学または理科の得点を２倍に換算した得点〈200点満点〉と、英語の得点の合計点で総合的に合否判定します。

事前課題

公募推薦入試〔総合評価型〕のすべての入試方式に事前課題の提出が必要です（記入は１回のみで可）。
大学入学希望理由として次の内容を提出してください。

「本学の公募推薦入試〔総合評価型〕のアドミッション・ポリシー（P.78）の内容をよく理解した上で、龍谷大学への入学を希望するあなたの志や熱意について記入してください。（200文字以上400文字以内）」（提出方法はP.58で確認してください。）

科目・配点

事前課題の詳細については、P.58で確認してください。

文系型

学部	入試方式	本学独自試験	調査書	英語資格試験	合計	事前課題
心理学部　政策学部 文学部　国際学部 経済学部　社会学部 経営学部　農学部 ！ 法学部	スタンダード方式	英語100点 ＋ 国語100点	＋ 50点		＝ 250点	大学入学希望理由
	英語資格試験利用方式	英語100点 ＋ 国語100点		＋ 100点	＝ 300点	
	２科目方式	英語100点 ＋ 国語100点			＝ 200点	
	高得点科目重視方式	英語 ＋ 国語のうち **高得点１科目200点** ＋ 残り１科目100点			＝ 300点	
文学部 ！ 国際学部	英語重視方式	英語300点 ＋ 国語100点			＝ 400点	

！ 農学部は食料農業システム学科のみ／文学部は英語英米文学科のみ

理系型

学部	入試方式	本学独自試験※2	調査書	英語資格試験	合計	事前課題
先端理工学部 農学部	スタンダード方式	英語100点 ＋ 数学※1 or 理科100点	＋ 50点		＝ 250点	大学入学希望理由
	英語資格試験利用方式	英語100点 ＋ 数学※1 or 理科100点		＋ 100点	＝ 300点	
	２科目方式	英語100点 ＋ 数学※1 or 理科100点			＝ 200点	
	高得点科目重視方式 ！	先端理工学部… 英語100点 ＋ **数学※1 or 理科200点** 農学部… 英語 ＋ 数学※1 or 理科のうち **高得点１科目200点** ＋ 残り１科目100点			＝ 300点	

！ 高得点科目重視方式は出願する学部によって計算方法が異なります。例えば、先端理工学部と農学部の両方に出願し、英語100点、数学 or 理科50点を獲得した場合、事前課題である「大学入学希望理由」の内容と先端理工学部では200点（英語100点＋数学 or 理科100点）、農学部では250点（英語200点＋数学 or 理科50点）で総合的に合否を判定します。

※1：数学の試験内容は以下のとおりです。

数学	数学（1）	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A（図形の性質・場合の数と確率）・数学B（数列）・数学C（ベクトル・平面上の曲線と複素数平面）
	数学（2）	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A（図形の性質・場合の数と確率）・数学B（数列）・数学C（ベクトル）

※2：数学 or 理科における選択可能科目は以下のとおりです。試験当日に、出願した学科・課程の選択可能科目を解答してください。

入試型	学部	学科・課程	試験科目				
			1限目 英語〈70分〉	2限目 数学 or 理科〈60分〉			
				数学（1）	数学（2）	理科（化学）	理科（生物）
理系型	先端理工学部	数理・情報科学課程	○	○	－	－	－
		知能情報メディア課程	○	○	－	－	－
		電子情報通信課程	○	○	－	－	－
		機械工学・ロボティクス課程	○	○	－	－	－
		応用化学課程	○	○	○	○	－
		環境科学課程	○	○	○	○	○
	農学部	生命科学科	○	○	○	○	○
		農学科	○	○	○	○	○
		食品栄養学科	○	○	○	○	○
		食料農業システム学科	○	○	○	○	○

※ 先端理工学部の数理・情報科学課程、知能情報メディア課程、電子情報通信課程、機械工学・ロボティクス課程は、数学（1）のみ選択可能。
※ 先端理工学部の応用化学課程は、数学（1）、数学（2）、理科（化学）から選択解答可能。
※ 先端理工学部の環境科学課程、および農学部は数学（1）、数学（2）、理科（化学）、理科（生物）から選択解答可能。

解答方式・試験時間・試験内容

入試方式により、受験が必要な教科・科目は異なります。
P.16の「入試方式」、P.17「科目・配点」とあわせてご確認ください。

文系型	英語	マーク式(70分) 10:40〜11:50	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
	国語	マーク式(60分) 13:10〜14:10	現代の国語・言語文化・論理国語・古典探究（いずれも漢文除く）

※試験開始20分前の説明開始時刻までに指定の試験室に入室してください。

理系型	英語	マーク式(70分) 10:40〜11:50	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
	数学(1)	記述式(60分) 13:10〜14:10	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A（図形の性質・場合の数と確率）・数学B（数列）・ 数学C（ベクトル・平面上の曲線と複素数平面）
	数学(2)	記述式(60分) 13:10〜14:10	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A（図形の性質・場合の数と確率）・数学B（数列）・数学C（ベクトル）
	理科	マーク式(60分) 13:10〜14:10	化学（化学基礎・化学）、生物（生物基礎・生物）

※試験開始20分前の説明開始時刻までに指定の試験室に入室してください。

調査書	高等学校における学習成績(全体の学習成績の状況)を10倍に換算します。※スタンダード方式のみ
英語資格検定試験	P.16の〈英語資格検定試験 得点換算表〉をご確認ください。

出願資格・推薦基準

(出願資格)
次の① または②と、③に該当する者。
① 高等学校もしくは中等教育学校を、2023年度以降に卒業した者、および2026年３月卒業見込みの者。
② 通常の課程による12年の学校教育を、2023年度以降に卒業(修了)した者、および2026年３月卒業(修了)見込みの者。
③ 学業、人物、ともに優秀で、出身高等学校長もしくは中等教育学校長が推薦する者。
(推薦基準)
本学のアドミッション・ポリシー〔公募推薦入試(総合評価型)〕をよく理解しており、入学への志や熱意を有していると認められる者。
調査書に記載している学習成績の状況から、総合的な基礎学力および適性を有していると認められる者。

本学では以下の学校を2023年度以降に修了した者および2026年３月31日までに修了見込みの者については出願資格を認めています

【朝鮮高級学校：12 校】
北海道朝鮮初中高級学校、東北朝鮮初中高級学校、茨城朝鮮初中高級学校、東京朝鮮中高級学校、神奈川朝鮮中高級学校、愛知朝鮮中高級学校、
京都朝鮮中高級学校、大阪朝鮮高級学校、神戸朝鮮高級学校、広島朝鮮初中高級学校、山口朝鮮高級学校、九州朝鮮中高級学校

合否判定

公募推薦入試〔総合評価型〕

1. 各学部・学科・課程・専攻・領域において、入試型・方式毎に合否を判定します。

2.(1) スタンダード方式 受験者
事前課題を提出し、指定するすべての試験科目を受験した者を対象とし、①事前課題である「大学入学希望理由」の内容、②指定する教科・科目の合計点に受験者の高等学校における学習成績(全体の学習成績の状況)の10倍〔50点満点〕を加算した点数、これら①と②をもとに総合的に合否を判定します。

(2) 英語資格試験利用方式 受験者
事前課題を提出し、指定するすべての試験科目を受験した者を対象とし、①事前課題である「大学入学希望理由」の内容、②指定する教科・科目の合計点に、英語資格検定試験のスコア〔100点満点〕を加算した点数、これら①と②をもとに総合的に合否を判定します。

(3) ２科目方式・高得点科目重視方式・英語重視方式 受験者
事前課題を提出し、指定するすべての試験科目を受験した者を対象とし、①事前課題である「大学入学希望理由」の内容、②指定する教科・科目の合計点、これら①と②をもとに総合的に合否を判定します。

※先端理工学部は、出願する課程により選択可能な科目に制限があります。不適切な科目を選択してしまうと、当該科目は欠席扱いとなり合否の判定対象となりません。
例えば、数理・情報科学課程と応用化学課程に出願し、2時限目で「数学(２)」を選択解答した場合、応用化学課程は出席として扱いますが、数理・情報科学課程は欠席扱いとなり合否の判定対象となりません。

3. 教科・科目の点数については、試験日や選択科目間で「中央値補正法」等による得点調整を行います。中央値は50点。

公募推薦入試〔総合評価型〕出願パターン

公募推薦入試〔総合評価型〕は、調査書や英語資格検定試験、得意科目が活かせる入試方式があります。入試方式と学部・学科・課程・専攻・領域を組み合わせて出願することで、合格のチャンスを広げることができます。１日の試験で最大６出願が可能です。

同じ試験日に文系型と理系型の両方を使って出願することはできません。

１日の試験日に複数出願する場合の例

① 英語力を活かして受験したい。

	１出願目	２出願目	３出願目	４出願目	５出願目	６出願目
文系型	国際学部 国際文化学科 英語資格試験利用方式 35,000円	国際学部 国際文化学科 英語重視方式 10,000円	国際学部 グローバルスタディーズ学科 英語資格試験利用方式 10,000円	国際学部 グローバルスタディーズ学科 英語重視方式 10,000円	文学部 英語英米文学科 英語資格試験利用方式 10,000円	文学部 英語英米文学科 英語重視方式 10,000円

② 複数の学部・学科・課程・専攻・領域に出願したい。

	１出願目	２出願目	３出願目	４出願目	５出願目	６出願目
文系型	心理学部 ２科目方式 35,000円	経済学部 ２科目方式 10,000円	経営学部 商学科 ２科目方式 10,000円	政策学部 ２科目方式 10,000円	社会学部 総合社会学科 現代社会領域 ２科目方式 10,000円	社会学部 総合社会学科 文化・メディア領域 ２科目方式 10,000円

	１出願目	２出願目	３出願目	４出願目	５出願目	６出願目
理系型	先端理工学部 応用化学課程 高得点科目重視方式 35,000円	先端理工学部 環境科学課程 高得点科目重視方式 10,000円	農学部 生命科学科 高得点科目重視方式 10,000円	農学部 農学科 高得点科目重視方式 10,000円	農学部 食品栄養学科 高得点科目重視方式 10,000円	農学部 食料農業システム学科 高得点科目重視方式 10,000円

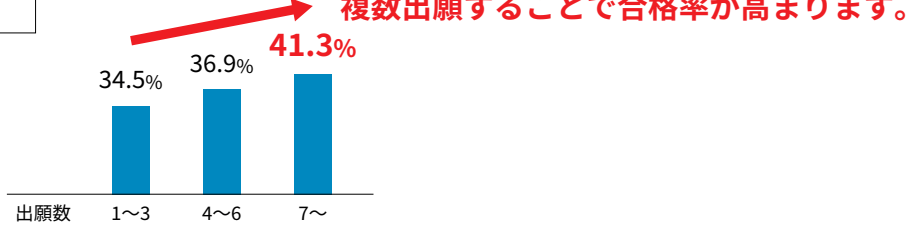
③ 複数の入試方式で出願したい。

	１出願目	２出願目	３出願目	４出願目	５出願目	６出願目
文系型	経済学部 スタンダード方式 35,000円	経済学部 ２科目方式 10,000円	経済学部 高得点科目重視方式 10,000円	経営学部 経営学科 スタンダード方式 10,000円	経営学部 商学科 ２科目方式 10,000円	経営学部 商学科 高得点科目重視方式 10,000円

１日目と２日目を、同じ組み合わせでも異なる組み合わせでも出願することが可能です。

複数出願で、合格率が高まります。

2025年度公募推薦入試における
出願数別合格率



公募推薦入試　〔専門高校、専門学科・総合学科対象〕

〔専門高校、専門学科・総合学科対象〕は、現役生対象の入試です。

※公募推薦入試〔専門高校等対象〕は同一試験日の公募推薦入試〔総合評価型〕や、他の公募推薦入試〔専門高校、専門学科・総合学科対象〕との併願はできません。

科目・配点

入試種別	学部	本学独自試験	合計
〔専門高校、専門学科・総合学科対象〕	経済学部　法学部	英語100点 ＋ エッセー100点	＝ 200点
	経営学部	国語100点 ＋ 面接100点	＝ 200点
	政策学部	英語100点 ＋ 小論文100点	＝ 200点
	国際学部　社会学部　農学部	小論文100点 ＋ 面接100点	＝ 200点
	先端理工学部	数学（化学※）100点 ＋ 小論文100点	＝ 200点

※化学は、応用化学課程および、環境科学課程志願者のみ選択可。

解答方式・試験時間・試験内容

※試験開始20分前の説明開始時刻までに指定の試験室に入室してください。

〔専門高校 専門学科・総合学科対象〕	経済学部	英語	マーク式（70分）	10:40～11:50	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
		エッセー	記述式（120分）	13:10～15:10	受験生の論理的思考力や文書表現力等を評価し、経済学部での学修にあたっての適性を判断します。
	経営学部	国語	マーク式（40分）	13:30～14:10	現代の国語・言語文化・論理国語（いずれも古文・漢文除く）
		面接	—	14:30～	経営学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）について事前に理解しておくことを前提に、出願書類を基にして、志望動機・これまで取得した資格・大学生活の抱負などをふまえて適性を判定します。
	法学部	英語	マーク式（70分）	10:40～11:50	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
		エッセー	記述式（90分）	13:10～14:40	受験生の論理的思考力や文書表現力等を評価し、法学部での学修にあたっての適性を判断します。
	政策学部	英語	マーク式（70分）	10:40～11:50	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
		小論文	記述式（60分）	13:10～14:10	受験生の文章表現力や論理性などを評価し、政策学部で学ぶにあたっての適性を判断します。
	国際学部	小論文	記述式（60分）	9:10～10:10	受験生の思考力、文章構成力などを評価し、国際学部で学ぶにあたっての適性を判定します。（グローバルスタディーズ学科では英語の小論文となります）
		面接	—	10:30～	国際学部での勉学を強く希望し入学を志す理由、学業に情熱を注ぎ続けられる意欲と勤勉さの持ち主であるか、国際コミュニケーションに重要な異文化を理解する素養を有しているか等を中心に面接します（グローバルスタディーズ学科では日本語と英語を併用して面接を行います）。
	社会学部	小論文	記述式（60分）	9:10～10:10	受験生の思考力、意見表現能力を評価し、社会学部で学ぶにあたっての適性・素質を判定します。
		面接	—	10:30～	この試験では社会学部での勉学を強く希望し入学を志すのかについての適性・素質を判定します。入学後も学業に情熱を注ぎ続けることのできる強い意志を有しているかについても判定します。
	先端理工学部	小論文	記述式（70分）	10:40～11:50	先端理工学部で学ぶ際に必要な論理的思考を見るために、あるテーマに沿った小論文を課し、その論理性や表現力について評価します。
		数学（化学）	数学：記述式（60分） 化学：マーク式（60分）	13:10～14:10	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A（図形の性質・場合の数と確率）・数学B（数列）・数学C（ベクトル）／化学（化学基礎・化学）
	農学部	小論文	記述式（60分）	9:10～10:10	受験生の論理的思考力や文書表現力等を評価し、農学部で学ぶにあたっての適性を判定します。
		面接	—	10:30～	農学部が定める入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）への深い理解を前提として、志望する学科に対する明確な動機と学修意欲などを中心に評価します。

出願資格

公募推薦入試〔専門高校、専門学科・総合学科対象〕

次の①・②いずれかに該当し、かつ出願する学部・学科・課程・領域が定める出願資格を満たす者。

①専門高校、高等学校の専門学科、または総合学科を2026年３月に卒業見込みの者。

②朝鮮高級学校の専門学科、または総合学科を2026年３月に卒業見込みの者。

■ 専門高校とは農業高校・工業高校・商業高校等専門教育を主とする高等学校を指します
■ 専門学科とは高等学校の中で農業科・工業科・商業科・水産科・家庭科・看護科・情報科・福祉科・理数科・体育科・音楽科・美術科・英語科等専門教育を主とする学科を指します

経済学部　法学部　政策学部　社会学部

３学期制の高等学校においては３年１学期までの、２学期制の高等学校においては３年前期までの学習成績（全体の学習成績の状況）が3.8以上であること。

経営学部

３学期制の高等学校においては３年１学期までの、２学期制の高等学校においては３年前期までの学習成績（全体の学習成績の状況）が3.8以上であること。
以下の出願資格を満たす者。

【商業に関する学科の場合】
高等学校学習指導要領に基づく専門教育に関する教科（商業）の科目（※1）を25単位以上修得している者、または、卒業までに修得見込みの者に限る。
ただし、上記単位数の中に各自治体の教育委員会が認めた商業科に関する学校設定科目（※2）を５単位まで含めることができる。

【商業に関する学科を除く専門学科・総合学科の場合】
高等学校学習指導要領に基づく専門教育に関する教科（商業）の科目（※1）を25単位以上修得している者、または卒業までに修得見込みの者に限る。
ただし、上記単位数の中に外国語に属する科目（※3）の単位を５単位まで含めることができる。

次のいずれかの資格を取得していること（合格証書の写しを調査書に添付すること）。
■簿記実務検定１級（全国商業高等学校協会）「会計」「原価計算」ともに合格していること　■簿記検定２級以上（日本商工会議所）
■簿記能力検定１級以上（全国経理教育協会）「商業簿記・会計学」「原価計算・工業簿記」（2024年4月以前）、「商業簿記・財務会計」「原価計算・管理会計」（2024年5月以降）ともに合格していること
■情報処理検定１級（全国商業高等学校協会）「ビジネス情報部門」「プログラミング部門」いずれかに合格していること　■基本情報技術者　■ITパスポート　■情報セキュリティマネジメント

※1：ビジネス基礎、課題研究、総合実践、ビジネス・コミュニケーション、マーケティング、商品開発と流通、観光ビジネス、ビジネス・マネジメント、グローバル経済、ビジネス法規、簿記、財務会計Ⅰ、財務会計Ⅱ、原価計算、管理会計、情報処理、ソフトウェア活用、プログラミング、ネットワーク活用、ネットワーク管理。
※2：高等学校学習指導要領に基づく専門教育に関する教科（商業）の科目25単位に学校設定科目を含める場合は、出願者が修得した年度に関わる科目の学校設定科目設置届の写しを調査書に添付すること。
※3：英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ

国際学部

３学期制の高等学校においては３年１学期までの、２学期制の高等学校においては３年前期までの学習成績（全体の学習成績の状況）が3.8以上であること。
以下の出願資格を満たす者。

【国際文化学科】３学期制の高等学校においては３年１学期までの、２学期制の高等学校においては３年前期までの高等学校学習指導要領に基づく普通教育に関する教科（外国語）の科目（※1）、および、専門教育に関する教科（英語）の科目（※2）の学習成績の状況が4.0以上であること。
【グローバルスタディーズ学科】３学期制の高等学校においては３年１学期までの、２学期制の高等学校においては３年前期までの高等学校学習指導要領に基づく普通教育に関する教科（外国語）の科目（※1）、および、専門教育に関する教科（英語）の科目（※2）の学習成績の状況が4.5以上であること。普通教育に関する教科（外国語）の科目および専門教育に関する教科（英語）の科目の学習成績の状況が、4.0以上4.5未満の場合は、英語について以下の条件のうち１つを満たしていること。なお、取得したことを実施団体が証明する正式文書（写し）を高等学校調査書に添付すること。
※1：英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ等。
※2：総合英語Ⅰ、総合英語Ⅱ、総合英語Ⅲ、ディベート・ディスカッションⅠ、ディベート・ディスカッションⅡ、エッセイライティングⅠ、エッセイライティングⅡ等。

2023年４月１日以降に受検した資格・検定試験を有効とする

a.実用英語技能検定（英検）2級以上　b.TOEFL iBT® 55点以上（Test Dateスコアに限る）　c.TOEIC® L＆R 600点以上
d.国連英検B級以上　e.GTEC 920点以上（OFFICIAL SCORE CERTIFICATEを提出してください。）

TOEFL®は、公式スコア票（Official Score Reports）または受験者控用スコアレポート（Test Taker Score Report）のいずれかを提出すること。
TOEFL iBT®はTest Dateスコアに限る（「My Best™ Scores」は利用できない）。

※実用英語技能検定は、英検１day S-CBT、英検CBT®、英検２day S-Interviewを含む（英検IBA®は除く）。※GTECはOFFICIAL SCORE CERTIFICATEを提出してください（CBTを含む）。
※TOEIC®は、L&R IPテスト・IPオンラインテストは除く。

先端理工学部

３学期制の高等学校においては３年１学期までの、２学期制の高等学校においては３年前期までの学習成績（全体の学習成績の状況）が3.5以上であること。

農学部

３学期制の高等学校においては３年１学期までの、２学期制の高等学校においては３年前期までの学習成績（全体の学習成績の状況）が3.8以上であること。
農学科を志願する場合は、以下の出願資格を満たすこと。

【農業に関する学科の場合】高等学校学習指導要領に基づく普通教育に関する教科（農業）の科目（※１）を25単位以上修得している者。または、卒業までに取得見込みの者に限る。
【専門学科、総合学科の場合】高等学校学習指導要領に基づく普通教育に関する教科（農業）の科目（※１）を25単位以上修得している者。または、卒業までに取得見込みの者に限る。ただし、「水産」、「家庭」、「商業」の教科・科目を５単位まで上記の単位数に含めることができる。

※1：農業と環境、課題研究、総合実習、農業と情報、作物、野菜、果樹、草花、畜産、栽培と環境、飼育と環境、農業経営、農業機械、植物バイオテクノロジー、食品製造、食品化学、食品微生物、食品流通、森林科学、森林経営、林産物利用、農業土木設計、農業土木施工、水循環、造園計画、造園施工管理、造園植栽、測量、生物活用、地域資源活用等。

＊本学では朝鮮高級学校の該当12校を2026年３月31日までに修了見込みの者については出願資格を認めています。

【朝鮮高級学校：12 校】	北海道朝鮮初中高級学校　東北朝鮮初中高級学校　茨城朝鮮初中高級学校　東京朝鮮中高級学校　神奈川朝鮮中高級学校　愛知朝鮮中高級学校 京都朝鮮中高級学校　大阪朝鮮高級学校　神戸朝鮮高級学校　広島朝鮮初中高級学校　山口朝鮮高級学校　九州朝鮮中高級学校

合否判定

公募推薦入試

〔専門高校、専門学科・総合学科対象〕

経済学部・法学部：すべての試験科目を受験した者を対象とし、「英語」と「エッセー」の合計点で合否を判定します。
経営学部：すべての試験科目を受験した者を対象とし、「国語」と「面接」の合計点で合否を判定します。
政策学部：すべての試験科目を受験した者を対象とし、「英語」と「小論文」の合計点で合否を判定します。
国際学部・社会学部・農学部：すべての試験科目を受験した者を対象とし、「小論文」と「面接」の合計点で合否を判定します。
先端理工学部：すべての試験科目を受験した者を対象とし、「小論文」と「数学」または「化学」の合計点で合否を判定します。

一般選抜入試 〔前期日程〕〔中期日程〕〔後期日程〕

出題傾向は教科書ベース。

基礎・基本を重視した出題です。高等学校の教科書をベースに、過去問題集（傾向と対策）を活用してください。

１日の試験で最大６併願できる。また複数日受験が可能。

入試方式と学部・学科・課程・専攻・領域を組み合わせて、１日の試験で最大６回の合否判定を受けることができます。

大学入学共通テストを併用する入試方式が充実。

一般選抜入試（共通テスト併用方式）を全日程で実施します。

得意科目（高得点科目）を活かせる方式がある。

本学独自試験や大学入学共通テストの得意科目（高得点科目）を活かせる入試方式が充実しています。

資格・検定試験の基準を満たせば大学入学共通テストの英語を得点換算。

全日程を対象とし、該当する入試方式で英語資格検定試験のスコアが下表の基準を満たせば、
大学入学共通テスト「外国語の英語（リーディング・リスニング）」の得点を100点、85点、70点の３段階で得点換算します。

英語資格検定試験得点換算表

※2023年4月1日以降に受検したものに限る（スコアは下限）。

■ 英語資格を利用する入試では、出願時に資格（スコア）を証明する文書の提出が必要です。例えば、英検（実用英語技能検定）の場合、「合格証明書」または「英検CSEスコア証明書」または「個人成績表」の写しを提出いただきます（いずれも日本英語検定協会から発送される紙の証明書類の写しに限る）。詳しくは、P.60〜P.61をご確認ください。

実用英語技能検定試験の合否に関わらず、指定された級を受験したCSEスコアで得点換算します。

得点	実用英語技能検定（英検®CSEスコア）	GTEC	ケンブリッジ英語検定	IELTS™	TEAP（４技能）	TEAP CBT	TOEFL iBT®	TOEIC® L&R TOEIC® S&W
100点	2,300点（準１級以上受験）	1,180点	160点	5.5	309点	600点	72点	合計1,560点
85点	2,150点（２級・準１級受験）	1,050点	150点	5.0	267点	510点	56点	合計1,360点
70点	1,950点（２級・準１級受験）	930点	140点	4.0	225点	420点	42点	合計1,150点

外国語の配点が「200点」の入試方式は、上記表の得点を２倍に得点換算します。
大学入学共通テスト「外国語の英語（リーディング・リスニング）」の受験が必要です。共通テストの英語（リーディング・リスニング）の得点と本制度による得点換算後の得点の高い方を採用します。

※実用英語技能検定は、英検S-CBT®、英検®S-Interviewを含む。
（英検IBA®・英検プレテスト®は除く。）
※GTECはOFFICIAL SCORE CERTIFICATEを提出してください（CBTを含む）。
※TEAPは４技能すべてを受検した場合に限る。
※TOEFL iBT®はTest Dateスコアに限る（「My Best™ Scores」は利用できない）。
※TOEIC®は、L&R IPテスト・IPオンラインテスト、S&W IPテスト・IPオンラインテストは除く。
TOEIC® L&R/TOEIC® S&Wについては、TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定する。
※ケンブリッジ英語検定は、Linguaskillを含む。

一般選抜入試〔中期日程〕は、「受験料返還制度」の対象となります。

一般選抜入試〔前期日程〕で合格した受験生が、一般選抜入試〔中期日程〕にも出願していた場合、一般選抜入試〔前期日程〕で合格した学部・学科・課程・専攻・領域の受験料を返還する制度があります。※詳しくは、P.12をご確認ください。

Point 一般選抜入試は最も合格者の多い入試制度です。

入試区分			2024年度 志願数	2024年度 合格数	2025年度 志願数	2025年度 合格数
公募推薦入試	〔２教科型〕※		28,354	6,999	32,947	7,561
一般選抜入試	〔前期日程〕	本学独自試験のみ	25,830	6,832	27,604	6,845
		共通テスト併用	4,994	2,314	6,268	2,855
	〔中期日程〕	本学独自試験のみ	11,026	1,583	10,905	1,240
		共通テスト併用	1,438	291	1,568	226
	〔後期日程〕	本学独自試験のみ	2,801	450	2,921	232
		共通テスト併用	482	170	576	82
共通テスト利用入試	〔前期日程〕		10,095	5,701	10,207	6,332
	〔中期日程〕		2,621	1,817	2,588	1,483
	〔後期日程〕		703	346	815	138

※公募推薦入試〔2教科型〕は2026年度から公募推薦入試〔総合評価型〕に名称が変更になりました。

入試方式

一般選抜入試には、さまざまな入試方式があり、志望する学部・学科・課程・専攻・領域に合わせて選択することが可能です。P.24からP.29の「科目・配点」とあわせてご確認ください。

本学独自試験のみの方式

※本学独自試験は、すべての科目の受験が必要です。

スタンダード方式	指定する３科目（２科目）の得点を合算した合計点で合否判定します。
高得点科目重視方式 !	指定する３科目（２科目）のうち、高得点１科目の得点を２倍に換算した得点〈200点満点〉と、残り２科目（１科目）の得点の合計点で合否判定します。
英語重視方式※	英語の得点を４倍に換算した得点〈400点満点〉と、国語と選択科目のうち、高得点１科目の得点の合計点で合否判定します。
理系科目重視方式	英語の得点と、数学または理科の得点を２倍に換算した得点〈200点満点〉の合計点で合否判定します。
高得点２科目方式※	【文系型】 指定する３科目のうち、英語の得点を1.5倍に換算した得点〈150点満点〉と、国語と選択科目のうち、高得点１科目の得点を1.5倍に換算した得点〈150点満点〉の合計点で合否判定します。 【理系型】 指定する３科目のうち、数学の得点を1.5倍に換算した得点〈150点満点〉と、英語と理科のうち、高得点１科目の得点を1.5倍に換算した得点〈150点満点〉の合計点で合否判定します。

! 先端理工学部の高得点重視科目方式は、数学・理科のうち高得点１科目の得点を２倍に換算した得点〈200点満点〉と、残り２科目の得点の合計点で合否判定します。

共通テスト併用方式

※本学独自試験は、すべての科目の受験が必要です。

〔前期日程〕	文系型・２科目方式※	指定する本学独自試験３科目のうち、高得点１科目の得点と、指定する大学入学共通テストの教科・科目のうち、高得点２科目の得点の合計点で合否判定します。
	文系型・数学方式	本学独自試験の英語・数学（選択科目）の得点〈各50点満点〉と、大学入学共通テストの数学①・数学②の得点の合計点で合否判定します。
	文系型・リスニング方式	本学独自試験の英語の得点を２倍に換算した得点〈200点満点〉と、大学入学共通テストの英語リスニングの得点〈100点満点〉の合計点で合否判定します。 ※本方式は英語資格検定試験による得点換算の対象外となります。
	理系型・理工２科目方式	本学独自試験の英語の得点と、大学入学共通テストの数学①・数学②のうち、高得点１科目の得点と、理科のうち、高得点１科目の得点の合計点で合否判定します。
	理系型・理工３科目方式	指定する本学独自試験３科目の得点と、指定する大学入学共通テストの教科・科目のうち、高得点３科目の得点の合計点で合否判定します。
	理系型・農学２科目方式	本学独自試験の英語の得点と、指定する大学入学共通テストの教科・科目のうち、高得点２科目の得点の合計点で合否判定します。
〔中期日程〕	文系型・２科目方式	指定する本学独自試験２科目の得点と、指定する大学入学共通テストの教科・科目のうち、高得点２科目の得点の合計点で合否判定します。
	文系型・３科目方式	本学独自試験の英語の得点と、指定する大学入学共通テストの教科・科目のうち、高得点３科目の得点の合計点で合否判定します。
	文系型・外国語方式	本学独自試験の英語の得点を２倍に換算した得点〈200点満点〉と、大学入学共通テストの外国語の得点の合計点で合否判定します。
	理系型・理工３科目方式	指定する本学独自試験２科目の得点と、大学入学共通テストの外国語と、数学①・数学②のうち、高得点１科目の得点と、理科のうち、高得点１科目の得点の合計点で合否判定します。
	理系型・農学２科目方式※	指定する本学独自試験の得点と、指定する大学入学共通テストの教科・科目のうち、高得点２科目の得点の合計点で合否判定します。
〔後期日程〕	文系型・１科目方式※	指定する本学独自試験２科目のうち、高得点１科目の得点と、指定する大学入学共通テストの教科・科目のうち、高得点１科目の得点の合計点で合否判定します。
	理系型・理工２科目方式	本学独自試験の英語の得点と、大学入学共通テストの数学①・数学②のうち、高得点１科目の得点と、理科のうち、高得点１科目の得点の合計点で合否判定します。
	理系型・農学１科目方式※	指定する本学独自試験２科目のうち、高得点１科目の得点と、指定する大学入学共通テストの教科・科目のうち、高得点１科目の得点の合計点で合否判定します。

一般選抜入試〔前期日程〕本学独自試験のみの方式

科目・配点

	学部	入試方式	本学独自試験	合計
文系型	心理学部　政策学部 文学部　国際学部 経済学部　社会学部 経営学部　農学部 ! 法学部	スタンダード方式	英語100点 ＋ 国語100点 ＋ 選択科目※1 100点	＝ 300点
		高得点科目重視方式	英語 ＋ 国語 ＋ 選択科目※1 のうち **高得点１科目200点** ＋ 残り１科目100点 ＋ 残り１科目100点	＝ 400点
	文学部 ! 国際学部	英語重視方式	英語400点 ＋ 国語・選択科目※1 のうち **高得点１科目100点**　本学独自試験は３科目の受験が必要	＝ 500点

! 農学部は食料農業システム学科のみ／文学部は英語英米文学科のみ

※1：選択科目は、以下の中から試験当日に選択してください。

選択科目	日本史	世界史	政治・経済	数学（文系）

	学部	入試方式	本学独自試験※3	合計
理系型	先端理工学部 農学部	スタンダード方式	英語100点 ＋ 数学※2 or 国語100点 ＋ 理科100点 （国語は農学部のみ選択可能）	＝ 300点
		高得点科目重視方式 !	先端理工学部… 英語100点 ＋ 数学※2 ＋ 理科のうち **高得点１科目200点** ＋ 残り１科目100点 農学部… 英語 ＋ 数学※2 or 国語 ＋ 理科のうち **高得点１科目200点** ＋ 残り１科目100点 ＋ 残り１科目100点	＝ 400点

! 高得点科目重視方式は出願する学部によって計算方法が異なります。例えば、先端理工学部と農学部の両方に出願し、英語100点、数学60点、理科40点を獲得した場合、先端理工学部では260点（英語100点＋数学120点＋理科40点）、農学部では300点（英語200点＋数学60点＋理科40点）で合否を判定します。

※2：数学の試験内容は以下のとおりです。

数学	数学（1）	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A（図形の性質・場合の数と確率）・数学B（数列）・数学C（ベクトル・平面上の曲線と複素数平面）
	数学（2）	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A（図形の性質・場合の数と確率）・数学B（数列）・数学C（ベクトル）

※3：数学 or 国語および理科における選択可能科目は以下のとおりです。試験当日に、出願した学科・課程の選択可能科目を解答してください。

入試型	学部	学科・課程	試験科目						
			1限目 英語〈70分〉	2限目 数学 or 国語〈60分〉			3限目 理科〈60分〉		
				数学（1）	数学（2）	国語	物理	化学	生物
理系型	先端理工学部	数理・情報科学課程	○	○	－	－	○	○	○
		知能情報メディア課程	○	○	－	－	○	○	－
		電子情報通信課程	○	○	－	－	○	○	－
		機械工学・ロボティクス課程	○	○	－	－	○	○	－
		応用化学課程	○	○	○	－	○	○	－
		環境科学課程	○	○	○	－	○	○	○
	農学部	生命科学科	○	○	○	○	○	○	○
		農学科	○	○	○	○	○	○	○
		食品栄養学科	○	○	○	○	○	○	○
		食料農業システム学科	○	○	○	○	○	○	○

※ 先端理工学部の数理・情報科学課程、知能情報メディア課程、電子情報通信課程、機械工学・ロボティクス課程は、数学（1）のみ選択可能。
※ 先端理工学部の応用化学課程と環境科学課程、および農学部は数学（1）、または数学（2）を選択解答可能。国語は農学部のみ選択解答可能。
※ 理科（生物）は、先端理工学部の数理・情報科学課程、環境科学課程、および農学部のみ選択が可能。

一般選抜入試〔前期日程〕共通テスト併用方式

科目・配点

本学独自試験の科目と大学入学共通テストの高得点科目は、重複しても採用します。

	学部	入試方式	本学独自試験		大学入学共通テスト		合計
文系型	心理学部　政策学部 文学部　国際学部 経済学部　社会学部 経営学部　農学部 ! 法学部	２科目方式	英語・国語・選択科目※1のうち **高得点１科目100点** 本学独自試験は ３科目の受験が必要	＋	「外国語」・「国語」・「地歴・公民」※2・ 「数学①」・「数学②」・「理科」のうち **高得点２科目200点**	＝	300点
	心理学部　社会学部 経済学部	数学方式	英語50点＋数学（選択科目）50点	＋	「数学①」100点＋「数学②」100点	＝	300点
	文学部 ! 　国際学部	リスニング方式	英語200点	＋	「英語（リスニング）」100点	＝	300点

! 農学部は食料農業システム学科のみ／文学部は英語英米文学科のみ

※1：選択科目は、以下の中から試験当日に選択してください。

選択科目	日本史　世界史　政治・経済　数学（文系）

※2：地理歴史・公民は、１科目まで採用します。

	学部	入試方式	本学独自試験		大学入学共通テスト		合計
理系型	先端理工学部	理工２科目方式	英語100点	＋	「数学①」・「数学②」のうち **高得点１科目100点**＋「理科」のうち **高得点１科目100点**	＝	300点
		理工３科目方式	英語 100点＋数学※3 100点＋理科※3 100点	＋	「数学①」・「数学②」・「理科」のうち **高得点３科目300点**	＝	600点
	農学部	農学２科目方式	英語100点	＋	「外国語」・「国語」・「数学①」・「数学②」・「理科」のうち **高得点２科目200点**	＝	300点

※3：数学の試験内容は以下のとおりです。

数学	数学（1）	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A（図形の性質・場合の数と確率）・数学B（数列）・数学C（ベクトル・平面上の曲線と複素数平面）
	数学（2）	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A（図形の性質・場合の数と確率）・数学B（数列）・数学C（ベクトル）

数学および理科の選択可能科目は以下のとおりです。

数学	数学（1）	〔先端理工学部〕全課程
	数学（2）	〔先端理工学部〕応用化学課程、環境科学課程
理科	物　理	〔先端理工学部〕全課程
	化　学	〔先端理工学部〕全課程
	生　物	〔先端理工学部〕数理・情報科学課程、環境科学課程

一般選抜入試〔中期日程〕本学独自試験のみの方式

科目・配点

	学部	入試方式	本学独自試験	合計
文系型	心理学部　政策学部 文学部　国際学部 経済学部　社会学部 経営学部　農学部 ! 法学部	スタンダード方式	英語100点 ＋ 国語100点 ＋ 選択科目※1 100点	＝ 300点
		高得点科目重視方式	英語 ＋ 国語 ＋ 選択科目※1 のうち **高得点１科目200点** ＋ 残り１科目100点 ＋ 残り１科目100点	＝ 400点
	心理学部　政策学部 文学部(英語英米文学科は除く) 経済学部　社会学部 経営学部　農学部 ! 法学部	New 高得点２科目方式	英語150点 ＋ 国語・選択科目※1 のうち **高得点１科目150点**　本学独自試験は３科目の受験が必要	＝ 300点
	文学部 !　国際学部	英語重視方式	英語400点 ＋ 国語・選択科目※1 のうち **高得点１科目100点**　本学独自試験は３科目の受験が必要	＝ 500点

! 農学部は食料農業システム学科のみ／文学部は英語英米文学科のみ

※1：選択科目は、以下の中から試験当日に選択してください。

選択科目	日本史　世界史　数学(文系)

	学部	入試方式	本学独自試験※3	合計
理系型	先端理工学部 農学部	スタンダード方式	英語100点 ＋ 数学※2 or 国語100点 ＋ 理科100点 (国語は農学部のみ選択可能)	＝ 300点
		高得点科目重視方式 !	先端理工学部… 英語100点 ＋ 数学※2 ＋ 理科のうち **高得点１科目200点** ＋ 残り１科目100点 農学部… 英語 ＋ 数学※2 or 国語 ＋ 理科のうち **高得点１科目200点** ＋ 残り１科目100点 ＋ 残り１科目100点	＝ 400点
		New 高得点２科目方式	数学※2 150点 ＋ 英語・理科のうち **高得点１科目150点**　本学独自試験は３科目の受験が必要	＝ 300点

! 高得点科目重視方式は出願する学部によって計算方法が異なります。例えば、先端理工学部と農学部の両方に出願し、英語100点、数学60点、理科40点を獲得した場合、先端理工学部では260点（英語100点＋数学120点＋理科40点）、農学部では300点（英語200点＋数学60点＋理科40点）で合否を判定します。

※2：数学の試験内容は以下のとおりです。

数学	数学（1）	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A（図形の性質・場合の数と確率）・数学B（数列）・数学C（ベクトル・平面上の曲線と複素数平面）
	数学（2）	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A（図形の性質・場合の数と確率）・数学B（数列）・数学C（ベクトル）

※3：数学 or 国語および理科における選択可能科目は以下のとおりです。試験当日に、出願した学科・課程の選択可能科目を解答してください。

入試型	学部	学科・課程	試験科目						
			1限目 英語〈70分〉	2限目 数学 or 国語〈60分〉			3限目 理科〈60分〉		
				数学（1）	数学（2）	国語	物理	化学	生物
理系型	先端理工学部	数理・情報科学課程	○	○	－	－	○	○	○
		知能情報メディア課程	○	○	－	－	○	○	－
		電子情報通信課程	○	○	－	－	○	○	－
		機械工学・ロボティクス課程	○	○	－	－	○	○	－
		応用化学課程	○	○	○	－	○	○	－
		環境科学課程	○	○	○	－	○	○	○
	農学部	生命科学科	○	○	○	○	○	○	○
		農学科	○	○	○	○	○	○	○
		食品栄養学科	○	○	○	○	○	○	○
		食料農業システム学科	○	○	○	○	○	○	○

※ 先端理工学部の数理・情報科学課程、知能情報メディア課程、電子情報通信課程、機械工学・ロボティクス課程は、数学（1）のみ選択可能。
※ 先端理工学部の応用化学課程と環境科学課程、および農学部は数学（1）、または数学（2）を選択解答可能。国語は農学部のみ選択解答可能。
※ 理科（生物）は、先端理工学部の数理・情報科学課程、環境科学課程、および農学部のみ選択が可能。

一般選抜入試〔中期日程〕共通テスト併用方式

科目・配点

本学独自試験の科目と大学入学共通テストの高得点科目は、重複しても採用します。

文系型

学部	入試方式	本学独自試験	大学入学共通テスト	合計
心理学部　政策学部 文学部　国際学部 経済学部　社会学部 経営学部　農学部 ！ 法学部	２科目方式	英語100点 ＋ 国語100点	＋「地歴・公民」※1・「数学①」・「数学②」・「理科」のうち **高得点２科目200点**	＝ 400点
	３科目方式	英語100点	＋「外国語」・「国語」・「地歴・公民」※1・「数学①」・「数学②」・「理科」のうち **高得点３科目300点**	＝ 400点
文学部 ！ 国際学部	外国語方式	英語200点	＋「外国語」100点	＝ 300点

！ 農学部は食料農業システム学科のみ／文学部は英語英米文学科のみ

※1：地理歴史・公民は、１科目まで採用します。

理系型

学部	入試方式	本学独自試験	大学入学共通テスト	合計
先端理工学部	理工３科目方式	数学100点 ※2 ※3 ＋ 理科100点 ※3	＋「外国語」100点 ＋「数学①」・「数学②」のうち **高得点１科目100点** ＋「理科」のうち **高得点１科目100点**	＝ 500点
農学部	農学２科目方式	英語・理科のうち **高得点１科目100点** 本学独自試験は２科目の受験が必要	＋「外国語」・「国語」・「数学①」・「数学②」・「理科」のうち **高得点２科目200点**	＝ 300点

※2：数学の試験内容は以下のとおりです。

数学	数学（1）	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A（図形の性質・場合の数と確率）・数学B（数列）・数学C（ベクトル・平面上の曲線と複素数平面）
	数学（2）	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A（図形の性質・場合の数と確率）・数学B（数列）・数学C（ベクトル）

※3：数学および理科の選択可能科目は以下のとおりです。

数学	数学（1）	〔先端理工学部〕全課程
	数学（2）	〔先端理工学部〕応用化学課程、環境科学課程
理科	物　理	〔先端理工学部〕全課程　〔農学部〕全学科
	化　学	〔先端理工学部〕全課程　〔農学部〕全学科
	生　物	〔先端理工学部〕数理・情報科学課程、環境科学課程　〔農学部〕全学科

一般選抜入試〔後期日程〕本学独自試験のみの方式

科目・配点

	学部	入試方式	本学独自試験	合計
文系型	心理学部　政策学部 文学部　国際学部 経済学部　社会学部 経営学部　農学部 ❗ 法学部	スタンダード方式	英語100点 ＋ 国語100点	＝ 200点
		高得点科目重視方式	英語 ＋ 国語のうち **高得点１科目200点** ＋ 残り１科目100点	＝ 300点

❗ 農学部は食料農業システム学科のみ

	学部	入試方式	本学独自試験	合計
理系型	先端理工学部 農学部	スタンダード方式	英語100点 ＋ 数学※1※2 or 理科※2 100点	＝ 200点
	先端理工学部	理系科目重視方式	英語100点 ＋ 数学※1※2 or 理科※2 200点	＝ 300点
	農学部	高得点科目重視方式	英語 ＋ 数学※1※2 or 理科※2 のうち 高得点１科目200点 ＋ 残り１科目100点	＝ 300点

※1：数学の試験内容は以下のとおりです。

数学	数学（1）	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A（図形の性質・場合の数と確率）・数学B（数列）・数学C（ベクトル・平面上の曲線と複素数平面）
	数学（2）	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A（図形の性質・場合の数と確率）・数学B（数列）・数学C（ベクトル）

※2：数学 or 理科における選択可能科目は以下のとおりです。試験当日に、出願した学科・課程の選択可能科目を解答してください。

入試型	学部	学科・課程	試験科目				
			1限目 英語〈70分〉	2限目 数学 or 理科〈60分〉			
				数学（1）	数学（2）	理科（化学）	理科（生物）
理系型	先端理工学部	数理・情報科学課程	○	○	ー	ー	ー
		知能情報メディア課程	○	○	ー	ー	ー
		電子情報通信課程	○	○	ー	ー	ー
		機械工学・ロボティクス課程	○	○	ー	ー	ー
		応用化学課程	○	○	○	ー	ー
		環境科学課程	○	○	○	ー	○
	農学部	生命科学科	○	○	○	○	○
		農学科	○	○	○	○	○
		食品栄養学科	○	○	○	○	○
		食料農業システム学科	○	○	○	○	○

※ 先端理工学部の数理・情報科学課程、知能情報メディア課程、電子情報通信課程、機械工学・ロボティクス課程は、数学（1）のみ選択可能。
※ 先端理工学部の応用化学課程は、数学（1）、数学（2）から選択解答可能。
※ 先端理工学部の環境科学課程は、数学（1）、数学（2）、理科（生物）から選択解答可能。
※ 農学部は数学（1）、数学（2）、理科（化学）、理科（生物）から選択解答可能。

一般選抜入試〔後期日程〕共通テスト併用方式

科目・配点

本学独自試験の科目と大学入学共通テストの高得点科目は、重複しても採用します。

文系型

学部	入試方式	本学独自試験		大学入学共通テスト		合計
心理学部　政策学部 文学部　国際学部 経済学部　社会学部 経営学部　農学部 ❗ 法学部	１科目方式	英語・国語のうち **高得点１科目100点** 本学独自試験は ２科目の受験が必要	＋	「外国語」・「国語」・「地歴・公民」・ 「数学①」・「数学②」・「理科」のうち **高得点１科目100点**	＝	200点

❗農学部は食料農業システム学科のみ

理系型

学部	入試方式	本学独自試験		大学入学共通テスト		合計
先端理工学部	理工２科目方式	英語100点	＋	「数学①」・「数学②」のうち **高得点１科目100点** ＋「理科」のうち **高得点１科目100点**	＝	300点
農学部	農学１科目方式	英語・数学※1※2 or 理科※2のうち **高得点１科目100点** 本学独自試験は ２科目の受験が必要	＋	「外国語」・「国語」・「数学①」・「数学②」・ 「理科」のうち **高得点１科目100点**	＝	200点

※1：数学の試験内容は以下のとおりです。

数学	数学（1）	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A（図形の性質・場合の数と確率）・数学B（数列）・数学C（ベクトル・平面上の曲線と複素数平面）
	数学（2）	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A（図形の性質・場合の数と確率）・数学B（数列）・数学C（ベクトル）

※2：数学または理科における選択可能科目は以下のとおりです。

数学	数学（1）	〔農学部〕全学科
	数学（2）	〔農学部〕全学科
理科	化　学	〔農学部〕全学科
	生　物	〔農学部〕全学科

解答方式・試験時間・試験内容

入試方式により、受験が必要な教科・科目は異なります。
詳細は、P.24からP.29の「科目・配点」にてご確認ください。

本学独自試験

※試験開始20分前の説明開始時刻までに指定の試験室に入室してください。

文系型	英語	マーク式（70分）	10:10 ～ 11:20（前期・中期・後期）	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
	国語	マーク式（60分）	12:50 ～ 13:50（前期・中期・後期）	現代の国語・言語文化・論理国語・古典探究（いずれも漢文除く）
	選択科目	マーク式（60分）※1	14:40 ～ 15:40（前期・中期）	日本史探究、世界史探究、政治・経済※2、数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B（数列）・数学C（ベクトル）
理系型	英語	マーク式（70分）	10:10 ～ 11:20（前期・中期・後期）	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
	数学（1）	記述式（60分）	12:50 ～ 13:50（前期・中期・後期）	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A（図形の性質・場合の数と確率）・数学B（数列）・数学C（ベクトル・平面上の曲線と複素数平面）
	数学（2）	記述式（60分）	12:50 ～ 13:50（前期・中期・後期）	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A（図形の性質・場合の数と確率）・数学B（数列）・数学C（ベクトル）
	国語※3	マーク式（60分）	12:50 ～ 13:50（前期・中期）	現代の国語・言語文化・論理国語・古典探究（いずれも漢文除く）
	理科	マーク式（60分）	14:40 ～ 15:40（前期・中期） 12:50 ～ 13:50（後期）	物理（物理基礎・物理）※4、化学（化学基礎・化学）、生物（生物基礎・生物）

※1:「数学」のみ記述式。
※2:「政治・経済」は前期日程のみ選択可。
※3:国語は農学部のみ選択可。
※4:物理は〔前期日程〕、〔中期日程〕のみ選択可。

大学入学共通テスト

※英語資格検定試験による得点換算を利用する場合は、「外国語の英語（リーディング・リスニング）」の受験が必要です。共通テストの英語（リーディング・リスニング）の得点と換算後の得点の高い方を採用します。

文系型	外国語	「英語（リーディング・リスニング）」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」
	国語	農学部以外は「国語（近代以降の文章と、古典（古文または漢文））」、農学部は「国語（近代以降の文章）」
	地理歴史・公民	「地理総合，地理探究」「歴史総合，日本史探究」「歴史総合，世界史探究」「公共，倫理」「公共，政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」
	数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ，数学A」「数学Ⅱ，数学B，数学C」
	理科	「物理」「化学」「生物」「地学」「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」

理系型	先端理工学部	外国語	「英語（リーディング・リスニング）」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」
		数学	「数学Ⅰ，数学A」「数学Ⅱ，数学B，数学C」
		理科	「物理」「化学」「生物」「地学」
	農学部	外国語	「英語（リーディング・リスニング）」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」
		数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ，数学A」「数学Ⅱ，数学B，数学C」
		国語	「国語（近代以降の文章）」
		理科	「物理」「化学」「生物」「地学」「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」

大学入学共通テストの得点は、本学の満点に合わせて換算します。
外国語については、「英語（リーディング100点）・（リスニング100点）」の合計200点を、「英語（リーディング160点）・（リスニング40点）」の合計200点に換算します。ただし、外国語の満点が100点の入試方式は「英語（リーディング80点）・（リスニング20点）」の合計100点満点に換算します。「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」については、200点満点を100点満点に換算します。
国語については、農学部以外の学部は「国語（近代以降の文章と、古文または漢文）」の合計155点満点を、満点が100点の入試方式は100点満点に換算します。古文と漢文を受験した場合は、いずれか高得点のものを合否判定に使います。農学部は、「国語（近代以降の文章）」の110点満点を、満点が100点の入試方式は100点満点に換算します。

本学指定の教科や科目を指定数を超えて受験した場合は、高得点の順に指定数の教科・科目を合否判定に使います。「『地理歴史』、『公民』」および「理科」において２科目を受験した場合は、第１解答科目と第２解答科目のいずれも取り扱います。

出願資格

一般選抜入試〔前期日程〕〔中期日程〕〔後期日程〕
以下のいずれかに該当する者。
(1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2026年３月卒業見込みの者。
(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2026年３月修了見込みの者。
(3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。
および、2026年３月31日までにこれに該当する見込みの者（以下①～⑥）

①外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、および2026年３月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2026年３月31日までに修了見込みの者。
③専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および2026年３月31日までに修了見込みの者。
④文部科学大臣の指定した者。
⑤高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定を含む）に合格した者、および2026年３月31日までに合格見込みの者で、2026年３月31日までに18歳に達する者。
⑥その他本学において、相当の年齢に達し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。

本学では以下の学校を修了した者および2026年３月31日までに修了見込みの者については出願資格を認めています

【朝鮮高級学校：12 校】
北海道朝鮮初中高級学校、東北朝鮮初中高級学校、茨城朝鮮初中高級学校、東京朝鮮中高級学校、神奈川朝鮮中高級学校、愛知朝鮮中高級学校、京都朝鮮中高級学校、大阪朝鮮高級学校、神戸朝鮮高級学校、広島朝鮮初中高級学校、山口朝鮮高級学校、九州朝鮮中高級学校

合否判定

一般選抜入試〔前期日程〕〔中期日程〕〔後期日程〕
1. 各学部・学科・課程・専攻・領域において、入試型・方式毎に合否を判定します。

2.（1）スタンダード方式・高得点科目重視方式・高得点２科目方式・英語重視方式・理系科目重視方式受験者
指定するすべての試験科目を受験した者を対象とし、方式毎に指定する教科・科目の総合点で合否を判定します。

（2）共通テスト併用方式 受験者
大学入学共通テストの指定する教科・科目と、本学独自試験の指定する教科・科目を解答した者を対象に合否を判定します。
英語資格検定試験の得点換算を利用する場合、大学入学共通テスト「外国語の英語（リーディング・リスニング）」の得点と換算後の得点の高い方を合否判定に用います（2023年4月以降に受検した資格検定試験を有効とする）。

※指定する教科・科目のうち１科目でも欠席した場合は、その試験日を欠席扱いとし、合否の判定対象となりません。
※英語資格検定試験による得点換算を利用する場合は、大学入学共通テスト「外国語の英語（リーディング・リスニング）」の受験が必要です。

※先端理工学部は、出願する課程により選択可能な科目に制限があります。不適切な科目を選択してしまうと、当該科目は欠席扱いとなり合否の判定対象となりません。
例えば、数理・情報科学課程と応用化学課程に出願し、2時限目で「数学（２）」を選択解答した場合、応用化学課程は出席として扱いますが、数理・情報科学課程は欠席扱いとなり合否の判定対象となりません。

3. 本学独自試験の試験日や選択科目間で「中央値補正法」等による得点調整を行います。中央値は50点。

一般選抜入試　出願パターン

自由な組み合わせで、1日の試験で最大６併願できる。

入試方式と学部・学科・課程・専攻・領域を組み合わせて、１日の試験で最大６回の合否判定を受けることができます。
ただし、同じ試験日に文系型と理系型の両方を使って併願することはできません。

１日に複数の入試方式での出願や、複数の学部・学科・課程・専攻・領域への出願が可能です。
その場合、**１出願目が35,000円、２出願目以降はプラス10,000円で出願可能。**

〔前期日程〕〔中期日程〕

１日の試験日に複数出願する場合

① 複数の学部・学科・課程・専攻・領域に出願したい。

	１出願目	＋	２出願目	＋	３出願目	＋	４出願目	＋	５出願目	＋	６出願目
文系型	心理学部 スタンダード方式 35,000円	＋	経済学部 スタンダード方式 10,000円	＋	経営学部 経営学科 スタンダード方式 10,000円	＋	政策学部 スタンダード方式 10,000円	＋	社会学部 総合社会学科 現代社会領域 スタンダード方式 10,000円	＋	社会学部 総合社会学科 文化・メディア領域 スタンダード方式 10,000円

	１出願目	＋	２出願目	＋	３出願目	＋	４出願目	＋	５出願目	＋	６出願目
理系型	先端理工学部 応用化学課程 高得点科目重視方式 35,000円	＋	先端理工学部 環境科学課程 高得点科目重視方式 10,000円	＋	農学部 生命科学科 高得点科目重視方式 10,000円	＋	農学部 農学科 高得点科目重視方式 10,000円	＋	農学部 食品栄養学科 高得点科目重視方式 10,000円	＋	農学部 食料農業システム学科 高得点科目重視方式 10,000円

② 複数の入試方式で出願したい。

	１出願目	＋	２出願目	＋	３出願目	＋	４出願目	＋	５出願目	＋	６出願目
文系型	法学部 スタンダード方式 35,000円	＋	法学部 高得点科目重視方式 10,000円	＋	法学部 共通テスト併用２科目方式 10,000円	＋	政策学部 スタンダード方式 10,000円	＋	政策学部 高得点科目重視方式 10,000円	＋	政策学部 共通テスト併用２科目方式 10,000円

	１出願目	＋	２出願目	＋	３出願目	＋	４出願目	＋	５出願目	＋	６出願目
文系型	心理学部 スタンダード方式 35,000円	＋	心理学部 高得点科目重視方式 10,000円	＋	文学部 哲学科哲学専攻 スタンダード方式 10,000円	＋	文学部 哲学科哲学専攻 高得点科目重視方式 10,000円	＋	文学部 哲学科教育学専攻 スタンダード方式 10,000円	＋	文学部 哲学科教育学専攻 高得点科目重視方式 10,000円

	１出願目	＋	２出願目	＋	３出願目	＋	４出願目	＋	５出願目	＋	６出願目
理系型	先端理工学部 数理・情報科学課程 スタンダード方式 35,000円	＋	先端理工学部 数理・情報科学課程 高得点科目重視方式 10,000円	＋	先端理工学部 数理・情報科学課程 共通テスト併用理工３科目方式 10,000円	＋	先端理工学部 知能情報メディア課程 スタンダード方式 10,000円	＋	先端理工学部 知能情報メディア課程 高得点科目重視方式 10,000円	＋	先端理工学部 知能情報メディア課程 共通テスト併用理工３科目方式 10,000円

	１出願目	＋	２出願目	＋	３出願目	＋	４出願目	＋	５出願目	＋	６出願目
理系型	先端理工学部 応用化学課程 スタンダード方式 35,000円	＋	先端理工学部 応用化学課程 高得点科目重視方式 10,000円	＋	農学部 農学科 スタンダード方式 10,000円	＋	農学部 農学科 高得点科目重視方式 10,000円	＋	農学部 生命科学科 スタンダード方式 10,000円	＋	農学部 生命科学科 高得点科目重視方式 10,000円

〔後期日程〕

① 得意科目を活かしたい。

	1出願目	2出願目	3出願目	4出願目	5出願目	6出願目
理系型	農学部 生命科学科 高得点科目重視方式 35,000円	＋ 農学部 生命科学科 共通テスト併用１科目方式 10,000円	＋ 農学部 農学科 高得点科目重視方式 10,000円	＋ 農学部 農学科 共通テスト併用１科目方式 10,000円	＋ 農学部 食品栄養学科 高得点科目重視方式 10,000円	＋ 農学部 食品栄養学科 共通テスト併用１科目方式 10,000円

	1出願目	2出願目	3出願目	4出願目	5出願目	6出願目
理系型	先端理工学部 数理・情報科学課程 理系科目重視方式 35,000円	＋ 先端理工学部 知能情報メディア課程 理系科目重視方式 10,000円	＋ 先端理工学部 電子情報通信課程 理系科目重視方式 10,000円	＋ 先端理工学部 機械工学・ロボティクス課程 理系科目重視方式 10,000円	＋ 先端理工学部 応用化学課程 理系科目重視方式 10,000円	＋ 先端理工学部 環境科学課程※ 理系科目重視方式 10,000円

② 複数の入試方式を組み合わせてチャンスを広げたい。

	1出願目	2出願目	3出願目	4出願目	5出願目	6出願目
文系型	文学部 哲学科 教育学専攻 スタンダード方式 35,000円	＋ 文学部 哲学科 教育学専攻 高得点科目重視方式 10,000円	＋ 心理学部 心理学科 スタンダード方式 10,000円	＋ 心理学部 心理学科 高得点科目重視方式 10,000円	＋ 社会学部 総合社会学科 現代社会領域 スタンダード方式 10,000円	＋ 社会学部 総合社会学科 文化・メディア領域 高得点科目重視方式 10,000円

	1出願目	2出願目	3出願目	4出願目	5出願目	6出願目
理系型	先端理工学部 応用化学課程 スタンダード方式 35,000円	＋ 先端理工学部 応用化学課程 理系科目重視方式 10,000円	＋ 農学部 生命科学科 スタンダード方式 10,000円	＋ 農学部 生命科学科 高得点科目重視方式 10,000円	＋ 農学部 農学科 スタンダード方式 10,000円	＋ 農学部 食品栄養学科 高得点科目重視方式 10,000円

③ 共通テスト併用方式を組み合わせてチャンスを広げたい。

	1出願目	2出願目	3出願目	4出願目	5出願目	6出願目
文系型	心理学部 スタンダード方式 35,000円	＋ 心理学部 共通テスト併用１科目方式 10,000円	＋ 政策学部 スタンダード方式 10,000円	＋ 政策学部 共通テスト併用１科目方式 10,000円	＋ 社会学部 総合社会学科 現代社会領域 スタンダード方式 10,000円	＋ 社会学部 総合社会学科 文化・メディア領域 共通テスト併用１科目方式 10,000円

	1出願目	2出願目	3出願目	4出願目	5出願目	6出願目
理系型	先端理工学部 知能情報メディア課程 共通テスト併用理工２科目方式 35,000円	＋ 先端理工学部 応用化学課程 共通テスト併用理工２科目方式 10,000円	＋ 先端理工学部 環境科学課程 共通テスト併用理工２科目方式 10,000円	＋ 農学部 生命科学科 共通テスト併用農学１科目方式 10,000円	＋ 農学部 農学科 共通テスト併用農学１科目方式 10,000円	＋ 農学部 食品栄養学科 共通テスト併用農学１科目方式 10,000円

共通テスト利用入試

共通テストの成績のみで合否判定する入試方式。併願数に上限なし。

学部・学科・課程・専攻・領域が指定する教科・科目を受験していれば、いくつでも出願可能。一般選抜入試との併願も可能です。

５出願まで、受験料は30,000円。

同一日程であれば、２出願まで20,000円、３出願目から５出願目までは30,000円、６出願目以降はプラス7,000円で出願可能です。

１出願	２出願	３出願	４出願	５出願	６出願以降
２出願目まで **20,000円**		５出願目まで**プラス10,000円**			６出願目以降は１出願ごとに **7,000円**

＋And More

資格・検定試験の基準を満たせば英語を得点換算。

全日程を対象とし、該当する入試方式で英語資格検定試験のスコアが下表の基準を満たせば、
「外国語の英語（リーディング・リスニング）」の得点を３段階で得点換算します。

英語資格検定試験得点換算表

※2023年4月1日以降に受検したものに限る（スコアは下限）。

■ 英語資格を利用する入試では、出願時に資格（スコア）を証明する文書の提出が必要です。例えば、英検（実用英語技能検定）の場合、「合格証明書」または「英検CSEスコア証明書」または「個人成績表」の写しを提出いただきます（いずれも日本英語検定協会から発送される紙の証明書類の写しに限る）。詳しくは、P.60～P.61をご確認ください。

実用英語技能検定試験の合否に関わらず、指定された級を受験したCSEスコアで得点換算します。

得点	実用英語技能検定（英検®CSEスコア）	GTEC	ケンブリッジ英語検定	IELTS™	TEAP（４技能）	TEAP CBT	TOEFL iBT®	TOEIC® L&R TOEIC® S&W
100点	2,300点（準１級以上受験）	1,180点	160点	5.5	309点	600点	72点	合計1,560点
85点	2,150点（２級・準１級受験）	1,050点	150点	5.0	267点	510点	56点	合計1,360点
70点	1,950点（２級・準１級受験）	930点	140点	4.0	225点	420点	42点	合計1,150点

外国語の配点が「200点」の入試方式は、上記表の得点を２倍に得点換算します。
大学入学共通テスト「外国語の英語（リーディング・リスニング）」の受験が必要で、共通テストの得点と本制度による得点換算後の得点の高い方を採用します。

※実用英語技能検定は、英検S-CBT®、英検®S-Interviewを含む。
（英検IBA®・英検プレテスト®は除く。）
※GTECはOFFICIAL SCORE CERTIFICATEを提出してください（CBTを含む）。
※TEAPは４技能すべてを受検した場合に限る。
※TOEFL iBT®はTest Dateスコアに限る（「My Best™ Scores」は利用できない）。
※TOEIC®は、L&R IPテスト・IPオンラインテスト、S&W IPテスト・IPオンラインテストは除く。
TOEIC® L&R/TOEIC® S&Wについては、TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定する。
※ケンブリッジ英語検定は、Linguaskillを含む。

入試方式

共通テスト利用入試には、さまざま入試方式があり、志望する学部に合わせて選択することが可能です。
P.35からP.37の「科目・配点」とあわせて、ご確認ください。

３科目方式〔前期日程〕〔中期日程〕	外国語の得点（文学部は外国語と国語）と、指定する教科・科目のうち、高得点２科目（文学部は１科目）の得点の合計点で合否判定します。
３科目方式〔後期日程〕文系	指定する教科・科目のうち、高得点３科目の得点の合計点で合否判定します。
３科目方式〔後期日程〕農学部	外国語の得点と、指定する教科・科目のうち、高得点２科目の得点の合計点で合否判定します。
２科目方式〔前期日程〕〔中期日程〕	外国語の英語（リーディング・リスニング）の得点と、指定する教科・科目のうち、高得点１科目の得点の合計点で合否判定します。
４科目方式	外国語・国語２科目の得点と、指定する教科・科目のうち、高得点２科目の得点の合計点で合否判定します。
数学重視方式	数学①・数学②２科目の得点と、理科のうち、高得点１科目の得点の合計点で合否判定します。
理科重視方式	数学①・数学②のうち、高得点１科目の得点と、理科のうち、高得点２科目の得点の合計点で合否判定します。
５科目方式	外国語・数学①・数学②３科目の得点と、指定する教科・科目のうち、高得点１科目の得点と、理科のうち、高得点１科目の得点の合計点で合否判定します。
数理方式	数学①・数学②２科目の得点と、理科のうち、高得点１科目の得点の合計点で合否判定します。
数学１教科方式	数学①・数学②２科目の得点の合計点で合否判定します。
外国語１教科方式	外国語の英語（リーディング・リスニング）の得点のみで合否判定します。

共通テスト利用入試〔前期日程〕

科目・配点

学部	入試方式	大学入学共通テスト	合計
心理学部　政策学部 経済学部　国際学部 経営学部　社会学部 法学部	３科目方式	「外国語」100点＋「国語」・「地歴・公民」※1・「数学①」・「数学②」・「理科」のうち**高得点２科目200点**	＝300点

学部	入試方式	大学入学共通テスト	合計
文学部	３科目方式	「外国語」100点＋「国語」100点＋「地歴」・「公民」・「数学①」・「数学②」・「理科」のうち**高得点１科目100点**	＝300点

学部	入試方式	大学入学共通テスト	合計
心理学部　政策学部 文学部　国際学部 経済学部　社会学部 経営学部　農学部 ! 法学部	２科目方式	「外国語」※2 200点＋「国語」・「地歴」・「公民」・「数学①」・「数学②」・「理科」のうち**高得点１科目100点**	＝300点
	４科目方式	「外国語」200点＋「国語」200点＋「地歴・公民」※1・「数学①」・「数学②」・「理科」・「情報」のうち**高得点２科目200点**	＝600点

! 農学部は食料農業システム学科のみ

学部	入試方式	大学入学共通テスト	合計
心理学部　社会学部 経済学部	数学 １教科方式	「数学①」100点＋「数学②」100点	＝200点

学部	入試方式	大学入学共通テスト	合計
先端理工学部	数学重視方式	「数学①」100点＋「数学②」100点＋「理科」のうち**高得点１科目100点**	＝300点
	理科重視方式	「数学①」・「数学②」のうち**高得点１科目100点**＋「理科」のうち**２科目200点**	＝300点
	５科目方式	「外国語」100点＋「国語」・「地歴」・「公民」・「情報」のうち**高得点1科目100点**＋「数学①」100点＋「数学②」100点＋「理科」のうち**高得点1科目100点**	＝500点

学部	入試方式	大学入学共通テスト	合計
農学部	３科目方式	「外国語」100点＋「国語」・「地歴・公民」※1・「数学①」・「数学②」・「理科」のうち**高得点２科目200点**	＝300点
	数理方式	「数学①」100点＋「数学②」100点＋「理科」のうち**高得点１科目100点**	＝300点
	５科目方式 !	「外国語」100点＋「国語」・「地歴」・「公民」・「情報」のうち**高得点1科目100点**＋「数学①」100点＋「数学②」100点＋「理科」のうち**高得点1科目100点**	＝500点

! ５科目方式は生命科学科、農学科、食品栄養学科のみ

※1：地理歴史・公民は１科目まで採用します。
※2：英語（リーディング・リスニング）のみ

共通テスト利用入試〔中期日程〕

科目・配点

学部	入試方式	大学入学共通テスト	合計
心理学部　政策学部 経済学部　国際学部 経営学部　社会学部 法学部	３科目方式	「外国語」100点＋「国語」・「地歴・公民」※1・「数学①」・「数学②」・「理科」のうち**高得点２科目200点**	＝300点

学部	入試方式	大学入学共通テスト	合計
文学部	３科目方式	「外国語」100点＋「国語」100点＋「地歴」・「公民」・「数学①」・「数学②」・「理科」のうち**高得点１科目100点**	＝300点

学部	入試方式	大学入学共通テスト	合計
心理学部　政策学部 文学部　国際学部 経済学部　社会学部 経営学部　農学部 ! 法学部	２科目方式	「外国語」※2 200点＋「国語」・「地歴」・「公民」・「数学①」・「数学②」・「理科」のうち**高得点１科目100点**	＝300点

! 農学部は食料農業システム学科のみ

学部	入試方式	大学入学共通テスト	合計
経済学部	数学 １教科方式	「数学①」100点＋「数学②」100点	＝200点

学部	入試方式	大学入学共通テスト	合計
先端理工学部	数学重視方式	「数学①」100点＋「数学②」100点＋「理科」のうち**高得点１科目100点**	＝300点
	理科重視方式	「数学①」・「数学②」のうち**高得点１科目100点**＋「理科」のうち**２科目200点**	＝300点

学部	入試方式	大学入学共通テスト	合計
農学部	３科目方式	「外国語」100点＋「国語」・「地歴・公民」※1・「数学①」・「数学②」・「理科」のうち**高得点２科目200点**	＝300点
	数理方式	「数学①」100点＋「数学②」100点＋「理科」のうち**高得点１科目100点**	＝300点

※1：地理歴史・公民は１科目まで採用します。
※2：英語（リーディング・リスニング）のみ

共通テスト利用入試〔後期日程〕

科目・配点

学部	入試方式	大学入学共通テスト		合計
心理学部　政策学部 文学部　国際学部 経済学部　社会学部 経営学部　農学部 ! 法学部	３科目方式	「外国語」・「国語」・「地歴・公民」※1・「数学①」・「数学②」・「理科」のうち **高得点３科目300点**	＝	300点

! 農学部は食料農業システム学科のみ

学部	入試方式	大学入学共通テスト			合計
文学部 !　国際学部	外国語 １教科方式	「外国語」※2 200点	英語資格検定試験の得点換算による同一得点者が複数いる場合は、大学入学共通テストの英語（リーディング・リスニング）の得点によって順位付けをします。	＝	200点

! 文学部は英語英米文学科のみ

学部	入試方式	大学入学共通テスト		合計
先端理工学部	数学重視方式	「数学①」100点 ＋「数学②」100点 ＋「理科」のうち **高得点１科目100点**	＝	300点

学部	入試方式	大学入学共通テスト		合計
農学部 !	３科目方式	「外国語」100点 ＋「数学①」・「数学②」・「理科」のうち **高得点２科目200点**	＝	300点

! 農学部は生命科学科、農学科、食品栄養学科のみ

※1：地理歴史・公民は、１科目まで採用。
※2：英語（リーディング・リスニング）のみ

共通テスト利用入試　〔前期日程〕〔中期日程〕〔後期日程〕

試験内容

入試方式により、受験が必要な教科・科目は異なります。
詳細は、P.35からP.37の「科目・配点」にてご確認ください。

大学入学共通テスト

※英語資格検定試験による得点換算を利用する場合は、「外国語の英語（リーディング・リスニング）」の受験が必要で、得点の高い方を採用します。

外国語	「英語※1（リーディング・リスニング）」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」
国語	先端理工学部と農学部：「国語（近代以降の文章）」／先端理工学部と農学部以外：「国語（近代以降の文章と、古典（古文または漢文））」
地理歴史・公民	「地理総合，地理探究」「歴史総合，日本史探究」「歴史総合，世界史探究」「公共，倫理」「公共，政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」
数学	先端理工学部：「数学Ⅰ，数学A」「数学Ⅱ，数学B，数学C」 先端理工学部以外：「数学Ⅰ」「数学Ⅰ，数学A」「数学Ⅱ，数学B，数学C」
理科	先端理工学部：「物理」「化学」「生物」「地学」 先端理工学部以外：「物理」「化学」「生物」「地学」「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」
情報	「情報Ⅰ」

※1：英語資格検定試験で一定の基準を満たすスコアを有する者については、大学入学共通テストの「外国語」の「英語」を得点換算することができる（P.34英語資格検定試験 得点換算表 参照）。

大学入学共通テストの得点は、本学の満点に合わせて換算します。
外国語については、「英語（リーディング100点）・（リスニング100点）」の合計200点を、「英語（リーディング160点）・（リスニング40点）」の合計200点に換算します。ただし、外国語の満点が100点の入試方式は「英語（リーディング80点）・（リスニング20点）」の合計100点満点に換算します。「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」については、200点満点を100点満点に換算します。
国語については、先端理工学部と農学部以外の学部は「国語（近代以降の文章と、古文または漢文）」の合計155点満点を、満点が100点の入試方式は100点満点に換算します。古文と漢文を受験した場合はいずれか高得点のものを合否判定に使います。先端理工学部と農学部は、「国語（近代以降の文章）」の110点満点を、満点が100点の入試方式は100点満点に換算します。

本学指定の教科や科目を指定数を超えて受験した場合は、高得点の順に指定数の教科・科目を合否判定に使います。「地理歴史・公民」および「理科」において２科目を受験した場合は、第１解答科目と第２解答科目のいずれも取り扱います。

出願資格

共通テスト利用入試〔前期日程〕〔中期日程〕〔後期日程〕
以下のいずれかに該当する者。

(1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2026年３月卒業見込みの者。
(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2026年３月修了見込みの者。
(3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。
　および、2026年３月31日までにこれに該当する見込みの者（以下①～⑥）

①外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、および2026年３月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2026年３月31日までに修了見込みの者。
③専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および2026年３月31日までに修了見込みの者。
④文部科学大臣の指定した者。
⑤高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定を含む）に合格した者、および2026年３月31日までに合格見込みの者で、2026年３月31日までに18歳に達する者。
⑥その他本学において、相当の年齢に達し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。

本学では以下の学校を修了した者および2026年３月31日までに修了見込みの者については出願資格を認めています

【朝鮮高級学校：12 校】
北海道朝鮮初中高級学校、東北朝鮮初中高級学校、茨城朝鮮初中高級学校、東京朝鮮中高級学校、神奈川朝鮮中高級学校、愛知朝鮮中高級学校、京都朝鮮中高級学校、大阪朝鮮高級学校、神戸朝鮮高級学校、広島朝鮮初中高級学校、山口朝鮮高級学校、九州朝鮮中高級学校

合否判定

共通テスト利用入試〔前期日程〕〔中期日程〕〔後期日程〕

本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目を解答した者を対象に合否を判定します。指定する教科・科目のうち１科目でも受験していない場合は、合否の判定対象になりません。また、英語資格検定試験の得点換算制度を利用する者で、大学入学共通テスト「外国語の英語（リーディング・リスニング）」を受験していない場合は、合否判定の対象となりません。なお、後期日程の外国語１教科方式について、英語資格検定試験の得点換算による同一得点者が複数いる場合は、大学入学共通テスト「外国語の英語（リーディング・リスニング）」の得点によって順位付けをします。

共通テスト利用入試　出願パターン

併願数に上限なし。

学部・学科・課程・専攻・領域が指定する教科・科目を受験していれば、いくつでも出願可能。一般選抜入試との併願も可能です。

5出願まで、受験料は30,000円。

同一日程であれば、2出願まで20,000円、5出願まで30,000円、6出願目以降はプラス7,000円で出願可能です。

同一日程に複数出願する場合

① 複数の学部・学科・課程・専攻・領域に出願したい。

〔前期日程〕

1出願目	2出願目	3出願目	4出願目	5出願目	6出願目	
心理学部 3科目方式 20,000円	＋ 経済学部 3科目方式 0円	＋ 経営学部 経営学科 3科目方式 10,000円	＋ 法学部 3科目方式 0円	＋ 政策学部 3科目方式 0円	＋ 社会学部 総合社会学科 健康・スポーツ社会領域 3科目方式 7,000円	＋・・・And more

〔前期日程〕

1出願目	2出願目	3出願目	4出願目	5出願目	6出願目	
先端理工学部 応用化学課程 5科目方式 20,000円	＋ 先端理工学部 環境科学課程 5科目方式 0円	＋ 農学部 生命科学科 5科目方式 10,000円	＋ 農学部 農学科 5科目方式 0円	＋ 農学部 食品栄養学科 5科目方式 0円	＋ 農学部 食料農業システム学科 4科目方式 7,000円	＋・・・And more

② 複数の入試方式で出願したい。

〔前期日程〕

1出願目	2出願目	3出願目	4出願目	5出願目	6出願目	
国際学部 国際文化学科 2科目方式 20,000円	＋ 国際学部 国際文化学科 3科目方式 0円	＋ 国際学部 グローバルスタディーズ学科 2科目方式 10,000円	＋ 国際学部 グローバルスタディーズ学科 3科目方式 0円	＋ 文学部 英語英米文学科 2科目方式 0円	＋ 文学部 英語英米文学科 3科目方式 7,000円	＋・・・And more

〔前期日程〕

1出願目	2出願目	3出願目	4出願目	5出願目	6出願目	
先端理工学部 機械工学・ロボティクス課程 数学重視方式 20,000円	＋ 先端理工学部 機械工学・ロボティクス課程 理科重視方式 0円	＋ 先端理工学部 機械工学・ロボティクス課程 5科目方式 10,000円	＋ 先端理工学部 電子情報通信課程 数学重視方式 0円	＋ 先端理工学部 電子情報通信課程 理科重視方式 0円	＋ 先端理工学部 電子情報通信課程 5科目方式 7,000円	＋・・・And more

複数日程に複数出願する場合

〔前期日程〕

1出願目	2出願目	3出願目	4出願目	5出願目	6出願目	
先端理工学部 応用化学課程 理科重視方式 20,000円	＋ 先端理工学部 応用化学課程 5科目方式 0円	＋ 先端理工学部 環境科学課程 理科重視方式 10,000円	＋ 先端理工学部 環境科学課程 5科目方式 0円	＋ 農学部 生命科学科 5科目方式 0円	＋ 農学部 農学科 5科目方式 7,000円	＋・・・And more

〔中期日程〕

1出願目	2出願目	3出願目	4出願目	5出願目	6出願目	
先端理工学部 応用化学課程 理科重視方式 20,000円	＋ 先端理工学部 応用化学課程 数学重視方式 0円	＋ 先端理工学部 環境科学課程 理科重視方式 10,000円	＋ 先端理工学部 環境科学課程 数学重視方式 0円	＋ 農学部 生命科学科 数理方式 0円	＋ 農学部 農学科 数理方式 7,000円	＋・・・And more

2025年度 入試結果　公募推薦入試〔２教科型〕

※公募推薦入試〔2教科型〕の名称が2026年度から公募推薦入試〔総合評価型〕に変更になりました。

入試型・方式別

得点調整：試験日間、科目間において中央値補正等を行った後の点数。中央値は50点。

学部・学科・専攻	入試型・方式	志願数	受験数	合格数	合格最低点／満点	得点率	倍率
心理学部 心理学科	文系型スタンダード方式	483	472	68	181／250	72.4%	6.94倍
	文系型２科目方式	715	709	99	137／200	68.5%	7.16倍
	文系型高得点科目重視方式	567	562	81	213／300	71.0%	6.94倍
	文系型英語資格試験利用方式	260	259	60	217／300	72.3%	4.32倍
	小計	2,025	2,002	308	—	—	—
文学部 真宗学科	文系型スタンダード方式	46	44	24	124／250	49.6%	1.83倍
	文系型２科目方式	189	187	110	81／200	40.5%	1.70倍
	文系型高得点科目重視方式	91	91	52	123／300	41.0%	1.75倍
	文系型英語資格試験利用方式	9	9	7	159／300	53.0%	1.29倍
仏教学科	文系型スタンダード方式	56	54	25	135／250	54.0%	2.16倍
	文系型２科目方式	176	176	91	86／200	43.0%	1.93倍
	文系型高得点科目重視方式	98	98	50	134／300	44.7%	1.96倍
	文系型英語資格試験利用方式	14	14	10	183／300	61.0%	1.40倍
哲学科 哲学専攻	文系型スタンダード方式	90	89	23	180／250	72.0%	3.87倍
	文系型２科目方式	176	174	46	132／200	66.0%	3.78倍
	文系型高得点科目重視方式	128	126	34	210／300	70.0%	3.71倍
	文系型英語資格試験利用方式	31	31	15	209／300	69.7%	2.07倍
哲学科 教育学専攻	文系型スタンダード方式	86	85	16	157／250	62.8%	5.31倍
	文系型２科目方式	187	185	39	124／200	62.0%	4.74倍
	文系型高得点科目重視方式	124	121	25	202／300	67.3%	4.84倍
	文系型英語資格試験利用方式	72	71	21	197／300	65.7%	3.38倍
歴史学科 日本史学専攻	文系型スタンダード方式	178	176	18	188／250	75.2%	9.78倍
	文系型２科目方式	258	252	28	142／200	71.0%	9.00倍
	文系型高得点科目重視方式	219	214	22	219／300	73.0%	9.73倍
	文系型英語資格試験利用方式	48	44	8	217／300	72.3%	5.50倍
歴史学科 東洋史学専攻	文系型スタンダード方式	68	68	19	164／250	65.6%	3.58倍
	文系型２科目方式	155	154	46	121／200	60.5%	3.35倍
	文系型高得点科目重視方式	118	118	34	185／300	61.7%	3.47倍
	文系型英語資格試験利用方式	44	43	26	197／300	65.7%	1.65倍
歴史学科 仏教史学専攻	文系型スタンダード方式	52	52	15	157／250	62.8%	3.47倍
	文系型２科目方式	193	192	58	109／200	54.5%	3.31倍
	文系型高得点科目重視方式	108	108	34	165／300	55.0%	3.18倍
	文系型英語資格試験利用方式	22	21	12	185／300	61.7%	1.75倍
歴史学科 文化遺産学専攻	文系型スタンダード方式	81	81	13	169／250	67.6%	6.23倍
	文系型２科目方式	132	130	22	132／200	66.0%	5.91倍
	文系型高得点科目重視方式	130	129	21	203／300	67.7%	6.14倍
	文系型英語資格試験利用方式	39	37	12	206／300	68.7%	3.08倍
日本語日本文学科	文系型スタンダード方式	230	225	22	189／250	75.6%	10.23倍
	文系型２科目方式	303	300	30	146／200	73.0%	10.00倍
	文系型高得点科目重視方式	338	333	36	222／300	74.0%	9.25倍
	文系型英語資格試験利用方式	76	75	10	221／300	73.7%	7.50倍
英語英米文学科	文系型スタンダード方式	87	85	18	175／250	70.0%	4.72倍
	文系型２科目方式	194	193	42	132／200	66.0%	4.60倍
	文系型高得点科目重視方式	112	109	21	209／300	69.7%	5.19倍
	文系型英語資格試験利用方式	81	77	29	209／300	69.7%	2.66倍
	文系型英語重視方式	46	44	14	297／400	74.3%	3.14倍
	小計	4,885	4,815	1,198	—	—	—
経済学部 現代経済学科・国際経済学科（学部一括募集）	文系型スタンダード方式	763	760	149	170／250	68.0%	5.10倍
	文系型２科目方式	1,598	1,593	320	123／200	61.5%	4.98倍
	文系型高得点科目重視方式	974	971	190	192／300	64.0%	5.11倍
	文系型英語資格試験利用方式	221	221	63	205／300	68.3%	3.51倍
	小計	3,556	3,545	722	—	—	—
経営学部 経営学科	文系型スタンダード方式	618	617	78	179／250	71.6%	7.91倍
	文系型２科目方式	1,351	1,348	163	134／200	67.0%	8.27倍
	文系型高得点科目重視方式	876	873	108	208／300	69.3%	8.08倍
	文系型英語資格試験利用方式	191	191	23	219／300	73.0%	8.30倍
経営学部 商学科	文系型スタンダード方式	365	365	36	179／250	71.6%	10.14倍
	文系型２科目方式	678	678	72	137／200	68.5%	9.42倍
	文系型高得点科目重視方式	454	454	48	212／300	70.7%	9.46倍
	文系型英語資格試験利用方式	115	115	10	232／300	77.3%	11.50倍
	小計	4,648	4,641	538	—	—	—
法学部 法律学科	文系型スタンダード方式	475	472	94	172／250	68.8%	5.02倍
	文系型２科目方式	1,093	1,090	214	123／200	61.5%	5.09倍
	文系型高得点科目重視方式	720	716	142	196／300	65.3%	5.04倍
	文系型英語資格試験利用方式	168	167	42	213／300	71.0%	3.98倍
	小計	2,456	2,445	492	—	—	—
政策学部 政策学科	文系型スタンダード方式	490	485	86	170／250	68.0%	5.64倍
	文系型２科目方式	1,388	1,385	256	123／200	61.5%	5.41倍
	文系型高得点科目重視方式	816	812	152	192／300	64.0%	5.34倍
	文系型英語資格試験利用方式	249	248	44	208／300	69.3%	5.64倍
	小計	2,943	2,930	538	—	—	—
国際学部 国際文化学科	文系型スタンダード方式	392	383	102	166／250	66.4%	3.75倍
	文系型２科目方式	676	671	172	123／200	61.5%	3.90倍
	文系型高得点科目重視方式	394	388	104	187／300	62.3%	3.73倍
	文系型英語資格試験利用方式	257	251	65	212／300	70.7%	3.86倍
	文系型英語重視方式	141	138	49	265／400	66.3%	2.82倍
国際学部 グローバルスタディーズ学科	文系型スタンダード方式	170	167	48	162／250	64.8%	3.48倍
	文系型２科目方式	433	432	124	116／200	58.0%	3.48倍
	文系型高得点科目重視方式	266	264	74	184／300	61.3%	3.57倍
	文系型英語資格試験利用方式	155	151	44	208／300	69.3%	3.43倍
	文系型英語重視方式	81	79	29	263／400	65.8%	2.72倍
	小計	2,965	2,924	811	—	—	—

学部・学科・課程・領域			入試型・方式	志願数	受験数	合格数	合格最低点／満点	得点率	倍率
社会学部	総合社会学科	現代社会領域	文系型スタンダード方式	503	499	99	171 ／ 250	68.4%	5.04 倍
			文系型２科目方式	988	985	190	123 ／ 200	61.5%	5.18 倍
			文系型高得点科目重視方式	634	632	125	194 ／ 300	64.7%	5.06 倍
			文系型英語資格試験利用方式	186	182	49	206 ／ 300	68.7%	3.71 倍
		文化・メディア領域	文系型スタンダード方式	236	235	43	170 ／ 250	68.0%	5.47 倍
			文系型２科目方式	462	461	87	125 ／ 200	62.5%	5.30 倍
			文系型高得点科目重視方式	327	326	62	195 ／ 300	65.0%	5.26 倍
			文系型英語資格試験利用方式	107	105	27	208 ／ 300	69.3%	3.89 倍
		健康・スポーツ社会領域	文系型スタンダード方式	111	111	11	169 ／ 250	67.6%	10.09 倍
			文系型２科目方式	285	285	34	122 ／ 200	61.0%	8.38 倍
			文系型高得点科目重視方式	168	167	19	202 ／ 300	67.3%	8.79 倍
			文系型英語資格試験利用方式	31	31	7	200 ／ 300	66.7%	4.43 倍
		現代福祉領域	文系型スタンダード方式	285	276	46	170 ／ 250	68.0%	6.00 倍
			文系型２科目方式	646	643	104	122 ／ 200	61.0%	6.18 倍
			文系型高得点科目重視方式	400	397	65	192 ／ 300	64.0%	6.11 倍
			文系型英語資格試験利用方式	95	93	24	199 ／ 300	66.3%	3.88 倍
	小計			5,464	5,428	992	—	—	—
先端理工学部	数理・情報科学課程		理系型スタンダード方式	61	61	47	108 ／ 250	43.2%	1.30 倍
			理系型高得点科目重視方式	98	97	74	106 ／ 300	35.3%	1.31 倍
			理系型２科目方式	95	94	72	79 ／ 200	39.5%	1.31 倍
			理系型英語資格試験利用方式	18	16	10	183 ／ 300	61.0%	1.60 倍
	知能情報メディア課程		理系型スタンダード方式	64	64	39	142 ／ 250	56.8%	1.64 倍
			理系型高得点科目重視方式	101	101	62	127 ／ 300	42.3%	1.63 倍
			理系型２科目方式	131	131	80	83 ／ 200	41.5%	1.64 倍
			理系型英語資格試験利用方式	24	24	14	201 ／ 300	67.0%	1.71 倍
	電子情報通信課程		理系型スタンダード方式	46	46	29	138 ／ 250	55.2%	1.59 倍
			理系型高得点科目重視方式	95	95	76	91 ／ 300	30.3%	1.25 倍
			理系型２科目方式	124	123	96	62 ／ 200	31.0%	1.28 倍
			理系型英語資格試験利用方式	26	26	15	180 ／ 300	60.0%	1.73 倍
	機械工学・ロボティクス課程		理系型スタンダード方式	97	97	54	129 ／ 250	51.6%	1.80 倍
			理系型高得点科目重視方式	155	153	89	126 ／ 300	42.0%	1.72 倍
			理系型２科目方式	184	182	106	87 ／ 200	43.5%	1.72 倍
			理系型英語資格試験利用方式	26	25	9	185 ／ 300	61.7%	2.78 倍
	応用化学課程		理系型スタンダード方式	90	86	51	131 ／ 250	52.4%	1.69 倍
			理系型高得点科目重視方式	150	146	90	132 ／ 300	44.0%	1.62 倍
			理系型２科目方式	149	144	85	86 ／ 200	43.0%	1.69 倍
			理系型英語資格試験利用方式	38	36	21	184 ／ 300	61.3%	1.71 倍
	環境科学課程		理系型スタンダード方式	94	94	49	133 ／ 250	53.2%	1.92 倍
			理系型高得点科目重視方式	134	134	72	149 ／ 300	49.7%	1.86 倍
			理系型２科目方式	173	172	93	82 ／ 200	41.0%	1.85 倍
			理系型英語資格試験利用方式	19	19	4	214 ／ 300	71.3%	4.75 倍
	小計			2,192	2,166	1,337	—	—	—
農学部	生命科学科		理系型スタンダード方式	126	125	51	148 ／ 250	59.2%	2.45 倍
			理系型２科目方式	174	174	59	106 ／ 200	53.0%	2.95 倍
			理系型高得点科目重視方式	156	155	53	165 ／ 300	55.0%	2.92 倍
			理系型英語資格試験利用方式	37	36	23	180 ／ 300	60.0%	1.57 倍
	農学科		理系型スタンダード方式	84	83	41	144 ／ 250	57.6%	2.02 倍
			理系型２科目方式	137	136	54	100 ／ 200	50.0%	2.52 倍
			理系型高得点科目重視方式	125	124	51	173 ／ 300	57.7%	2.43 倍
			理系型英語資格試験利用方式	25	25	15	184 ／ 300	61.3%	1.67 倍
	食品栄養学科		理系型スタンダード方式	109	106	31	165 ／ 250	66.0%	3.42 倍
			理系型２科目方式	129	128	39	117 ／ 200	58.5%	3.28 倍
			理系型高得点科目重視方式	118	116	33	189 ／ 300	63.0%	3.52 倍
			理系型英語資格試験利用方式	41	40	16	203 ／ 300	67.7%	2.50 倍
	食料農業システム学科		文系型スタンダード方式	75	74	21	152 ／ 250	60.8%	3.52 倍
			文系型２科目方式	210	207	52	115 ／ 200	57.5%	3.98 倍
			文系型高得点科目重視方式	114	111	27	180 ／ 300	60.0%	4.11 倍
			文系型英語資格試験利用方式	25	24	10	188 ／ 300	62.7%	2.40 倍
			理系型スタンダード方式	20	18	9	138 ／ 250	55.2%	2.00 倍
			理系型２科目方式	60	60	21	101 ／ 200	50.5%	2.86 倍
			理系型高得点科目重視方式	36	34	13	155 ／ 300	51.7%	2.62 倍
			理系型英語資格試験利用方式	12	12	6	197 ／ 300	65.7%	2.00 倍
	小計			1,813	1,788	625	—	—	—
大学 合計				32,947	32,684	7,561	—	—	—

2025年度 入試結果　公募推薦入試〔専門高校、専門学科・総合学科対象〕

〔専門高校、専門学科・総合学科対象〕

学部・学科・課程・領域		志願数	受験数	合格数	合格最低点／満点	得点率	倍率
経済学部	現代経済学科・国際経済学科（学部一括募集）	7	7	3	122／200	61.0%	2.33 倍
経営学部	経営学科	40	39	12	142／200	71.0%	3.25 倍
	商学科	8	8	4	122／200	61.0%	2.00 倍
	小計	48	47	16	—	—	—
法学部	法律学科	2	2	1	139／200	69.5%	2.00 倍
政策学部	政策学科	2	2	2	136／200	68.0%	1.00 倍
国際学部	国際文化学科	6	5	5	150／200	75.0%	1.00 倍
	グローバルスタディーズ学科	2	1	1	165／200	82.5%	1.00 倍
	小計	8	6	6	—	—	—
社会学部	総合社会学科 現代社会領域	8	7	2	170／200	85.0%	3.50 倍
	総合社会学科 文化・メディア領域	4	4	1	155／200	77.5%	4.00 倍
	総合社会学科 健康・スポーツ社会領域	4	4	1	158／200	79.0%	4.00 倍
	総合社会学科 現代福祉領域	4	4	1	158／200	79.0%	4.00 倍
	小計	20	19	5	—	—	—
先端理工学部	数理・情報科学課程	0	—	—	—／200	—	—
	知能情報メディア課程	1	1	1	151／200	75.5%	1.00 倍
	電子情報通信課程	3	3	1	103／200	51.5%	3.00 倍
	機械工学・ロボティクス課程	3	3	2	123／200	61.5%	1.50 倍
	応用化学課程	1	1	0	—／200	—	—
	環境科学課程	0	—	—	—／200	—	—
	小計	8	8	4	—	—	—
農学部	生命科学科	5	5	5	152／200	76.0%	1.00 倍
	農学科	10	10	10	143／200	71.5%	1.00 倍
	食品栄養学科	3	3	2	155／200	77.5%	1.50 倍
	食料農業システム学科	10	9	9	150／200	75.0%	1.00 倍
	小計	28	27	26	—	—	—
大学 合計		123	118	63	—	—	—

2025年度 入試結果　一般選抜入試〔前期日程〕本学独自試験のみの方式

入試型・方式別

得点調整：試験日間、科目間において中央値補正等を行った後の点数。中央値は50点。

学部・学科・専攻		入試型・方式	志願数	受験数	合格数	合格最低点／満点	得点率	倍率
心理学部	心理学科	文系型 スタンダード方式	837	816	139	198／300	66.0%	5.87 倍
		文系型 高得点科目重視方式	532	518	89	273／400	68.3%	5.82 倍
	小計		1,369	1,334	228	—	—	—
文学部	真宗学科	文系型 スタンダード方式	299	296	124	145／300	48.3%	2.39 倍
		文系型 高得点科目重視方式	176	173	73	195／400	48.8%	2.37 倍
	仏教学科	文系型 スタンダード方式	296	295	89	165／300	55.0%	3.31 倍
		文系型 高得点科目重視方式	168	168	51	217／400	54.3%	3.29 倍
	哲学科 哲学専攻	文系型 スタンダード方式	237	236	58	186／300	62.0%	4.07 倍
		文系型 高得点科目重視方式	183	182	47	260／400	65.0%	3.87 倍
	哲学科 教育学専攻	文系型 スタンダード方式	201	193	78	170／300	56.7%	2.47 倍
		文系型 高得点科目重視方式	140	138	56	243／400	60.8%	2.46 倍
	歴史学科 日本史学専攻	文系型 スタンダード方式	404	397	73	211／300	70.3%	5.44 倍
		文系型 高得点科目重視方式	338	330	62	292／400	73.0%	5.32 倍
	歴史学科 東洋史学専攻	文系型 スタンダード方式	258	255	81	181／300	60.3%	3.15 倍
		文系型 高得点科目重視方式	188	184	58	253／400	63.3%	3.17 倍
	歴史学科 仏教史学専攻	文系型 スタンダード方式	131	130	29	181／300	60.3%	4.48 倍
		文系型 高得点科目重視方式	94	93	19	252／400	63.0%	4.89 倍
	歴史学科 文化遺産学専攻	文系型 スタンダード方式	168	164	28	210／300	70.0%	5.86 倍
		文系型 高得点科目重視方式	161	158	27	281／400	70.3%	5.85 倍
	日本語日本文学科	文系型 スタンダード方式	431	424	39	210／300	70.0%	10.87 倍
		文系型 高得点科目重視方式	339	332	30	286／400	71.5%	11.07 倍
	英語英米文学科	文系型 スタンダード方式	337	329	74	191／300	63.7%	4.45 倍
		文系型 高得点科目重視方式	195	192	43	267／400	66.8%	4.47 倍
		文系型英語重視方式	103	101	42	329／500	65.8%	2.40 倍
	小計		4,847	4,770	1,181	—	—	—
経済学部	現代経済学科・国際経済学科（学部一括募集）	文系型 スタンダード方式	2,238	2,194	517	182／300	60.7%	4.24 倍
		文系型 高得点科目重視方式	1,327	1,312	306	251／400	62.8%	4.29 倍
	小計		3,565	3,506	823	—	—	—
経営学部	経営学科	文系型 スタンダード方式	1,441	1,415	243	192／300	64.0%	5.82 倍
		文系型 高得点科目重視方式	851	835	151	262／400	65.5%	5.53 倍
	商学科	文系型 スタンダード方式	622	607	101	192／300	64.0%	6.01 倍
		文系型 高得点科目重視方式	408	401	68	266／400	66.5%	5.90 倍
	小計		3,322	3,258	563	—	—	—
法学部	法律学科	文系型 スタンダード方式	1,424	1,395	382	179／300	59.7%	3.65 倍
		文系型 高得点科目重視方式	950	937	258	251／400	62.8%	3.63 倍
	小計		2,374	2,332	640	—	—	—
政策学部	政策学科	文系型 スタンダード方式	1,397	1,375	322	178／300	59.3%	4.27 倍
		文系型 高得点科目重視方式	888	878	210	249／400	62.3%	4.18 倍
	小計		2,285	2,253	532	—	—	—
国際学部	国際文化学科	文系型スタンダード方式	846	832	219	177／300	59.0%	3.80 倍
		文系型高得点科目重視方式	464	459	119	248／400	62.0%	3.86 倍
		文系型英語重視方式	210	206	60	344／500	68.8%	3.43 倍
	グローバルスタディーズ学科	文系型スタンダード方式	315	310	94	172／300	57.3%	3.30 倍
		文系型高得点科目重視方式	177	174	53	238／400	59.5%	3.28 倍
		文系型英語重視方式	136	131	31	343／500	68.6%	4.23 倍
	小計		2,148	2,112	576	—	—	—

学部・学科・課程・領域			入試型・方式	志願数	受験数	合格数	合格最低点／満点	得点率	倍率
社会学部	総合社会学科	現代社会領域	文系型スタンダード方式	1,209	1,185	200	189 ／ 300	63.0%	5.93 倍
			文系型高得点科目重視方式	729	715	124	259 ／ 400	64.8%	5.77 倍
		文化・メディア領域	文系型スタンダード方式	593	585	89	192 ／ 300	64.0%	6.57 倍
			文系型高得点科目重視方式	394	388	58	271 ／ 400	67.8%	6.69 倍
		健康・スポーツ社会領域	文系型スタンダード方式	330	328	47	189 ／ 300	63.0%	6.98 倍
			文系型高得点科目重視方式	201	200	28	265 ／ 400	66.3%	7.14 倍
		現代福祉領域	文系型スタンダード方式	563	554	68	194 ／ 300	64.7%	8.15 倍
			文系型高得点科目重視方式	328	322	39	272 ／ 400	68.0%	8.26 倍
	小計			4,347	4,277	653	—	—	—
先端理工学部	数理・情報科学課程		理系型スタンダード方式	152	144	80	150 ／ 300	50.0%	1.80 倍
			理系型高得点科目重視方式	103	101	56	201 ／ 400	50.3%	1.80 倍
	知能情報メディア課程		理系型スタンダード方式	168	159	79	161 ／ 300	53.7%	2.01 倍
			理系型高得点科目重視方式	94	92	43	220 ／ 400	55.0%	2.14 倍
	電子情報通信課程		理系型スタンダード方式	167	164	126	121 ／ 300	40.3%	1.30 倍
			理系型高得点科目重視方式	109	106	69	206 ／ 400	51.5%	1.54 倍
	機械工学・ロボティクス課程		理系型スタンダード方式	213	206	140	129 ／ 300	43.0%	1.47 倍
			理系型高得点科目重視方式	138	135	75	203 ／ 400	50.8%	1.80 倍
	応用化学課程		理系型スタンダード方式	186	182	129	132 ／ 300	44.0%	1.41 倍
			理系型高得点科目重視方式	136	136	91	202 ／ 400	50.5%	1.49 倍
	環境科学課程		理系型スタンダード方式	206	200	126	127 ／ 300	42.3%	1.59 倍
			理系型高得点科目重視方式	141	138	83	178 ／ 400	44.5%	1.66 倍
	小計			1,813	1,763	1,097	—	—	—
農学部	生命科学科		理系型スタンダード方式	244	239	102	164 ／ 300	54.7%	2.34 倍
			理系型高得点科目重視方式	180	179	77	221 ／ 400	55.3%	2.32 倍
	農学科		理系型スタンダード方式	230	221	77	174 ／ 300	58.0%	2.87 倍
			理系型高得点科目重視方式	176	174	61	237 ／ 400	59.3%	2.85 倍
	食品栄養学科		理系型スタンダード方式	172	171	61	176 ／ 300	58.7%	2.80 倍
			理系型高得点科目重視方式	117	117	40	246 ／ 400	61.5%	2.93 倍
	食料農業システム学科		文系型スタンダード方式	199	195	55	169 ／ 300	56.3%	3.55 倍
			文系型高得点科目重視方式	130	127	38	233 ／ 400	58.3%	3.34 倍
			理系型スタンダード方式	53	52	26	165 ／ 300	55.0%	2.00 倍
			理系型高得点科目重視方式	33	33	15	247 ／ 400	61.8%	2.20 倍
	小計			1,534	1,508	552	—	—	—
大学 合計				27,604	27,113	6,845	—	—	—

2025年度 入試結果　一般選抜入試〔前期日程〕共通テスト併用方式

入試型・方式別

本学独自試験について、得点調整：試験日間、科目間において中央値補正等を行った後の点数。中央値は50点。

学部・学科・課程・専攻・領域	入試型・方式	志願数	受験数	合格数	合格最低点／満点	得点率	倍率
心理学部 心理学科	文系型共通テスト併用2科目方式	402	384	210	206／300	68.7%	1.83 倍
	文系型共通テスト併用数学方式	46	45	20	162／300	54.0%	2.25 倍
心理学部 小計		448	429	230	—	—	—
文学部 真宗学科	文系型共通テスト併用2科目方式	40	39	27	159／300	53.0%	1.44 倍
文学部 仏教学科		59	59	43	167／300	55.7%	1.37 倍
文学部 哲学科 哲学専攻		114	112	50	209／300	69.7%	2.24 倍
文学部 哲学科 教育学専攻		79	75	40	199／300	66.3%	1.88 倍
文学部 歴史学科 日本史学専攻		198	193	47	236／300	78.7%	4.11 倍
文学部 歴史学科 東洋史学専攻		73	71	34	220／300	73.3%	2.09 倍
文学部 歴史学科 仏教史学専攻		56	56	32	202／300	67.3%	1.75 倍
文学部 歴史学科 文化遺産学専攻		83	78	23	231／300	77.0%	3.39 倍
文学部 日本語日本文学科		178	175	45	228／300	76.0%	3.89 倍
文学部 英語英米文学科	文系型共通テスト併用2科目方式	52	52	24	212／300	70.7%	2.17 倍
	文系型共通テスト併用リスニング方式	23	23	10	217／300	72.3%	2.30 倍
文学部 小計		955	933	375	—	—	—
経済学部 現代経済学科・国際経済学科（学部一括募集）	文系型共通テスト併用2科目方式	762	754	528	181／300	60.3%	1.43 倍
	文系型共通テスト併用数学方式	112	108	58	151／300	50.3%	1.86 倍
経済学部 小計		874	862	586	—	—	—
経営学部 経営学科	文系型共通テスト併用2科目方式	430	425	162	209／300	69.7%	2.62 倍
経営学部 商学科	文系型共通テスト併用2科目方式	190	187	73	209／300	69.7%	2.56 倍
経営学部 小計		620	612	235	—	—	—
法学部 法律学科	文系型共通テスト併用2科目方式	547	535	239	207／300	69.0%	2.24 倍
法学部 小計		547	535	239	—	—	—
政策学部 政策学科	文系型共通テスト併用2科目方式	445	438	267	190／300	63.3%	1.64 倍
政策学部 小計		445	438	267	—	—	—
国際学部 国際文化学科	文系型共通テスト併用2科目方式	231	222	83	202／300	67.3%	2.67 倍
	文系型共通テスト併用リスニング方式	67	67	14	226／300	75.3%	4.79 倍
国際学部 グローバルスタディーズ学科	文系型共通テスト併用2科目方式	116	111	28	208／300	69.3%	3.96 倍
	文系型共通テスト併用リスニング方式	47	46	12	214／300	71.3%	3.83 倍
国際学部 小計		461	446	137	—	—	—
社会学部 総合社会学科 現代社会領域	文系型共通テスト併用2科目方式	491	479	160	208／300	69.3%	2.99 倍
	文系型共通テスト併用数学方式	19	19	9	174／300	58.0%	2.11 倍
社会学部 総合社会学科 文化・メディア領域	文系型共通テスト併用2科目方式	285	280	90	209／300	69.7%	3.11 倍
	文系型共通テスト併用数学方式	6	6	1	144／300	48.0%	6.00 倍
社会学部 総合社会学科 健康・スポーツ社会領域	文系型共通テスト併用2科目方式	100	100	33	205／300	68.3%	3.03 倍
	文系型共通テスト併用数学方式	6	6	2	185／300	61.7%	3.00 倍
社会学部 総合社会学科 現代福祉領域	文系型共通テスト併用2科目方式	225	220	39	216／300	72.0%	5.64 倍
	文系型共通テスト併用数学方式	8	8	7	174／300	58.0%	1.14 倍
社会学部 小計		1,140	1,118	341	—	—	—
先端理工学部 数理・情報科学課程	理系型共通テスト併用理工２科目方式	33	32	18	152／300	50.7%	1.78 倍
	理系型共通テスト併用理工３科目方式	20	20	9	354／600	59.0%	2.22 倍
先端理工学部 知能情報メディア課程	理系型共通テスト併用理工２科目方式	27	26	10	192／300	64.0%	2.60 倍
	理系型共通テスト併用理工３科目方式	38	37	17	338／600	56.3%	2.18 倍
先端理工学部 電子情報通信課程	理系型共通テスト併用理工２科目方式	23	23	7	188／300	62.7%	3.29 倍
	理系型共通テスト併用理工３科目方式	33	32	28	290／600	48.3%	1.14 倍
先端理工学部 機械工学・ロボティクス課程	理系型共通テスト併用理工２科目方式	51	50	28	154／300	51.3%	1.79 倍
	理系型共通テスト併用理工３科目方式	37	35	22	323／600	53.8%	1.59 倍
先端理工学部 応用化学課程	理系型共通テスト併用理工２科目方式	25	24	16	120／300	40.0%	1.50 倍
	理系型共通テスト併用理工３科目方式	38	38	32	240／600	40.0%	1.19 倍
先端理工学部 環境科学課程	理系型共通テスト併用理工２科目方式	33	33	19	152／300	50.7%	1.74 倍
	理系型共通テスト併用理工３科目方式	43	43	30	234／600	39.0%	1.43 倍
先端理工学部 小計		401	393	236	—	—	—
農学部 生命科学科	理系型共通テスト併用農学２科目方式	81	81	48	176／300	58.7%	1.69 倍
農学部 農学科	理系型共通テスト併用農学２科目方式	88	86	47	177／300	59.0%	1.83 倍
農学部 食品栄養学科	理系型共通テスト併用農学２科目方式	93	93	45	189／300	63.0%	2.07 倍
農学部 食料農業システム学科	文系型共通テスト併用2科目方式	92	88	53	178／300	59.3%	1.66 倍
	理系型共通テスト併用農学２科目方式	23	23	16	170／300	56.7%	1.44 倍
農学部 小計		377	371	209	—	—	—
大学 合計		6,268	6,137	2,855	—	—	—

2025年度 入試結果　一般選抜入試〔中期日程〕本学独自試験のみの方式

入試型・方式別

得点調整：試験日間、科目間において中央値補正等を行った後の点数。中央値は50点。

学部・学科・専攻	入試型・方式	志願数	受験数	合格数	合格最低点／満点	得点率	倍率
心理学部 心理学科	文系型スタンダード方式	263	162	25	186／300	62.0%	6.48倍
	文系型高得点科目重視方式	195	122	18	260／400	65.0%	6.78倍
心理学部 小計		458	284	43	—	—	—
文学部 真宗学科	文系型スタンダード方式	141	85	45	134／300	44.7%	1.89倍
	文系型高得点科目重視方式	73	46	24	188／400	47.0%	1.92倍
文学部 仏教学科	文系型スタンダード方式	125	76	30	154／300	51.3%	2.53倍
	文系型高得点科目重視方式	88	56	22	197／400	49.3%	2.55倍
文学部 哲学科 哲学専攻	文系型スタンダード方式	109	51	11	186／300	62.0%	4.64倍
	文系型高得点科目重視方式	81	36	8	247／400	61.8%	4.50倍
文学部 哲学科 教育学専攻	文系型スタンダード方式	67	40	14	156／300	52.0%	2.86倍
	文系型高得点科目重視方式	48	24	9	222／400	55.5%	2.67倍
文学部 歴史学科 日本史学専攻	文系型スタンダード方式	88	65	7	204／300	68.0%	9.29倍
	文系型高得点科目重視方式	71	49	6	278／400	69.5%	8.17倍
文学部 歴史学科 東洋史学専攻	文系型スタンダード方式	117	82	22	175／300	58.3%	3.73倍
	文系型高得点科目重視方式	99	62	16	245／400	61.3%	3.88倍
文学部 歴史学科 仏教史学専攻	文系型スタンダード方式	83	60	11	174／300	58.0%	5.45倍
	文系型高得点科目重視方式	71	43	8	234／400	58.5%	5.38倍
文学部 歴史学科 文化遺産学専攻	文系型スタンダード方式	68	49	4	200／300	66.7%	12.25倍
	文系型高得点科目重視方式	53	38	2	283／400	70.8%	19.00倍
文学部 日本語日本文学科	文系型スタンダード方式	144	119	38	175／300	58.3%	3.13倍
	文系型高得点科目重視方式	135	101	33	245／400	61.3%	3.06倍
文学部 英語英米文学科	文系型スタンダード方式	113	67	37	157／300	52.3%	1.81倍
	文系型高得点科目重視方式	73	41	22	207／400	51.8%	1.86倍
	文系型英語重視方式	52	33	19	271／500	54.2%	1.74倍
文学部 小計		1,899	1,223	388	—	—	—
経済学部 現代経済学科・国際経済学科（学部一括募集）	文系型スタンダード方式	773	463	53	183／300	61.0%	8.74倍
	文系型高得点科目重視方式	529	308	37	254／400	63.5%	8.32倍
経済学部 小計		1,302	771	90	—	—	—
経営学部 経営学科	文系型スタンダード方式	520	349	12	198／300	66.0%	29.08倍
	文系型高得点科目重視方式	357	239	8	284／400	71.0%	29.88倍
経営学部 商学科	文系型スタンダード方式	234	152	10	189／300	63.0%	15.20倍
	文系型高得点科目重視方式	166	108	7	269／400	67.3%	15.43倍
経営学部 小計		1,277	848	37	—	—	—
法学部 法律学科	文系型スタンダード方式	510	338	64	170／300	56.7%	5.28倍
	文系型高得点科目重視方式	354	220	40	241／400	60.3%	5.50倍
法学部 小計		864	558	104	—	—	—
政策学部 政策学科	文系型スタンダード方式	524	303	78	170／300	56.7%	3.88倍
	文系型高得点科目重視方式	374	208	51	237／400	59.3%	4.08倍
政策学部 小計		898	511	129	—	—	—
国際学部 国際文化学科	文系型スタンダード方式	317	186	32	176／300	58.7%	5.81倍
	文系型高得点科目重視方式	192	115	22	244／400	61.0%	5.23倍
	文系型英語重視方式	92	43	9	315／500	63.0%	4.78倍
国際学部 グローバルスタディーズ学科	文系型スタンダード方式	124	80	24	161／300	53.7%	3.33倍
	文系型高得点科目重視方式	52	37	11	215／400	53.8%	3.36倍
	文系型英語重視方式	52	35	11	303／500	60.6%	3.18倍
国際学部 小計		829	496	109	—	—	—

学部・学科・課程・領域			入試型・方式	志願数	受験数	合格数	合格最低点／満点	得点率	倍率
社会学部	総合社会学科	現代社会領域	文系型スタンダード方式	471	304	7	215／300	71.7%	43.43倍
			文系型高得点科目重視方式	330	206	4	277／400	69.3%	51.50倍
		文化・メディア領域	文系型スタンダード方式	269	180	6	192／300	64.0%	30.00倍
			文系型高得点科目重視方式	190	111	4	264／400	66.0%	27.75倍
		健康・スポーツ社会領域	文系型スタンダード方式	147	104	4	187／300	62.3%	26.00倍
			文系型高得点科目重視方式	108	76	3	271／400	67.8%	25.33倍
		現代福祉領域	文系型スタンダード方式	247	164	5	203／300	67.7%	32.80倍
			文系型高得点科目重視方式	180	116	3	275／400	68.8%	38.67倍
	小計			1,942	1,261	36	—	—	—
先端理工学部	数理・情報科学課程		理系型スタンダード方式	38	30	10	163／300	54.3%	3.00倍
			理系型高得点科目重視方式	36	28	24	183／400	45.8%	1.17倍
	知能情報メディア課程		理系型スタンダード方式	66	27	22	131／300	43.7%	1.23倍
			理系型高得点科目重視方式	43	20	7	269／400	67.3%	2.86倍
	電子情報通信課程		理系型スタンダード方式	66	27	13	170／300	56.7%	2.08倍
			理系型高得点科目重視方式	45	19	11	236／400	59.0%	1.73倍
	機械工学・ロボティクス課程		理系型スタンダード方式	87	51	24	144／300	48.0%	2.13倍
			理系型高得点科目重視方式	53	32	15	217／400	54.3%	2.13倍
	応用化学課程		理系型スタンダード方式	82	31	15	160／300	53.3%	2.07倍
			理系型高得点科目重視方式	67	29	14	199／400	49.8%	2.07倍
	環境科学課程		理系型スタンダード方式	87	45	19	134／300	44.7%	2.37倍
			理系型高得点科目重視方式	64	32	14	196／400	49.0%	2.29倍
	小計			734	371	188	—	—	—
農学部	生命科学科		理系型スタンダード方式	107	61	20	167／300	55.7%	3.05倍
			理系型高得点科目重視方式	85	50	16	232／400	58.0%	3.13倍
	農学科		理系型スタンダード方式	88	45	14	160／300	53.3%	3.21倍
			理系型高得点科目重視方式	80	43	14	233／400	58.3%	3.07倍
	食品栄養学科		理系型スタンダード方式	85	44	14	161／300	53.7%	3.14倍
			理系型高得点科目重視方式	61	28	9	246／400	61.5%	3.11倍
	食料農業システム学科		文系型スタンダード方式	97	54	13	157／300	52.3%	4.15倍
			文系型高得点科目重視方式	73	40	10	207／400	51.8%	4.00倍
			理系型スタンダード方式	11	6	2	160／300	53.3%	3.00倍
			理系型高得点科目重視方式	15	9	4	208／400	52.0%	2.25倍
	小計			702	380	116	—	—	—
大学 合計				10,905	6,703	1,240	—	—	—

2025年度 入試結果　一般選抜入試〔中期日程〕共通テスト併用方式

入試型・方式別

本学独自試験について、得点調整：試験日間、科目間において中央値補正等を行った後の点数。中央値は50点。

学部・学科・課程・専攻・領域	入試型・方式	志願数	受験数	合格数	合格最低点／満点	得点率	倍率
心理学部 心理学科	文系型共通テスト併用２科目方式	39	14	4	237／400	59.3%	3.50倍
	文系型共通テスト併用３科目方式	73	30	17	244／400	61.0%	1.76倍
心理学部 小計		112	44	21	－	－	－
文学部 真宗学科	文系型共通テスト併用２科目方式	3	2	2	215／400	53.8%	1.00倍
	文系型共通テスト併用３科目方式	4	2	2	239／400	59.8%	1.00倍
文学部 仏教学科	文系型共通テスト併用２科目方式	5	3	1	197／400	49.3%	3.00倍
	文系型共通テスト併用３科目方式	9	2	1	180／400	45.0%	2.00倍
文学部 哲学科 哲学専攻	文系型共通テスト併用２科目方式	28	4	2	226／400	56.5%	2.00倍
	文系型共通テスト併用３科目方式	21	9	5	237／400	59.3%	1.80倍
文学部 哲学科 教育学専攻	文系型共通テスト併用２科目方式	5	3	2	211／400	52.8%	1.50倍
	文系型共通テスト併用３科目方式	12	8	7	227／400	56.8%	1.14倍
文学部 歴史学科 日本史学専攻	文系型共通テスト併用２科目方式	10	3	0	－／400	－	－
	文系型共通テスト併用３科目方式	8	5	1	280／400	70.0%	5.00倍
文学部 歴史学科 東洋史学専攻	文系型共通テスト併用２科目方式	11	2	1	255／400	63.8%	2.00倍
	文系型共通テスト併用３科目方式	7	3	1	278／400	69.5%	3.00倍
文学部 歴史学科 仏教史学専攻	文系型共通テスト併用２科目方式	9	5	1	215／400	53.8%	5.00倍
	文系型共通テスト併用３科目方式	6	3	1	234／400	58.5%	3.00倍
文学部 歴史学科 文化遺産学専攻	文系型共通テスト併用２科目方式	13	1	1	245／400	61.3%	1.00倍
	文系型共通テスト併用３科目方式	23	14	5	267／400	66.8%	2.80倍
文学部 日本語日本文学科	文系型共通テスト併用２科目方式	18	4	1	218／400	54.5%	4.00倍
	文系型共通テスト併用３科目方式	30	22	8	275／400	68.8%	2.75倍
文学部 英語英米文学科	文系型共通テスト併用２科目方式	7	0	0	－／400	－	－
	文系型共通テスト併用３科目方式	10	5	4	236／400	59.0%	1.25倍
	文系型共通テスト併用外国語方式	20	12	9	156／300	52.0%	1.33倍
文学部 小計		259	112	55	－	－	－
経済学部 現代経済学科・国際経済学科（学部一括募集）	文系型共通テスト併用２科目方式	71	14	4	241／400	60.3%	3.50倍
	文系型共通テスト併用３科目方式	108	45	26	241／400	60.3%	1.73倍
経済学部 小計		179	59	30	－	－	－
経営学部 経営学科	文系型共通テスト併用２科目方式	26	9	3	242／400	60.5%	3.00倍
	文系型共通テスト併用３科目方式	70	34	8	274／400	68.5%	4.25倍
経営学部 商学科	文系型共通テスト併用２科目方式	20	2	1	234／400	58.5%	2.00倍
	文系型共通テスト併用３科目方式	23	13	5	262／400	65.5%	2.60倍
経営学部 小計		139	58	17	－	－	－
法学部 法律学科	文系型共通テスト併用２科目方式	71	14	3	251／400	62.8%	4.67倍
	文系型共通テスト併用３科目方式	58	23	6	246／400	61.5%	3.83倍
法学部 小計		129	37	9	－	－	－
政策学部 政策学科	文系型共通テスト併用２科目方式	40	5	1	259／400	64.8%	5.00倍
	文系型共通テスト併用３科目方式	46	17	9	224／400	56.0%	1.89倍
政策学部 小計		86	22	10	－	－	－
国際学部 国際文化学科	文系型共通テスト併用２科目方式	26	3	1	228／400	57.0%	3.00倍
	文系型共通テスト併用３科目方式	25	9	3	251／400	62.8%	3.00倍
	文系型共通テスト併用外国語方式	25	11	4	206／300	68.7%	2.75倍
国際学部 グローバルスタディーズ学科	文系型共通テスト併用２科目方式	11	2	0	－／400	－	－
	文系型共通テスト併用３科目方式	8	4	4	268／400	67.0%	1.00倍
	文系型共通テスト併用外国語方式	18	12	4	194／300	64.7%	3.00倍
国際学部 小計		113	41	16	－	－	－
社会学部 総合社会学科 現代社会領域	文系型共通テスト併用２科目方式	57	15	2	245／400	61.3%	7.50倍
	文系型共通テスト併用３科目方式	77	23	4	260／400	65.0%	5.75倍
社会学部 総合社会学科 文化・メディア領域	文系型共通テスト併用２科目方式	35	8	0	－／400	－	－
	文系型共通テスト併用３科目方式	35	10	2	260／400	65.0%	5.00倍
社会学部 総合社会学科 健康・スポーツ社会領域	文系型共通テスト併用２科目方式	10	2	0	－／400	－	－
	文系型共通テスト併用３科目方式	21	11	2	260／400	65.0%	5.50倍
社会学部 総合社会学科 現代福祉領域	文系型共通テスト併用２科目方式	30	4	0	－／400	－	－
	文系型共通テスト併用３科目方式	37	20	3	260／400	65.0%	6.67倍
社会学部 小計		302	93	13	－	－	－
先端理工学部 数理・情報科学課程	理系型共通テスト併用理工３科目方式	5	4	2	199／500	39.8%	2.00倍
先端理工学部 知能情報メディア課程	理系型共通テスト併用理工３科目方式	7	1	1	226／500	45.2%	1.00倍
先端理工学部 電子情報通信課程	理系型共通テスト併用理工３科目方式	14	7	1	325／500	65.0%	7.00倍
先端理工学部 機械工学・ロボティクス課程	理系型共通テスト併用理工３科目方式	11	5	2	278／500	55.6%	2.50倍
先端理工学部 応用化学課程	理系型共通テスト併用理工３科目方式	13	8	4	319／500	63.8%	2.00倍
先端理工学部 環境科学課程	理系型共通テスト併用理工３科目方式	11	4	0	－／500	－	－
先端理工学部 小計		61	29	10	－	－	－
農学部 生命科学科	理系型共通テスト併用農学２科目方式	50	26	16	173／300	57.7%	1.63倍
農学部 農学科	理系型共通テスト併用農学２科目方式	42	16	8	181／300	60.3%	2.00倍
農学部 食品栄養学科	理系型共通テスト併用農学２科目方式	44	15	5	211／300	70.3%	3.00倍
農学部 食料農業システム学科	文系型共通テスト併用２科目方式	22	9	4	212／400	53.0%	2.25倍
	文系型共通テスト併用３科目方式	21	12	9	198／400	49.5%	1.33倍
	理系型共通テスト併用農学２科目方式	9	4	3	169／300	56.3%	1.33倍
農学部 小計		188	82	45	－	－	－
大学 合計		1,568	577	226	－	－	－

2025年度 入試結果　一般選抜入試〔後期日程〕本学独自試験のみの方式

入試型・方式別

得点調整：科目間において中央値補正等を行った後の点数。中央値は50点。

学部・学科・専攻		入試型・方式	志願数	受験数	合格数	合格最低点／満点	得点率	倍率
心理学部	心理学科	文系型 スタンダード方式	81	79	3	153／200	76.5%	26.33倍
		文系型 高得点科目重視方式	53	51	3	217／300	72.3%	17.00倍
	小計		134	130	6	—	—	—
文学部	真宗学科	文系型 スタンダード方式	84	84	5	143／200	71.5%	16.80倍
		文系型 高得点科目重視方式	43	43	2	216／300	72.0%	21.50倍
	仏教学科	文系型 スタンダード方式	49	49	3	143／200	71.5%	16.33倍
		文系型 高得点科目重視方式	18	18	1	196／300	65.3%	18.00倍
	哲学科 哲学専攻	文系型 スタンダード方式	43	42	2	144／200	72.0%	21.00倍
		文系型 高得点科目重視方式	29	28	1	230／300	76.7%	28.00倍
	哲学科 教育学専攻	文系型 スタンダード方式	54	50	2	147／200	73.5%	25.00倍
		文系型 高得点科目重視方式	25	24	1	216／300	72.0%	24.00倍
	歴史学科 日本史学専攻	文系型 スタンダード方式	26	24	1	147／200	73.5%	24.00倍
		文系型 高得点科目重視方式	19	18	1	225／300	75.0%	18.00倍
	歴史学科 東洋史学専攻	文系型 スタンダード方式	45	42	1	147／200	73.5%	42.00倍
		文系型 高得点科目重視方式	18	18	1	219／300	73.0%	18.00倍
	歴史学科 仏教史学専攻	文系型 スタンダード方式	47	46	2	148／200	74.0%	23.00倍
		文系型 高得点科目重視方式	22	22	1	225／300	75.0%	22.00倍
	歴史学科 文化遺産学専攻	文系型 スタンダード方式	31	29	1	147／200	73.5%	29.00倍
		文系型 高得点科目重視方式	18	18	1	225／300	75.0%	18.00倍
	日本語日本文学科	文系型 スタンダード方式	40	37	1	149／200	74.5%	37.00倍
		文系型 高得点科目重視方式	38	37	2	219／300	73.0%	18.50倍
	英語英米文学科	文系型 スタンダード方式	42	42	4	149／200	74.5%	10.50倍
		文系型 高得点科目重視方式	20	20	2	216／300	72.0%	10.00倍
	小計		711	691	35	—	—	—
経済学部	現代経済学科・国際経済学科（学部一括募集）	文系型 スタンダード方式	287	276	6	146／200	73.0%	46.00倍
		文系型 高得点科目重視方式	168	164	4	218／300	72.7%	41.00倍
	小計		455	440	10	—	—	—
経営学部	経営学科	文系型 スタンダード方式	122	118	3	152／200	76.0%	39.33倍
		文系型 高得点科目重視方式	66	64	2	229／300	76.3%	32.00倍
	商学科	文系型 スタンダード方式	70	70	5	143／200	71.5%	14.00倍
		文系型 高得点科目重視方式	39	39	3	221／300	73.7%	13.00倍
	小計		297	291	13	—	—	—
法学部	法律学科	文系型 スタンダード方式	146	142	25	130／200	65.0%	5.68倍
		文系型 高得点科目重視方式	83	77	13	204／300	68.0%	5.92倍
	小計		229	219	38	—	—	—
政策学部	政策学科	文系型 スタンダード方式	191	190	1	158／200	79.0%	190.00倍
		文系型 高得点科目重視方式	109	108	1	233／300	77.7%	108.00倍
	小計		300	298	2	—	—	—
国際学部	国際文化学科	文系型 スタンダード方式	53	52	6	130／200	65.0%	8.67倍
		文系型 高得点科目重視方式	39	39	4	201／300	67.0%	9.75倍
	グローバルスタディーズ学科	文系型 スタンダード方式	27	27	2	150／200	75.0%	13.50倍
		文系型 高得点科目重視方式	20	20	1	243／300	81.0%	20.00倍
	小計		139	138	13	—	—	—

2025年度 入試結果　一般選抜入試〔後期日程〕本学独自試験のみの方式

学部・学科・課程・領域		入試型・方式	志願数	受験数	合格数	合格最低点／満点	得点率	倍率
社会学部	総合社会学科 現代社会領域	文系型 スタンダード方式	65	64	1	141 ／ 200	70.5%	64.00 倍
		文系型 高得点科目重視方式	39	38	1	206 ／ 300	68.7%	38.00 倍
	総合社会学科 文化・メディア領域	文系型 スタンダード方式	59	58	1	158 ／ 200	79.0%	58.00 倍
		文系型 高得点科目重視方式	27	27	1	202 ／ 300	67.3%	27.00 倍
	総合社会学科 健康・スポーツ社会領域	文系型 スタンダード方式	45	45	1	151 ／ 200	75.5%	45.00 倍
		文系型 高得点科目重視方式	22	22	1	232 ／ 300	77.3%	22.00 倍
	総合社会学科 現代福祉領域	文系型 スタンダード方式	58	57	1	139 ／ 200	69.5%	57.00 倍
		文系型 高得点科目重視方式	37	36	1	221 ／ 300	73.7%	36.00 倍
	小計		352	347	8	—	—	—
先端理工学部	数理・情報科学課程	理系型 スタンダード方式	10	8	3	130 ／ 200	65.0%	2.67 倍
		理系型 理系科目重視方式	7	6	5	166 ／ 300	55.3%	1.20 倍
	知能情報メディア課程	理系型 スタンダード方式	12	9	5	111 ／ 200	55.5%	1.80 倍
		理系型 理系科目重視方式	8	7	4	178 ／ 300	59.3%	1.75 倍
	電子情報通信課程	理系型 スタンダード方式	14	12	4	125 ／ 200	62.5%	3.00 倍
		理系型 理系科目重視方式	9	7	1	238 ／ 300	79.3%	7.00 倍
	機械工学・ロボティクス課程	理系型 スタンダード方式	32	30	6	125 ／ 200	62.5%	5.00 倍
		理系型 理系科目重視方式	20	20	3	206 ／ 300	68.7%	6.67 倍
	応用化学課程	理系型 スタンダード方式	17	16	4	146 ／ 200	73.0%	4.00 倍
		理系型 理系科目重視方式	8	7	1	253 ／ 300	84.3%	7.00 倍
	環境科学課程	理系型 スタンダード方式	19	17	3	136 ／ 200	68.0%	5.67 倍
		理系型 理系科目重視方式	15	13	3	228 ／ 300	76.0%	4.33 倍
	小計		171	152	42	—	—	—
農学部	生命科学科	理系型 スタンダード方式	19	18	6	117 ／ 200	58.5%	3.00 倍
		理系型 高得点科目重視方式	14	9	3	183 ／ 300	61.0%	3.00 倍
	農学科	理系型 スタンダード方式	23	22	12	100 ／ 200	50.0%	1.83 倍
		理系型 高得点科目重視方式	17	16	9	153 ／ 300	51.0%	1.78 倍
	食品栄養学科	理系型 スタンダード方式	15	15	10	100 ／ 200	50.0%	1.50 倍
		理系型 高得点科目重視方式	13	13	8	155 ／ 300	51.7%	1.63 倍
	食料農業システム学科	文系型 スタンダード方式	15	15	8	110 ／ 200	55.0%	1.88 倍
		文系型 高得点科目重視方式	11	11	5	171 ／ 300	57.0%	2.20 倍
		理系型 スタンダード方式	3	3	2	128 ／ 200	64.0%	1.50 倍
		理系型 高得点科目重視方式	3	3	2	196 ／ 300	65.3%	1.50 倍
	小計		133	125	65	—	—	—
大学 合計			2,921	2,831	232	—	—	—

2025年度 入試結果　一般選抜入試〔後期日程〕共通テスト併用方式

入試型・方式別

本学独自試験について、得点調整：科目間において中央値補正等を行った後の点数。中央値は50点。

学部・学科・課程・専攻・領域	入試型・方式	志願数	受験数	合格数	合格最低点／満点	得点率	倍率
心理学部 心理学科	文系型共通テスト併用１科目方式	26	22	4	161 ／ 200	80.5%	5.50 倍
心理学部 小計		26	22	4	—	—	—
文学部 真宗学科	文系型共通テスト併用１科目方式	18	16	3	148 ／ 200	74.0%	5.33 倍
文学部 仏教学科		11	11	2	148 ／ 200	74.0%	5.50 倍
文学部 哲学科 哲学専攻		10	9	2	146 ／ 200	73.0%	4.50 倍
文学部 哲学科 教育学専攻		14	11	3	146 ／ 200	73.0%	3.67 倍
文学部 歴史学科 日本史学専攻		13	12	1	154 ／ 200	77.0%	12.00 倍
文学部 歴史学科 東洋史学専攻		13	12	3	135 ／ 200	67.5%	4.00 倍
文学部 歴史学科 仏教史学専攻		11	10	2	140 ／ 200	70.0%	5.00 倍
文学部 歴史学科 文化遺産学専攻		17	16	1	152 ／ 200	76.0%	16.00 倍
文学部 日本語日本文学科		20	19	4	159 ／ 200	79.5%	4.75 倍
文学部 英語英米文学科		7	7	2	158 ／ 200	79.0%	3.50 倍
文学部 小計		134	123	23	—	—	—
経済学部 現代経済学科・国際経済学科（学部一括募集）	文系型共通テスト併用１科目方式	90	84	3	161 ／ 200	80.5%	28.00 倍
経済学部 小計		90	84	3	—	—	—
経営学部 経営学科	文系型共通テスト併用１科目方式	40	39	3	160 ／ 200	80.0%	13.00 倍
経営学部 商学科	文系型共通テスト併用１科目方式	27	25	4	157 ／ 200	78.5%	6.25 倍
経営学部 小計		67	64	7	—	—	—
法学部 法律学科	文系型共通テスト併用１科目方式	36	35	9	151 ／ 200	75.5%	3.89 倍
法学部 小計		36	35	9	—	—	—
政策学部 政策学科	文系型共通テスト併用１科目方式	36	36	1	172 ／ 200	86.0%	36.00 倍
政策学部 小計		36	36	1	—	—	—
国際学部 国際文化学科	文系型共通テスト併用１科目方式	13	13	1	165 ／ 200	82.5%	13.00 倍
国際学部 グローバルスタディーズ学科		11	11	2	170 ／ 200	85.0%	5.50 倍
国際学部 小計		24	24	3	—	—	—
社会学部 総合社会学科 現代社会領域	文系型共通テスト併用１科目方式	38	38	1	163 ／ 200	81.5%	38.00 倍
社会学部 総合社会学科 文化・メディア領域		26	25	1	162 ／ 200	81.0%	25.00 倍
社会学部 総合社会学科 健康・スポーツ社会領域		21	21	1	159 ／ 200	79.5%	21.00 倍
社会学部 総合社会学科 現代福祉領域		36	33	1	161 ／ 200	80.5%	33.00 倍
社会学部 小計		121	117	4	—	—	—
先端理工学部 数理・情報科学課程	理系型共通テスト併用理工２科目方式	0	0	0	—／300	—	—
先端理工学部 知能情報メディア課程		0	0	0	—／300	—	—
先端理工学部 電子情報通信課程		0	0	0	—／300	—	—
先端理工学部 機械工学・ロボティクス課程		0	0	0	—／300	—	—
先端理工学部 応用化学課程		1	1	1	211 ／ 300	70.3%	1.00 倍
先端理工学部 環境科学課程		1	1	1	194 ／ 300	64.7%	1.00 倍
先端理工学部 小計		2	2	2	—	—	—
農学部 生命科学科	理系型共通テスト併用農学１科目方式	12	9	6	137 ／ 200	68.5%	1.50 倍
農学部 農学科		14	14	12	105 ／ 200	52.5%	1.17 倍
農学部 食品栄養学科		6	6	3	143 ／ 200	71.5%	2.00 倍
農学部 食料農業システム学科	文系型共通テスト併用１科目方式	6	6	4	140 ／ 200	70.0%	1.50 倍
農学部 食料農業システム学科	理系型共通テスト併用農学１科目方式	2	2	1	145 ／ 200	72.5%	2.00 倍
農学部 小計		40	37	26	—	—	—
大学 合計		576	544	82	—	—	—

入試方式別

学部・学科・専攻	入試型・方式	志願数	受験数	合格数	合格最低点／満点	得点率	倍率
心理学部 心理学科	2科目方式	142	141	72	218／300	72.7%	1.96倍
	3科目方式	259	257	145	210／300	70.0%	1.77倍
	4科目方式	140	140	100	406／600	67.7%	1.40倍
心理学部 小計		541	538	317	—	—	—
文学部 真宗学科	2科目方式	23	23	18	145／300	48.3%	1.28倍
	3科目方式	51	49	39	149／300	49.7%	1.26倍
	4科目方式	15	15	13	289／600	48.2%	1.15倍
仏教学科	2科目方式	30	30	25	160／300	53.3%	1.20倍
	3科目方式	58	57	48	146／300	48.7%	1.19倍
	4科目方式	14	14	11	287／600	47.8%	1.27倍
哲学科 哲学専攻	2科目方式	45	44	23	211／300	70.3%	1.91倍
	3科目方式	80	80	37	216／300	72.0%	2.16倍
	4科目方式	47	47	39	380／600	63.3%	1.21倍
哲学科 教育学専攻	2科目方式	31	30	22	201／300	67.0%	1.36倍
	3科目方式	54	54	35	209／300	69.7%	1.54倍
	4科目方式	29	28	23	374／600	62.3%	1.22倍
歴史学科 日本史学専攻	2科目方式	43	43	21	225／300	75.0%	2.05倍
	3科目方式	126	126	56	220／300	73.3%	2.25倍
	4科目方式	51	50	39	415／600	69.2%	1.28倍
歴史学科 東洋史学専攻	2科目方式	31	31	23	200／300	66.7%	1.35倍
	3科目方式	51	50	36	202／300	67.3%	1.39倍
	4科目方式	20	19	17	377／600	62.8%	1.12倍
歴史学科 仏教史学専攻	2科目方式	15	15	11	186／300	62.0%	1.36倍
	3科目方式	36	36	24	172／300	57.3%	1.50倍
	4科目方式	13	12	9	325／600	54.2%	1.33倍
歴史学科 文化遺産学専攻	2科目方式	27	27	13	224／300	74.7%	2.08倍
	3科目方式	69	69	39	218／300	72.7%	1.77倍
	4科目方式	26	26	19	390／600	65.0%	1.37倍
日本語日本文学科	2科目方式	56	55	27	224／300	74.7%	2.04倍
	3科目方式	113	113	55	221／300	73.7%	2.05倍
	4科目方式	78	78	60	420／600	70.0%	1.30倍
英語英米文学科	2科目方式	63	63	31	221／300	73.7%	2.03倍
	3科目方式	65	65	36	211／300	70.3%	1.81倍
	4科目方式	40	40	35	403／600	67.2%	1.14倍
文学部 小計		1,400	1,389	884	—	—	—
経済学部 現代経済学科／国際経済学科（学部一括募集）	2科目方式	264	259	105	213／300	71.0%	2.47倍
	3科目方式	719	715	476	186／300	62.0%	1.50倍
	4科目方式	309	307	256	361／600	60.2%	1.20倍
経済学部 小計		1,292	1,281	837	—	—	—
経営学部 経営学科	2科目方式	277	273	185	201／300	67.0%	1.48倍
	3科目方式	447	445	269	195／300	65.0%	1.65倍
	4科目方式	167	167	134	386／600	64.3%	1.25倍
経営学部 商学科	2科目方式	123	122	78	201／300	67.0%	1.56倍
	3科目方式	220	220	132	195／300	65.0%	1.67倍
	4科目方式	87	87	66	382／600	63.7%	1.32倍
経営学部 小計		1,321	1,314	864	—	—	—
法学部 法律学科	2科目方式	229	226	142	207／300	69.0%	1.59倍
	3科目方式	421	421	268	198／300	66.0%	1.57倍
	4科目方式	176	175	146	370／600	61.7%	1.20倍
法学部 小計		826	822	556	—	—	—
政策学部 政策学科	2科目方式	121	121	87	200／300	66.7%	1.39倍
	3科目方式	352	352	229	190／300	63.3%	1.54倍
	4科目方式	127	126	99	360／600	60.0%	1.27倍
政策学部 小計		600	599	415	—	—	—
国際学部 国際文化学科	2科目方式	146	144	108	195／300	65.0%	1.33倍
	3科目方式	302	302	179	185／300	61.7%	1.69倍
	4科目方式	85	84	69	380／600	63.3%	1.22倍
国際学部 グローバルスタディーズ学科	2科目方式	92	91	60	204／300	68.0%	1.52倍
	3科目方式	137	137	82	186／300	62.0%	1.67倍
	4科目方式	33	33	26	397／600	66.2%	1.27倍
国際学部 小計		795	791	524	—	—	—

学部・学科・課程・領域			入試型・方式	志願数	受験数	合格数	合格最低点／満点	得点率	倍率
社会学部	総合社会学科	現代社会領域	２科目方式	112	110	38	219 ／ 300	73.0%	2.89 倍
			３科目方式	436	436	268	189 ／ 300	63.0%	1.63 倍
			４科目方式	140	140	113	361 ／ 600	60.2%	1.24 倍
			数学１教科方式	23	23	10	119 ／ 200	59.5%	2.30 倍
		文化・メディア領域	２科目方式	68	68	23	219 ／ 300	73.0%	2.96 倍
			３科目方式	260	260	127	195 ／ 300	65.0%	2.05 倍
			４科目方式	62	61	49	361 ／ 600	60.2%	1.24 倍
			数学１教科方式	7	7	3	120 ／ 200	60.0%	2.33 倍
		健康・スポーツ社会領域	２科目方式	30	30	5	219 ／ 300	73.0%	6.00 倍
			３科目方式	120	120	48	195 ／ 300	65.0%	2.50 倍
			４科目方式	33	33	21	360 ／ 600	60.0%	1.57 倍
			数学１教科方式	15	15	3	115 ／ 200	57.5%	5.00 倍
		現代福祉領域	２科目方式	49	49	9	220 ／ 300	73.3%	5.44 倍
			３科目方式	193	193	77	195 ／ 300	65.0%	2.51 倍
			４科目方式	57	57	46	361 ／ 600	60.2%	1.24 倍
			数学１教科方式	10	10	5	120 ／ 200	60.0%	2.00 倍
	小計			1,615	1,612	845	—	—	—
先端理工学部	数理・情報科学課程		数学重視方式	46	45	21	183 ／ 300	61.0%	2.14 倍
			理科重視方式	14	14	6	194 ／ 300	64.7%	2.33 倍
			５科目方式	51	49	27	319 ／ 500	63.8%	1.81 倍
	知能情報メディア課程		数学重視方式	56	56	25	182 ／ 300	60.7%	2.24 倍
			理科重視方式	17	16	7	171 ／ 300	57.0%	2.29 倍
			５科目方式	62	62	29	332 ／ 500	66.4%	2.14 倍
	電子情報通信課程		数学重視方式	55	55	33	171 ／ 300	57.0%	1.67 倍
			理科重視方式	25	24	13	170 ／ 300	56.7%	1.85 倍
			５科目方式	66	66	43	302 ／ 500	60.4%	1.53 倍
	機械工学・ロボティクス課程		数学重視方式	59	59	36	173 ／ 300	57.7%	1.64 倍
			理科重視方式	32	32	20	151 ／ 300	50.3%	1.60 倍
			５科目方式	71	71	42	323 ／ 500	64.6%	1.69 倍
	応用化学課程		数学重視方式	64	64	37	167 ／ 300	55.7%	1.73 倍
			理科重視方式	32	31	19	165 ／ 300	55.0%	1.63 倍
			５科目方式	87	87	52	302 ／ 500	60.4%	1.67 倍
	環境科学課程		数学重視方式	56	55	35	150 ／ 300	50.0%	1.57 倍
			理科重視方式	24	23	13	165 ／ 300	55.0%	1.77 倍
			５科目方式	65	65	43	299 ／ 500	59.8%	1.51 倍
	小計			882	874	501	—	—	—
農学部	生命科学科		３科目方式	148	148	119	168 ／ 300	56.0%	1.24 倍
			５科目方式	111	111	84	265 ／ 500	53.0%	1.32 倍
			数理方式	55	55	26	156 ／ 300	52.0%	2.12 倍
	農学科		３科目方式	123	123	78	179 ／ 300	59.7%	1.58 倍
			５科目方式	94	94	59	278 ／ 500	55.6%	1.59 倍
			数理方式	52	52	14	168 ／ 300	56.0%	3.71 倍
	食品栄養学科		３科目方式	80	80	45	183 ／ 300	61.0%	1.78 倍
			５科目方式	60	60	36	288 ／ 500	57.6%	1.67 倍
			数理方式	17	17	6	162 ／ 300	54.0%	2.83 倍
	食料農業システム学科		２科目方式	67	66	42	192 ／ 300	64.0%	1.57 倍
			３科目方式	80	80	48	176 ／ 300	58.7%	1.67 倍
			４科目方式	36	36	28	338 ／ 600	56.3%	1.29 倍
			数理方式	12	12	4	157 ／ 300	52.3%	3.00 倍
	小計			935	934	589	—	—	—
大学 合計				10,207	10,154	6,332	—	—	—

2025年度 入試結果　共通テスト利用入試〔中期日程〕

入試方式別

学部・学科・課程・専攻・領域	入試型・方式	志願数	受験数	合格数	合格最低点／満点	得点率	倍率
心理学部 心理学科	２科目方式	60	60	35	225／300	75.0%	1.71倍
	３科目方式	77	77	50	211／300	70.3%	1.54倍
	数学１教科方式	16	16	9	130／200	65.0%	1.78倍
心理学部 小計		153	153	94	－	－	－
文学部 真宗学科	２科目方式	6	6	5	154／300	51.3%	1.20倍
	３科目方式	19	19	17	154／300	51.3%	1.12倍
文学部 仏教学科	２科目方式	10	9	7	160／300	53.3%	1.29倍
	３科目方式	22	22	17	160／300	53.3%	1.29倍
文学部 哲学科 哲学専攻	２科目方式	16	16	10	211／300	70.3%	1.60倍
	３科目方式	23	23	13	204／300	68.0%	1.77倍
文学部 哲学科 教育学専攻	２科目方式	16	16	13	207／300	69.0%	1.23倍
	３科目方式	14	14	11	194／300	64.7%	1.27倍
文学部 歴史学科 日本史学専攻	２科目方式	13	13	10	233／300	77.7%	1.30倍
	３科目方式	23	23	13	223／300	74.3%	1.77倍
文学部 歴史学科 東洋史学専攻	２科目方式	15	15	9	204／300	68.0%	1.67倍
	３科目方式	22	22	18	201／300	67.0%	1.22倍
文学部 歴史学科 仏教史学専攻	２科目方式	5	5	2	207／300	69.0%	2.50倍
	３科目方式	7	7	3	204／300	68.0%	2.33倍
文学部 歴史学科 文化遺産学専攻	２科目方式	13	12	7	228／300	76.0%	1.71倍
	３科目方式	17	17	9	227／300	75.7%	1.89倍
文学部 日本語日本文学科	２科目方式	18	18	13	218／300	72.7%	1.38倍
	３科目方式	33	33	26	202／300	67.3%	1.27倍
文学部 英語英米文学科	２科目方式	16	16	15	210／300	70.0%	1.07倍
	３科目方式	16	16	16	192／300	64.0%	1.00倍
文学部 小計		324	322	234	－	－	－
経済学部 現代経済学科・国際経済学科（学部一括募集）	２科目方式	129	129	89	206／300	68.7%	1.45倍
	３科目方式	199	199	127	199／300	66.3%	1.57倍
	数学１教科方式	11	11	5	128／200	64.0%	2.20倍
経済学部 小計		339	339	221	－	－	－
経営学部 経営学科	２科目方式	122	122	41	217／300	72.3%	2.98倍
	３科目方式	127	127	54	213／300	71.0%	2.35倍
経営学部 商学科	２科目方式	58	58	36	211／300	70.3%	1.61倍
	３科目方式	76	76	35	210／300	70.0%	2.17倍
経営学部 小計		383	383	166	－	－	－
法学部 法律学科	２科目方式	102	102	78	201／300	67.0%	1.31倍
	３科目方式	125	125	96	195／300	65.0%	1.30倍
法学部 小計		227	227	174	－	－	－
政策学部 政策学科	２科目方式	74	74	61	200／300	66.7%	1.21倍
	３科目方式	72	72	58	195／300	65.0%	1.24倍
政策学部 小計		146	146	119	－	－	－
国際学部 国際文化学科	２科目方式	68	68	45	205／300	68.3%	1.51倍
	３科目方式	86	86	55	197／300	65.7%	1.56倍
国際学部 グローバルスタディーズ学科	２科目方式	36	36	32	198／300	66.0%	1.13倍
	３科目方式	38	38	22	195／300	65.0%	1.73倍
国際学部 小計		228	228	154	－	－	－
社会学部 総合社会学科 現代社会領域	２科目方式	83	83	24	219／300	73.0%	3.46倍
	３科目方式	145	145	46	210／300	70.0%	3.15倍
社会学部 総合社会学科 文化・メディア領域	２科目方式	49	49	16	219／300	73.0%	3.06倍
	３科目方式	46	46	14	211／300	70.3%	3.29倍
社会学部 総合社会学科 健康・スポーツ社会領域	２科目方式	22	22	1	216／300	72.0%	22.00倍
	３科目方式	23	23	3	211／300	70.3%	7.67倍
社会学部 総合社会学科 現代福祉領域	２科目方式	48	48	5	220／300	73.3%	9.60倍
	３科目方式	55	55	10	212／300	70.7%	5.50倍
社会学部 小計		471	471	119	－	－	－
先端理工学部 数理・情報科学課程	数学重視方式	10	10	5	198／300	66.0%	2.00倍
	理科重視方式	1	1	1	185／300	61.7%	1.00倍
先端理工学部 知能情報メディア課程	数学重視方式	15	15	11	186／300	62.0%	1.36倍
	理科重視方式	4	4	2	176／300	58.7%	2.00倍
先端理工学部 電子情報通信課程	数学重視方式	12	12	7	180／300	60.0%	1.71倍
	理科重視方式	3	3	2	176／300	58.7%	1.50倍
先端理工学部 機械工学・ロボティクス課程	数学重視方式	12	12	6	195／300	65.0%	2.00倍
	理科重視方式	5	5	2	209／300	69.7%	2.50倍
先端理工学部 応用化学課程	数学重視方式	15	15	7	180／300	60.0%	2.14倍
	理科重視方式	9	9	4	180／300	60.0%	2.25倍
先端理工学部 環境科学課程	数学重視方式	9	9	4	173／300	57.7%	2.25倍
	理科重視方式	5	4	2	173／300	57.7%	2.00倍
先端理工学部 小計		100	99	53	－	－	－
農学部 生命科学科	３科目方式	56	56	50	180／300	60.0%	1.12倍
	数理方式	14	14	7	168／300	56.0%	2.00倍
農学部 農学科	３科目方式	39	39	28	178／300	59.3%	1.39倍
	数理方式	10	10	3	168／300	56.0%	3.33倍
農学部 食品栄養学科	３科目方式	31	31	14	204／300	68.0%	2.21倍
	数理方式	10	10	3	189／300	63.0%	3.33倍
農学部 食料農業システム学科	２科目方式	29	28	23	183／300	61.0%	1.22倍
	３科目方式	27	26	20	175／300	58.3%	1.30倍
	数理方式	1	1	1	202／300	67.3%	1.00倍
農学部 小計		217	215	149	－	－	－
大学 合計		2,588	2,583	1,483	－	－	－

2025年度 入試結果　共通テスト利用入試〔後期日程〕

入試方式別

学部・学科・課程・専攻・領域		入試型・方式	志願数	受験数	合格数	合格最低点／満点	得点率	倍率
心理学部	心理学科	３科目方式	28	28	5	239 ／ 300	79.7%	5.60 倍
	小計		28	28	5	—	—	—
文学部	真宗学科	３科目方式	13	13	2	216 ／ 300	72.0%	6.50 倍
	仏教学科		12	12	2	232 ／ 300	77.3%	6.00 倍
	哲学科 哲学専攻		17	17	2	241 ／ 300	80.3%	8.50 倍
	哲学科 教育学専攻		24	24	2	248 ／ 300	82.7%	12.00 倍
	歴史学科 日本史学専攻		19	19	2	241 ／ 300	80.3%	9.50 倍
	歴史学科 東洋史学専攻		10	10	2	222 ／ 300	74.0%	5.00 倍
	歴史学科 仏教史学専攻		9	9	2	204 ／ 300	68.0%	4.50 倍
	歴史学科 文化遺産学専攻		13	13	1	232 ／ 300	77.3%	13.00 倍
	日本語日本文学科		18	18	2	245 ／ 300	81.7%	9.00 倍
	英語英米文学科		12	12	2	245 ／ 300	81.7%	6.00 倍
		外国語１教科方式	11	11	8	170 ／ 200	85.0%	1.38 倍
	小計		158	158	27	—	—	—
経済学部	現代経済学科・国際経済学科（学部一括募集）	３科目方式	119	119	3	246 ／ 300	82.0%	39.67 倍
	小計		119	119	3	—	—	—
経営学部	経営学科	３科目方式	87	87	22	227 ／ 300	75.7%	3.95 倍
	商学科	３科目方式	46	46	12	222 ／ 300	74.0%	3.83 倍
	小計		133	133	34	—	—	—
法学部	法律学科	３科目方式	39	39	22	211 ／ 300	70.3%	1.77 倍
	小計		39	39	22	—	—	—
政策学部	政策学科	３科目方式	48	48	1	243 ／ 300	81.0%	48.00 倍
	小計		48	48	1	—	—	—
国際学部	国際文化学科	３科目方式	28	28	3	246 ／ 300	82.0%	9.33 倍
		外国語１教科方式	9	9	2	※182 ／ 200	91.0%	4.50 倍
	グローバルスタディーズ学科	３科目方式	13	13	2	247 ／ 300	82.3%	6.50 倍
		外国語１教科方式	5	5	1	200 ／ 200	100.0%	5.00 倍
	小計		55	55	8	—	—	—
社会学部	総合社会学科 現代社会領域	３科目方式	74	74	1	240 ／ 300	80.0%	74.00 倍
	総合社会学科 文化・メディア領域		44	44	1	225 ／ 300	75.0%	44.00 倍
	総合社会学科 健康・スポーツ社会領域		19	19	1	217 ／ 300	72.3%	19.00 倍
	総合社会学科 現代福祉領域		39	39	1	232 ／ 300	77.3%	39.00 倍
	小計		176	176	4	—	—	—
先端理工学部	数理・情報科学課程	数学重視方式	6	6	3	190 ／ 300	63.3%	2.00 倍
	知能情報メディア課程		5	5	2	170 ／ 300	56.7%	2.50 倍
	電子情報通信課程		4	4	2	170 ／ 300	56.7%	2.00 倍
	機械工学・ロボティクス課程		3	3	1	190 ／ 300	63.3%	3.00 倍
	応用化学課程		5	5	2	200 ／ 300	66.7%	2.50 倍
	環境科学課程		5	5	2	193 ／ 300	64.3%	2.50 倍
	小計		28	28	12	—	—	—
農学部	生命科学科	３科目方式	9	9	5	204 ／ 300	68.0%	1.80 倍
	農学科		10	10	9	170 ／ 300	56.7%	1.11 倍
	食品栄養学科		6	6	4	196 ／ 300	65.3%	1.50 倍
	食料農業システム学科		6	6	4	212 ／ 300	70.7%	1.50 倍
	小計		31	31	22	—	—	—
大学 合計			815	815	138	—	—	—

※英語資格検定試験の得点換算による同一得点者が複数いる場合は、大学入学共通テストの英語（リーディング・リスニング）の得点によって順位付けを行っております。

MEMO

出願から入学手続までの流れ

出願

1. 入試方式を決定する P.16〜P.39

受験を希望する学部・学科・課程・専攻・領域を選び、出願する入試方式を決定してください。

「受験上の配慮」を希望する受験生は、P.75をご参照の上、別途手続を行ってください。

2. 出願書類・事前課題の回答を準備する P.58〜P.61

調査書や本人写真など、出願に必要な書類を揃えてください。
事前課題を回答できるように準備ください。

3. Webで出願する P.62〜P.65

UCARO にログイン、または新規会員登録を行い、
「学校をさがす・出願する」から龍谷大学を選択し、必要事項の選択・入力を行ってください。

※龍谷大学受験生向けアプリ ru navi（アールユーナビ）からも、UCAROへアクセスできます。

4. 受験料を納入する P.66〜P.68

受験料の支払いは、クレジットカード、コンビニ、金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキングから選択できます。

5. 出願書類の郵送 P.65

提出が必要な書類を出願期間内（消印有効）に、**簡易書留・速達**で
「龍谷大学入学試験願書受付センター」宛へ郵送してください。

受験

6. 受験番号照会・受験票の印刷 P.70

試験日の３日前を目安に UCARO から受験票の印刷を行い、**試験当日に必ず持参**してください。

7. 受験する P.71

試験日までに、「受験に関する注意事項」をよく読み、試験当日、指定された試験会場で受験してください。

入学手続

8. 合否照会 P.72〜P.73

合否照会は UCARO から行ってください。合格通知書、入学ハンドブックの郵送はいたしません。

9. 入学手続

入学手続は UCARO から行ってください。
詳しくは、UCARO合否照会ページに掲載の入学ハンドブックをご確認ください。

出願書類・事前課題

2026年度 龍谷大学入学試験への出願には、出願する入試種別にあわせて、以下の書類提出・入力が必要です。
なお、いったん提出された書類は、返却することはできません。予めご了承ください。

提出書類が全くない場合は、出願用封筒を郵送する必要はありません。

		① 調査書等	② 学校長推薦書	③ 志望理由書	その他
公募推薦入試	〔専門高校等対象〕	1通	1通	1通	④ 英語の条件を満たしていることを証明する書類の写し ※2 ⑤ 商業に関する資格を証明する合格証書の写し ※3
公募推薦入試	〔総合評価型〕	出願数にかかわらず 1通 ※1 ※5	出願数にかかわらず 1通	―	公募推薦入試〔総合評価型〕の事前課題（大学入学希望理由）【郵送は不要】 ※6
一般選抜入試	〔前期日程〕		―	―	一般選抜入試（共通テスト併用方式）または共通テスト利用入試の成績請求情報の提供手続【郵送は不要】 ※7
一般選抜入試	〔中期日程〕				
一般選抜入試	〔後期日程〕				
共通テスト利用入試	〔前期日程〕				⑥ 英語の資格（スコア）取得を証明する資料の写し ※4 ※5
共通テスト利用入試	〔中期日程〕				
共通テスト利用入試	〔後期日程〕				

※1：公募推薦入試〔総合評価型〕・一般選抜入試・共通テスト利用入試の最初の出願時に提出してください。以降の入試に出願する場合、再度の提出は不要です。ただし、氏名が変わった場合、転校した場合は再度提出してください。
※2：国際学部グローバルスタディーズ学科で、全体の学習成績の状況が3.8以上かつ英語の学習成績の状況が平均4.0以上4.5未満の場合のみ必要。
※3：経営学部への出願者のみ必要。
※4：公募推薦入試の英語資格試験利用方式、および一般選抜入試（共通テスト併用方式）、共通テスト利用入試で大学入学共通テストの「外国語（英語のリーディング・リスニング）」の得点換算を希望する出願者のみ、最初の出願時に提出してください。以降の入試に出願する場合、再度の提出は不要です。ただし、最初の出願時とは異なる資格（スコア）での得点換算を希望する場合は再度提出してください。
※5：２回目以降の出願で再提出が不要となるのは、最初の出願時と同じUCAROアカウントから出願した場合に限ります。UCAROはひとりの受験生にひとつのアカウントでご利用ください。
また、受験料の未払い、出願書類の不備等により出願が取り消しになった場合も、再度提出いただく必要があります。

注意

■「調査書」は、在籍する学校の担当者により作成・厳封されます。
■ 厳封された書類は、本人であっても開封することは認められません。
■ 厳封された封筒を開けてしまう（開けた形跡がみられる）とその書類は無効となります。

※6
公募推薦入試〔総合評価型〕の事前課題（大学入学希望理由）の提出について

本学の公募推薦入試〔総合評価型〕のアドミッション・ポリシー（P.78）の内容をよく理解した上で、龍谷大学への入学を希望するあなたの志や熱意について記入してください。（200文字以上400文字以内）

※公募推薦入試〔総合評価型〕のすべての入試方式に事前課題の提出が必要です（記入は1回のみで可）。
※UCAROでの出願登録時にWebサイト上で入力いただきます。事前に入力内容を準備しておきコピー＆ペーストすることを推奨します。Wordの文字数カウント機能などで、入力内容が200文字以上400文字以内であることを確認してください。
※半角・全角いずれも1文字としてカウントされます。
※スペースは1文字としてカウントされます。
※改行はOSや使用ブラウザによって最大2文字としてカウントされることがあります。

※7
大学入学共通テストの成績請求情報の提供手続について

本学は「Web方式」を適用しています。一般選抜入試（共通テスト併用方式）または共通テスト利用入試に出願する場合、UCAROでの出願登録時にWebサイト上で、以下を入力いただきますので準備してください。

・共通テスト出願サイトに登録時の氏名（カナ）　・共通テスト出願サイトの申込番号、ユーザーID、パスワード

※申込番号等は共通テスト出願サイトのマイページ上で確認してください。
※共通テスト出願サイトについて不明な点がありましたら、以下の電話番号までお問い合わせください。

大学入試センター事業第一課
電話番号　03-3465-8600　9時30分～17時00分（土・日曜、祝日、12月29日～1月3日を除く）　電話による問合せは、志願者本人が行ってください。

①調査書等　■出願する入試型・入試方式にかかわらず提出が必要

公募推薦入試

■ 高等学校卒業見込みの者、中等教育学校卒業見込みの者、または高等専門学校第３学年修了見込みの者。

３学期制の高等学校においては３年１学期までの、２学期制の高等学校においては３年前期までの、その他の学期制の高等学校においては３年１学期相当の成績により作成・厳封された「調査書」を提出してください。なお、評価時期については、出願書類「③学校長推薦書」の記入欄に「１学期末」・「前期末」・「１学期末相当（○月○日現在）」のいずれかを記載してください。

※公募推薦入試〔専門高校等対象〕で経営学部に出願し、且つ、出願資格に定めるうち、高等学校学習指導要領に基づく専門教育に関する教科（商業）の科目25単位に学校設定科目を含める場合は、出願者が修得した年度に関わる科目の学校設定科目設置届の写しを調査書に添付してください。

■ 高等学校卒業者、中等教育学校卒業者、または高等専門学校第３学年修了者。（2023年度以降）

出願前３カ月以内に作成・厳封された「調査書」を提出してください。卒業後、一定の期間が経過し「調査書」が発行できない場合は、「調査書が発行できない旨を証明する高等学校長の文書（任意書式）」「卒業証明書」「成績証明書または単位修得証明書」の３点を提出してください。

一般選抜入試 ／ 共通テスト利用入試

■ 高等学校卒業見込みの者、中等教育学校卒業見込みの者、または高等専門学校第３学年修了見込みの者。

出願前３カ月以内に作成・厳封された「調査書」を提出してください。

■ 高等学校卒業者、中等教育学校卒業者、または高等専門学校第３学年修了者。

出願前３カ月以内に作成・厳封された「調査書」を提出してください。卒業後、一定の期間が経過し「調査書」が発行できない場合は、「調査書が発行できない旨を証明する高等学校長の文書（任意書式）」「卒業証明書」「成績証明書または単位修得証明書」の３点を提出してください。

■ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者（見込み者）。

「成績証明書」および、「修了証明書」等を提出してください。外国の高等学校卒業者（見込み者）は、修了証明書の代わりに「外国において12年の課程を修了した（修了見込みである）ことが分かる証明書」を提出してください。

■ 高等学校卒業程度認定試験、または大学入学資格検定に合格した者。

「合格証明書」または、「合格成績証明書」を提出してください。

※「合格証書」は、上記の合格証明書・合格成績証明書とは別物です。送付しないでください。

■ 高等学校卒業程度認定試験に合格見込みの者。

「合格見込成績証明書」を提出してください。

②学校長推薦書　■本誌巻末とじ込みの「推薦書」を使用（指定する「推薦書」以外は、受理できません。）

公募推薦入試〔総合評価型〕〔専門高校等対象〕への出願者のみ必要です。また、公募推薦入試〔専門高校等対象〕への出願者が、公募推薦入試〔総合評価型〕に出願する場合でも、それぞれ１通ずつ、本誌巻末の「推薦書」を使用して作成されたものを提出してください。（調査書と同封も可）

※入学試験要項が手元に無い・プリンターが無く印刷ができない、などの場合は、龍谷大学Web出願サイトから「学校長推薦書PDF」のデータをダウンロードし、コンビニエンスストア等での有料サービスを利用し印刷してください。

③志望理由書　■本誌巻末とじ込みの「志望理由書」を使用

公募推薦入試〔専門高校等対象〕への出願者のみ必要です。本誌巻末の「志望理由書」を使用し、提出してください。龍谷大学Web出願サイトから「志望理由書PDF」を印刷し使用しても結構です。

出願書類・事前課題

④英語の条件を満たしていることを証明する書類の写し

公募推薦入試〔専門高校等対象〕で国際学部 グローバルスタディーズ学科へ出願し、全体の学習成績の状況が3.8以上、且つ、英語の学習成績の状況が平均4.0以上4.5未満の出願者のみ必要です。合格証・スコアシート等の写し（A4用紙片面にコピーしたもの）を提出してください。スコア等が載ったインターネット画面を印刷したものは認められません。

※合格証・スコアシート等は、右ページの「各種資格試験の合格証・スコアシートの見本」を参考にしてください。
※2023年4月1日以降に受検したものに限ります。
※英検（実用英語技能検定）を利用する場合は、「英検CSEスコア証明書」または「合格証明書」または「個人成績表」を提出してください（いずれも紙の証明書類の写しに限る）。デジタル証明書での提出は認められません（デジタル証明書のプレビュー画面の印刷物も不可）。ただし、「個人成績表」の写しを提出され、その記載内容に不明な点がある場合、「合格証明書」または「英検CSEスコア証明書」の「デジタル証明書共有キー」を追加で提出いただくことがあります。
※TOEFL®のスコアを利用する場合は、「Official Score Reports（公式スコアレポート）」または「Test Taker Score Report（受検者控用スコアレポート）」を提出してください。Test Dateスコアに限ります（「MyBest™ Scores」は利用できません）。
※GTECのスコアを利用する場合は、「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」を提出してください（GTECアセスメント版は不可）。
※出願期間中に必要な証明書類を提出できない場合は無効となります。

詳しくはP.21をご確認ください。

⑤商業に関する資格を証明する合格証書の写し

公募推薦入試〔専門高校等対象〕で経営学部への出願者のみ必要です。以下の１～７のいずれかの資格試験の合格証書の写し（A4用紙片面にコピーしたもの）を提出してください。

1. 簿記実務検定１級（全国商業高等学校協会）「会計」「原価計算」ともに合格していること
2. 簿記検定２級（日本商工会議所）
3. 簿記能力検定１級以上（全国経理教育協会）「商業簿記・会計学」「原価計算・工業簿記」（2024年4月以前）、「商業簿記・財務会計」「原価計算・管理会計」（2024年5月以降）ともに合格していること
4. 情報処理検定１級（全国商業高等学校協会）「ビジネス情報部門」「プログラミング部門」いずれかに合格していること
5. 基本情報技術者
6. ITパスポート
7. 情報セキュリティマネジメント

詳しくはP.21をご確認ください。

⑥英語の資格（スコア）取得を証明する資料の写し

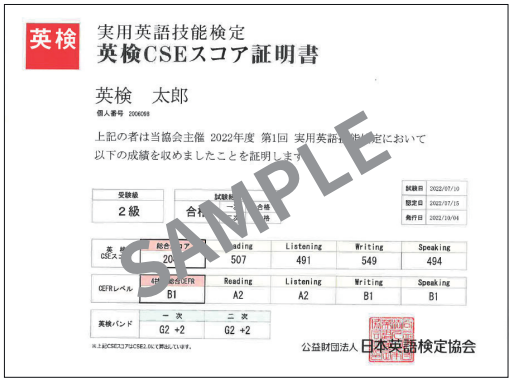
公募推薦入試〔総合評価型〕英語資格試験利用方式及び、一般選抜入試（共通テスト併用方式）、共通テスト利用入試で大学入学共通テストの「外国語（英語のリーディング・リスニング）」の得点換算を希望する出願者のみ必要です。合格証・スコアシート等の写し（A4用紙片面にコピーしたもの）を提出してください。スコア等が載ったインターネット画面を印刷したものは認められません。

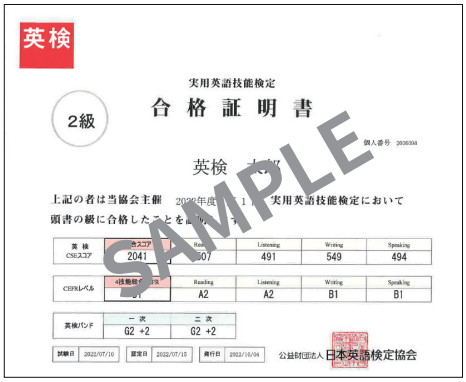
※合格証・スコアシート等は、右ページの「各種資格試験の合格証・スコアシートの見本」を参考にしてください。
※2023年4月1日以降に受検したものに限ります。
※英検（実用英語技能検定）を利用する場合は、「英検CSEスコア証明書」または「合格証明書」または「個人成績表」を提出してください（いずれも紙の証明書類の写しに限る）。デジタル証明書での提出は認められません（デジタル証明書のプレビュー画面の印刷物も不可）。ただし、「個人成績表」の写しを提出され、その記載内容に不明な点がある場合、「合格証明書」または「英検CSEスコア証明書」の「デジタル証明書共有キー」を追加で提出いただくことがあります。
※TOEFL®のスコアを利用する場合は、「Official Score Reports（公式スコアレポート）」または「Test Taker Score Report（受検者控用スコアレポート）」を提出してください。Test Dateスコアに限ります（「MyBest™ Scores」は利用できません）。
※GTECのスコアを利用する場合は、「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」を提出してください（GTECアセスメント版は不可）。
※ケンブリッジ英語検定のLinguaskillを利用する場合は、「Test Report」または「Certificate」を提出してください。なお、本学では同日に一括受検し取得した4技能スコアのみを有効とします。直近3ヶ月のベストスコアが出力されたTest Reportは利用できませんので、試験実施団体にセッション日時を設定して結果出力を行ってください。また、自宅受験のスコアも有効とします。
※出願期間中に必要な証明書類を提出できない場合は無効となります。
※Web出願時に同一日程ごとに一つ得点換算に利用する英語資格を選択してください。

詳しくは公募推薦入試〔総合評価型〕はP.16、一般選抜入試（共通テスト併用方式）はP.22、共通テスト利用入試はP.34をご確認ください。

各種資格試験の合格証・スコアシートの見本　■2023年4月1日以降に受検したものに限る

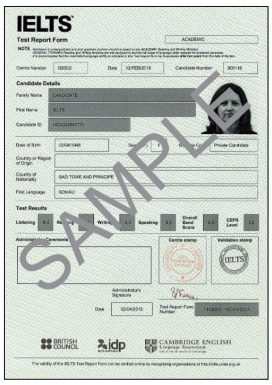
英検（実用英語技能検定）



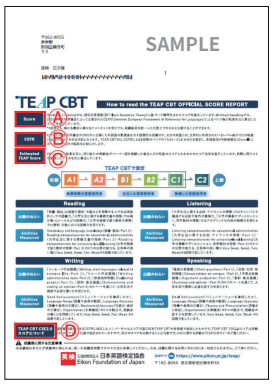


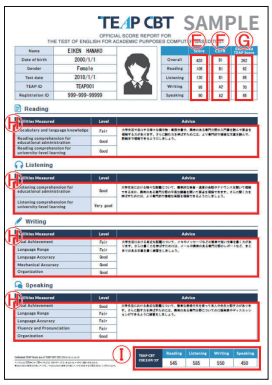


IELTS™

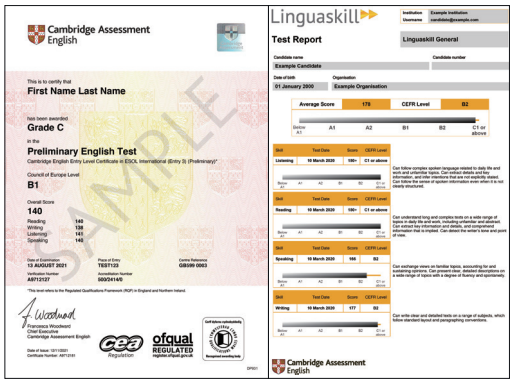


TEAP

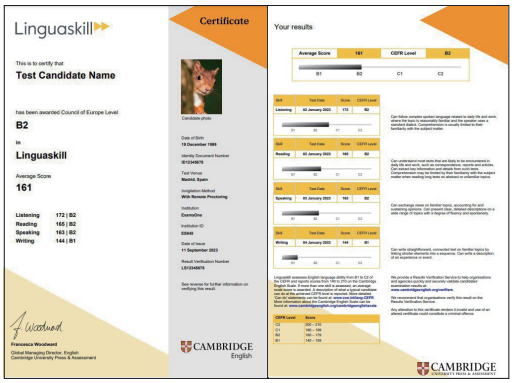




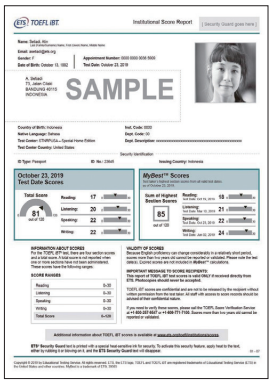
ケンブリッジ英語検定



ケンブリッジ英語検定(Certificate)



TOEFL iBT®



TOEIC® Listening & Reading Test + TOEIC® Speaking & Writing Tests

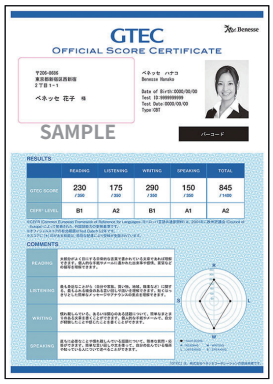




GTEC



GTEC（CBT）



出願登録

龍谷大学へのWeb出願は、UCARO® から行ってください。

ucaro **https://www.ucaro.net/**

※PCの使用を推奨します。
※掲載している画面イメージは、実際の画面とは仕様が異なる場合があります。

1. UCARO Webサイトへアクセスしログインする。



・ログインIDをお持ちの方（登録済み）
ログイン画面で、メールアドレス・パスワードを入力してください。

・ログインIDをお持ちではない方（未登録）
新規会員登録から、メールアドレスを入力し、送信されてきたメール内リンクから会員登録を行ってください。

※ 携帯メールの場合は、ドメインの受信許可（@ucaro.jp、および@ucaro.net）を行ってください。
※ 迷惑メールフォルダへ受信している場合があります。十分ご注意ください。

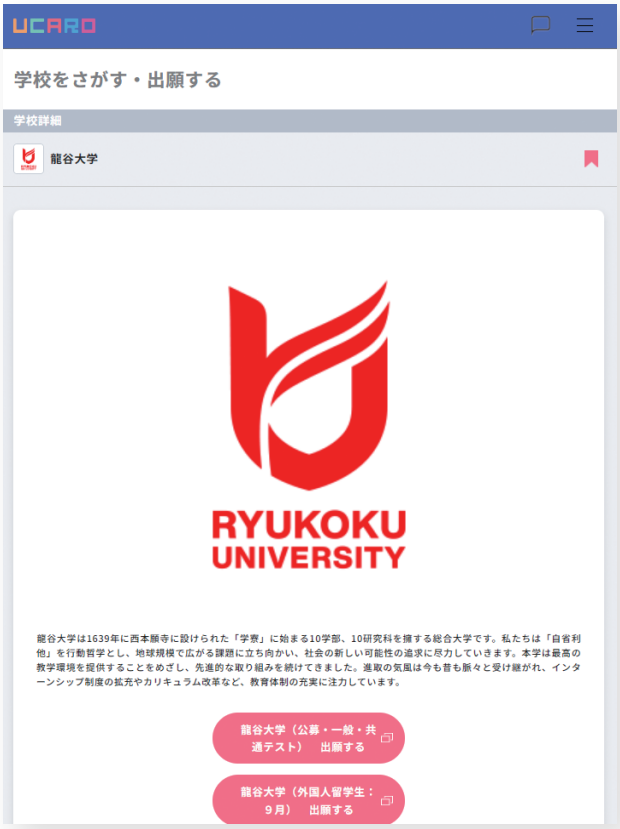
2. 出願する学校を選択する。



学校をさがす・出願するをクリックし、
次のページで**龍谷大学**を選ぶ。

3. 受験する入試を選び、出願情報の登録※を行う。

※出願期間内のみ可能です。



受験する入試を選んでクリックする。



一覧で表示される入試の中から、出願を希望する入試の
「出願する」をクリックする。

UCARO・Web出願ページの操作方法について不明な点がありましたら、以下の電話番号までお問い合わせください。
UCARO・Web出願 ヘルプデスク **03-6634-6494** ※10:00～18:00（年末年始12/30～1/3は除く）



一覧で表示される入試の中から、希望する入試の
＋ をクリックする。



入力フォーマットに従い、必要事項を全て選択・記入し
「次へ進む」をクリックする。



試験日、試験地、入試型、入試方式、学部・学科等を選択し
「次へ進む」をクリックする。



出願内容（志望情報・個人情報）を ＋ で確認し、誤り・修正がなければ
「次へ進む」をクリックする。

出願登録



「アップロード」をクリックし、スマートフォン・デジタルカメラで撮影した写真データ（ファイル形式：JPEG）を「ファイルを選択する」から選び、「写真の加工へ進む」をクリックする。



適正サイズ・適正位置・色補正への加工を行い、「切り抜く」をクリックする。



確認項目の内容を確認し、すべての項目のチェックを入れ、「出願写真として提出する」をクリックし、次のページで「次へ進む」をクリックする。

写真のファイルサイズが大きすぎるとアップロードできない場合があります。「龍谷大学受験生向けアプリケーション ru navi」に写真リサイズ機能がありますので、ご活用ください。



必要書類を確認し、「上記の必要書類について確認」チェックボックスへチェックを入れ「次へ進む」をクリックする。

ここまでで、出願登録は完了となります。

出願登録完了メール・出願書類送付案内メール・入金案内メールが、登録済のメールアドレスに配信されます。

受験料の決済方法選択・出願書類の郵送・出願の取り消し



受験料の決済方法選択

重要 受験料の決済後は、出願の取消、出願内容の変更はできません。
決済方法を選択する前に、もう一度確認してください。



- **クレジットカードで払う**
- **コンビニ、金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキングのいずれかで支払う**

２つの決済方法のどちらかにチェックを入れ、
「決済サイトに進む」をクリックし、決済サイトへ進む（P.66～P.68）。

PC（利用端末）の設定により「決済サイトに進む」ボタンクリック後、ポップアップ画面がブロックされ、表示されない場合があります。あらかじめ、PC（利用端末）の設定をご確認の上（ポップアップを常に許可する）、操作を進めてください。

出願書類の郵送

出願書類を出願期間内（消印有効）に「龍谷大学入学試験願書受付センター」宛に簡易書留・速達で郵送してください。

Information ■ 入試方式、学部・学科等により提出書類が異なります。
※P.58～P.61をご確認ください。

このボタンから宛名ラベルを印刷して、
市販の封筒（書類を折らずに封入できるサイズ）に貼り付けた後、郵送してください。

※ 簡易書留郵便の控えは、郵便事故などによる不着の際に必要となりますので、受験番号の取得まで大切に保管してください。
※ 出願書類の受け取り状況に関するお問い合わせには応じられません。UCAROでも確認することはできません。郵便局の「郵便追跡サービス」を利用してください。
※ 出願書類に不備や虚偽の記載があった場合には再提出を求めさせていただきます。
※ 再提出を求められた場合でも、出願期間の締切（消印有効）に変更はありません。締切期間内に指定する宛先へ郵送してください。
※ 出願書類の提出状況等の確認のため、電話またはメールで連絡することがあります。

出願の取り消し

受験料決済前であれば 出願取消 × から、出願を取り消すことができます。

受験料決済後は、出願の取消、出願内容の変更はできません。ただし、出願期間内であれば、出願内容の追加は可能です。
UCAROから改めてWeb出願を行ってください。

例：一般選抜入試〔前期日程〕で1月29日に文系型で６出願、1月30日に理系型で４出願している場合

＜追加可能＞	＜追加不可＞
○ 1月30日に理系型で新たに２出願を追加	× 1月29日に出願を追加（１日の試験での出願数は最大６です）
○ 1月31日に文系型または理系型で新たに６出願を追加	× 1月30日に文系型の出願を追加（１日の試験で文系型と理系型の両方を使うことはできません）

当初、出願していなかった入試種別を追加で出願することで、出願書類が新たに必要になる場合があります。当初の出願書類をまだ発送していない場合は、新たに必要になった出願書類も含めて郵送してください。当初の出願書類を発送済みの場合は、新たに必要になった出願書類だけを追送してください。

受験料の納入 クレジットカード コンビニエンスストア

Information

■ 受験料の納入をもって、出願内容が有効（出願確定）となります。Web出願のみでは出願は完了していません。
■ 支払期限はWeb出願を行った翌日23時59分00秒（日本時間）までです。
ただし、出願期間最終日にWeb出願を行った場合の支払期限は、当日中の23時59分00秒（日本時間）までとなります。
■ 支払期限が過ぎてしまった場合は、「出願情報の入力」からやり直してください。
■ 納入された受験料は返還できません。
■ 受験料納入後は、出願の取消し、出願内容の変更はできません。ただし、出願期間内であれば、出願内容の追加は可能です。

クレジットカードで支払う



「クレジット（ボタン）」をクリックし、次のページに表示された〔クレジット決済業務の外部委託に伴う個人情報（個人関連情報）の取り扱い〕に、ご同意いただける場合のみ「同意して次へ」をクリックする。



クレジットカード情報を入力し、「お支払い」をクリックする。

画面が切り替わり、決済完了画面が表示されます。
※処理が進み画面が切り替わるまで、そのままお待ちください。

決済完了画面を確認し「閉じる」をクリックする。



お支払い完了後、出願一覧のページで、該当する入試が「決済完了」になっていることを確認してください。

クレジットカードでのお支払いは、ここまでで完了となります。

コンビニで支払う



ファミリーマート・ローソン・ミニストップ・セイコーマート・デイリーヤマザキ・セブンイレブンの中から、１つをクリックする。

コンビニでのお支払方法・手順は、コンビニごとで異なります。Webサイト内の各項目、および次のページをあらかじめご確認・ご準備の上、各コンビニ店舗にて支払いを行ってください。

※コンビニ店内での機器の操作などに関するご質問・お問い合わせは、龍谷大学入試部ではお答えすることはできません。店舗にてスタッフへ直接お尋ねください。
※支払金額が30万円を超える場合は、コンビニで支払うことはできません。30万円を超える場合は他の支払方法で支払ってください。
※支払金額が10万円を超える場合は、金融機関ATM【Pay-easy】において現金のみで支払うことはできません。各金融機関のキャッシュカードで支払いを行ってください。

■ 受験料の他に手数料が必要です。

		手数料							
		5万円未満	5万円以上～10万円未満	10万円	10万超～15万円未満	15万円以上～20万円未満	20万円以上～25万円未満	25万円以上～30万円以内	30万円超
クレジットカード		1,760円	1,980円	2,750円	2,750円	3,080円	3,300円	3,630円	3,630円
コンビニ		990円							ご利用いただけません
金融機関ATM【Pay-easy】	現金	990円			ご利用いただけません				
	キャッシュカード	990円							
ネットバンキング		990円							

FamilyMart

①店内マルチコピー機の画面から「コンビニお支払い」ボタンを押し「番号入力」を選択し、**お客様番号**と**確認番号**を入力する。
※入力時、お客様番号のハイフンは省く。

②入力内容を確認後、次の画面へ進み、申込券を発券する。

③30分以内にレジにて支払いを行う。
その際、**受領書**を必ず受け取り、合格発表まで保管してください。

LAWSON / MINI STOP

1, Loppiで、二次元コードをかざしてレジにてお支払い

①店内Loppiの画面から「Loppi専用コードをお持ちの方」ボタンを押す。

②Loppiの二次元バーコード読取り口に二次元コードをかざす。

③表示された画面を確認し、次の画面へ。

申込券が発券されます。

④30分以内にレジにて支払いを行う。
その際、**取扱明細兼領収書**を必ず受け取り、合格発表まで保管してください。

2, Loppiで、お客様情報と確認番号を入力しレジにてお支払い

①店内Loppiの画面から「各種番号をお持ちの方」ボタンを押し、**お客様番号**と**確認番号**を入力する。
※入力時、お客様番号のハイフンは省く。

②表示された画面を確認し、次の画面へ。

申込券が発券されます。

③30分以内にレジにて支払いを行う。
その際、**取扱明細兼領収書**を必ず受け取り、合格発表まで保管してください。

Seicomart

1, レジで、バーコードをかざしてお支払い

①レジスタッフへ「インターネットの支払い」と伝える。

②レジ用バーコードを、レジスタッフへ提示する。

③レジの画面でお支払内容を確認し、「OK(ボタン)」を押す。

④レジにて支払いを行う。
その際、**取扱明細兼領収書**を必ず受け取り、合格発表まで保管してください。

2, レジで、決済番号を入力しお支払い

①レジスタッフへ「インターネットの支払い」と伝える。

②タッチパネルで、**オンライン決済番号**を入力する。
※入力時、オンライン決済番号のハイフンは省く。

③レジの画面でお支払内容を確認し、「OK(ボタン)」を押す。

④レジにて支払いを行う。
その際、**取扱明細兼領収書**を必ず受け取り、合格発表まで保管してください。

デイリーヤマザキ / ヤマザキデイリーストア

①レジスタッフへ「オンライン決済」と伝える。

②タッチパネルで、**オンライン決済番号**を入力する。
※入力時、オンライン決済番号のハイフンは省く。

③お支払内容を確認し、「確定(ボタン)」を押す。

④レジにて支払いを行う。
その際、**領収書(レシート)**を必ず受け取ってください。

セブン-イレブン

1, 払込票を印刷・持参し、レジにてお支払い

①払込票を表示から**払込票を印刷・持参**し、レジスタッフへ提示する。

②レジの画面でお支払内容を確認し、支払いを行う。
その際、**領収書(レシート)**を必ず受け取り、合格発表まで保管してください。

2, レジスタッフへ13桁の払込票番号を伝え、レジにてお支払い

①レジスタッフへ「インターネット代金支払」と伝える。

②レジスタッフへ口頭で、**払込票番号**を伝える。

③レジの画面でお支払内容を確認し、支払いを行う。
その際、**領収書(レシート)**を必ず受け取り、合格発表まで保管してください。



コンビニ各社でのお支払い完了後、出願一覧のページで、該当する入試が「決済完了」になっていることを確認してください。

コンビニでのお支払いは、ここまでで完了となります。

受験料の納入　金融機関ATM【Pay-easy】／ネットバンキング

金融機関ATM【Pay-easy】で支払う



ATMをクリックする。

ATMでのお支払は、Pay-easyマークのあるATMのみが対象となります。また、ATMでのお支払いには、収納機関番号、お客様番号、確認番号が必要となります。Webサイト内の項目、および下記内容をあらかじめご確認・ご準備の上、ATMにて支払いを行ってください。

※ATMの操作などに関するご質問・お問い合わせは、龍谷大学入試部ではお答えすることはできません。金融機関各店舗にてスタッフへ直接お尋ねください。
※Pay-easyのサービス時間（営業時間）は各金融機関で異なります。また、システムメンテナンス等によりATMが使用できず、受験料納入の手続ができない場合でも、期限は延長いたしません。十分ご注意ください。
※ATMでは10万円を超える現金支払いはできません。支払手数料を含めた支払総額が10万円を超える場合は、各金融機関のキャッシュカードで支払いを行ってください。

ATM【Pay-easy】対象 金融機関

ゆうちょ銀行　みずほ銀行　三井住友銀行　りそな銀行　埼玉りそな銀行　ちばぎん
MUFG　横浜銀行　関西みらい銀行　広島銀行　福岡銀行　十八親和銀行
TOMA 東和銀行　京葉銀行　熊本銀行　南都銀行　足利銀行　七十七銀行
JAバンク　百十四銀行

①ATM画面の「税金・料金払込み（ボタン）」を押す。
※ATM画面は、金融機関ごとで異なります。あらかじめご了承ください。

②タッチパネルで、**収納機関番号・お客様番号・確認番号**を入力し、「確認（ボタン）」を押す。

③現金、またはキャッシュカードを選択し、支払いを行う。
その際、**ご利用明細書**を必ず受け取り、合格発表まで保管してください。



ATM【Pay-easy】でのお支払い完了後、出願一覧のページで、該当する入試が「決済完了」になっていることを確認してください。

ATM【Pay-easy】でのお支払いは、ここまでで完了となります。

ネットバンキングで支払う

ネットバンキングをクリックする。

①ネットバンキングWebサイトにて、ID・パスワードを入力する。
※決済する口座がネットバンキング契約されている必要があります。

②「税金・料金等各種料金払込」より各金融機関の指定する方法にしたがい、操作を進める。

Web検索
ペイジー　利用できる金融機関一覧



ネットバンキングでのお支払い完了後、出願一覧のページで、該当する入試が「決済完了」になっていることを確認してください。

ネットバンキングでのお支払いは、ここまでで完了となります。

UCARO親子連携

UCARO は、受験生向け、

UCARO family は、保護者向けポータルサイトです。

受験生のUCAROアカウントと親子連携をすることにより、以下の情報を確認することができます

	UCARO（受験生向け）	UCARO family（保護者向け）
出願	○	×
出願情報の確認	○	○
受験番号の確認	○	○
受験票PDFの印刷	○	×
合否結果の確認	○	○
合格通知書PDFの印刷	○	×
振込用紙の印刷	○	×
成績照会	○	×
入学手続	○	×
入学手続状況の確認	○	○

※UCARO familyのアカウントを使って出願・受験票の印刷・入学手続等を行うことはできません。

親子連携の操作手順は
UCARO FAQサイトで確認してください。

https://user-support.ucaro.net/ UCARO FAQ

受験番号照会・受験票の印刷

試験日の３日前を目安に、以下の手順で UCARO から行ってください。

ucaro　**https://www.ucaro.net/**　※PCの使用を推奨します。

Information

■受験票の印刷開始日（P.6を参照）の12:00以降にUCAROへログインし、確認してください。

受験票は、発送しません。

印刷した受験票は、試験当日に必ず持参してください。

※自宅で印刷できない場合は、コンビニや出身高校等で印刷してください。
※公募推薦入試・一般選抜入試の受験票は出願した試験日ごとに１枚ずつ印刷し、
入学するまで大切に保管してください。
例えば、1月29日と1月30日に出頭した場合、それぞれ1枚ずつ、計2枚を印刷します。
※共通テスト利用入試は受験票の印刷はできませんが、出願内容を確認してください。

1. UCARO Webサイトへアクセスしログインする。



ログイン画面で、メールアドレス・パスワードを入力してください。



受験一覧をクリックする。



出願した入試制度／試験日／型・方式／志望学部の内、
照会を希望する受験番号の 開く から、「受験票・受験番号照会」を
クリックする。

※出願したすべての大学がアイウエオ順（50音順）で表示されています。



受験票を印刷する をクリックし、
PCにPDFファイルを保存し、A4サイズで印刷してください。

受験に関する注意事項

試験前日まで

〔所持品について〕

■ 入学試験日の３日前を目安にUCAROから当該試験日の受験票を印刷し、持参してください。
試験当日に紛失・持参するのを忘れた場合は、各試験会場の入試本部か試験監督者に申し出てください。

■ 試験時間中、使用、または机の上に置くことができる物は、以下のとおりです。

○

■ 受験票
■ 筆記用具
※マークシートへの記入は黒鉛筆[HB]に限る。
※シャープペンシルは記述式解答用紙の記入およびメモ、計算に使用する場合に限り使用可能。ボールペン、万年筆、サインペン等は使用不可。
■ プラスチック製消しゴム
■ 鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）
■ 時計（時計機能だけのものに限る）※1
■ めがね
■ その他、試験監督者により許可されたもの※2
※上記以外の所持品を使用、または机の上に置いている場合には、解答を一時中断させ、試験終了時まで預かる場合があります。

×

■ 左記以外のもの

（一例）
各種定規　コンパス　下敷　そろばん　ストップウォッチ　電卓
電子辞書　グラフ用紙　計算・辞書機能の付いた時計
撮影・カメラ機器　電子辞書　携帯電話・スマートフォン　イヤホン
耳栓　タブレット型端末　スマートウォッチ・スマートグラス等の
ウェアラブル機器　等

※アラーム等の音が出る機能を搭載しているものは、試験開始前に電源を切りかばんへ収納し、試験終了時まで取り出さないでください。

※1：時計の貸し出しは行いません。持参してください。
※2：座布団、ひざ掛け、ティッシュペーパー、ハンカチ、目薬、補聴器（FM式を除く）の使用を希望する場合は、試験開始前に試験監督者に申し出たうえで、指示に従ってください。

試験当日の服装・注意点等

感染症等による受験料返還制度については、P.13をご参照ください。

〔服装〕

試験中に、英文字や地図等がプリントされている服等を着用することは認められません。
着用している場合は、試験開始前に脱いでいただき、かばんへ収納し、試験終了時まで取り出さないように求めます。

〔試験室への入室・着席〕

■ 試験開始20分前の説明開始時刻までに指定の試験室に入室してください。
■ 机上に受験番号が表示してあります。番号を確認の上、着席してください。
■ **各試験室において、毎試験開始後30分以上遅刻した者は、受験できません。**
■ 受験票は机上に置いてください。
■ 受験票を忘れた、または紛失した場合は、試験監督者に申し出てください。
■ 本学（京都）会場を除く試験会場には食堂がありません。弁当などを各自持参してください。なお、本学（京都）会場では食堂を営業しておりますが、混雑する恐れがあります。できるだけ弁当などを各自持参してください。

〔受験時・受験後〕

■ 毎時間、受験に関する説明を行います。試験開始前、指定の時刻までに試験室に入室し監督者の指示に従ってください。
■ 試験時間中の途中退室は認めません（体調不良の場合は監督者に申し出てください）。終了後の退室についても監督者の指示に従ってください。
■ 配付された試験問題は持ち帰ってください。
※公募推薦入試の小論文、エッセーは除きます。
■ 試験会場周辺での合否電報・電話等の勧誘は、本学とは全く関係がありません。また、これらによるトラブルには一切関与しません。充分ご注意ください。
■ 試験時間中の生活騒音（航空機・鉄道・自動車・風雨・工事・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、照明の点滅、周囲の建物のチャイム音等）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。

不正行為

〔次に例示したことは不正行為とみなします〕

■ 出願書類の偽造・虚偽記載をすること。
■ 解答用紙に故意に虚偽の記載等（解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど）をすること。
■ カンニング行為（カンニングペーパー、教科書、参考書、他の受験生の答案を見る、電子辞書、携帯電話・スマートフォン・タブレット型端末・スマートウォッチ・スマートグラス等のウェアラブル端末、翻訳機、ICレコーダー等の電子機器類を使用する、他の人から答えを教わる等）をすること。
※電子機器類を電源を切ってかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っていたりしていた場合も不正行為とみなされる場合があります。
■ 志願者以外の者が志願者本人になりすまして試験を受けること。
■ 試験中に答えを教えるなど、他の受験生を利するような行為をすること。
■ 試験監督者による指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めた。または、試験終了の指示の後に解答をやめなかった。
■ 試験中の使用を許可されていないものを使用した。
■ 問題冊子を試験時間が終了する前に、試験室から持ち出した。
■ 試験時間中に問題の内容を他者に伝えた。
■ 解答用紙を試験教室から持ち出した（持ち帰った）。
■ 試験時間中または休憩時間に関わらず、他の受験生の妨害や迷惑行為を行った。
■ 監督者等の指示に従わない。
■ その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為をした。

不正行為が疑われる際に、次のような対応をとることがあります。これらに応じない場合、不正行為を自認したとみなす場合があります。
■ 試験監督者等が注意をする、または事情を聴くこと。　■ 席の移動または別室での受験をもとめること。

不正行為と認められた場合の本学の対応は以下のとおりとします。
① その場で受験の中止と退室を指示し、それ以後の試験の受験を禁止します。
② 当日の入学試験の成績を含め、本年度受験した本学入学試験すべての成績を無効とします。
③ 当該年度に行われる本学の全ての入学試験の受験を認めません。
※①～③いずれの場合も受験料は返還しません。
④ 必要に応じて警察に被害届を提出する場合があります。

不測の事態への対応について

自然災害など不測の事態に伴い、緊急対応措置を講ずる場合には、龍谷大学Webサイトにて告知します。
ただし、このことに伴う受験生の個人的損害について本学は責任を負いません。

龍谷大学

合否照会

龍谷大学の合否照会は、UCARO から行ってください。

ucaro **https://www.ucaro.net/** ※PCの使用を推奨します。

Information

- 合否照会は、合格発表日付で通知いたします。
- 合否に関する電話でのお問合せには、一切応じることはできません。
- 合否照会は、合格発表日12:00から行うことができます。

1. UCARO Webサイトへアクセスしログインする。



ログイン画面で、メールアドレス・パスワードを入力してください。



受験一覧をクリックする。



出願した入試制度／試験日／型・方式／志望学部の内、
合否を確認したい受験番号の 開く をクリック、
「合否照会」から合否結果を確認してください。



合否照会のページで内容を必ずご確認の上、
「合格通知書を印刷する」と、「振込用紙を印刷する」をクリックする。

合格通知書は必ず印刷し、手元に保管してください。
振込用紙は必ず印刷し、必要に応じてご利用ください。

※自宅で印刷できない場合、コンビニや出身高校等で印刷してください。

合格通知書を含め、郵送はいたしません。合格者は、合否照会ページから「2026 龍谷大学入学ハンドブック」をご確認いただき、入学手続を完了してください。手続締切日は、P.7をご確認ください。

追加合格

公募推薦入試・一般選抜入試・共通テスト利用入試では、入学手続きの状況によって追加合格を発表することがあります。以下の日程にUCAROへアクセスし確認してください。

公募推薦入試	
〔総合評価型〕	
公募追加合格	2025年12月19日（金）

一般選抜入試・共通テスト利用入試	
〔前期日程〕〔中期日程〕	
一般第１期追加合格	2026年3月7日（土）
一般第２期追加合格	2026年3月19日（木）
一般第３期追加合格	2026年3月26日（木）

一般選抜入試・共通テスト利用入試	
〔後期日程〕	
一般第３期追加合格	2026年3月26日（木）

※上記日程以外にも追加合格を発表することがあります。

自然災害等による災害救助法適用地域居住の被災者を対象とした特別措置

龍谷大学では、被災者の経済的負担を軽減し、受験生の進学の機会の確保を図るために、
災害救助法適用地域居住の被災者を対象とした以下の特別措置を設けています。

特別措置の適用を希望される方は
龍谷大学 入試部までご連絡ください。　〔お問い合わせ〕龍谷大学 入試部　ナビダイヤル 0570-017887（平日 9:00～17:00）

〔受験料・審査料の免除について〕

対象

自然災害等による災害救助法適用地域に、本人または父母のいずれか（または家計支持者）が居住しており、
以下のいずれかの要件を満たされる方。

（1）災害により父母のいずれか（または家計支持者）が亡くなられた場合
（2）災害により父母のいずれか（または家計支持者）が負傷され、一ヶ月以上の加療が必要な場合
（3）災害により父母のいずれか（または家計支持者）の家屋が全壊（全焼）した場合、または大規模半壊した場合
（4）災害により父母のいずれか（または家計支持者）の家屋が半壊（半焼）、もしくは床上浸水により
　　引き続き同家屋に居住することが困難と認められる場合
（5）その他災害により受験料・審査料支弁が著しく困難となったと認められる場合

期間

受験料および併願審査料の免除を受けることができる期間は、当該事由が発生した年度限りとします。

免除内容

当該事由が発生した日以降に出願をおこなう、本学が定める入学試験の受験料、および併願審査料を全額免除します。

選考方法

お問い合わせを受け、要件を満たすことを証明する公的書類等および申請書を提出いただきます。
提出された申請書および被災状況証明書等をもとに、学長が決定します。

申請期限

原則として各入学試験の出願期間開始日までとします。

〔入学申込金・授業料等の減免について〕

対象・措置内容

2025年度（2025年4月～2026年3月）内に発生した自然災害等により災害救助法が適用された地域に、
本人または父母のいずれか（または家計支持者）が居住しており、学費の支弁が困難であると認められ、
以下のいずれかの要件を満たされる方。

① 父母のいずれか（または家計支持者）が亡くなられた場合、または家屋が全壊（全焼）、もしくは大規模半壊した場合。

入学申込金全額および年間授業料相当額※の減免

② 父母のいずれか（または家計支持者）が負傷され、1ヶ月以上加療が必要な場合、または家屋が半壊（半焼）、
もしくは床上浸水により引き続き同家屋に居住することが困難と認められる場合。

入学申込金全額および半期授業料相当額※の減免

※本制度の採用者は、入学時納入金として、『入学申込金、実験実習料、実習料、留学実習料および諸会費等相当額（入学時納入金合計金額から授業料相当額を差し引いた金額）』を納入いただきます。
※入学申込金は、入学の意思確認のため、一旦納入いただきます。入学後、後期学費に充当または振込により、返金いたします。
※ここに定める金額を上限として、奨学委員会で決定します。

期間

上記の措置を受けることができる期間は、入学年度のみとします。

選考方法

お問い合わせを受け、要件を満たすことを証明する公的書類等および申請書を提出いただきます。
提出された申請書および被災状況証明書等をもとに、奨学委員会の議を経て、学長が決定します。

申請期限

原則として各入学試験の出願期間開始日までとします。

注意事項

本特別措置により入学申込金、および授業料の減免を受けた方が、国の修学支援新制度に採用された場合は、
まずは、本特別措置を適用して入学申込金、および授業料を減免し、減免後の入学申込金、および授業料金額
から修学支援新制度による減免を行います。

詳しくは、以下へお問い合わせください。
龍谷大学 入試部 被災特別措置担当係　ナビダイヤル 0570-017887（平日 9:00～17:00）　FAX 075-645-4155

受験上の配慮について

龍谷大学の入学試験では、障がい等のある受験生のために「受験上の配慮」を行います。
希望する受験生は、「入学試験要項 別冊（受験上の配慮について）※」をよく読み、
以下1～6の手順で手続きを進めてください。
※以下のURLからご確認ください。
https://www.ryukoku.ac.jp/admission/nyushi/hairyo/

1. 出願開始日の１カ月前までに、龍谷大学入試部〔受験上の配慮担当係〕へ「受験上の配慮」について照会する。照会方法については、上記URLのホームページからご確認ください。

※共通テスト利用入試に出願する場合でも、必ず出願前に入試部まで申し出てください。
※出願後の不慮の事故等により負傷者・疾病者が「受験上の配慮」を希望する場合は、至急、入試部まで申し出てください。

2. 本学が指定する「申請書類」を提出締切日までに龍谷大学入試部へ提出する。

■必ず提出いただく申請書類は、以下 ① ② の２つです。その他、障がい等の内容に応じて提出いただく書類が異なりますので、「入学試験要項 別冊（受験上の配慮について）」を確認のうえご準備ください。

※必要に応じて電話でお問い合わせをする場合や、追加の書類提出を求める場合があります。

① 龍谷大学入学試験「受験上の配慮」申請書（本学指定様式）

※一般選抜入試（共通テスト併用方式）および、共通テスト利用入試に出願する場合は「令和８年度大学入学者選抜大学入学共通テスト受験上の配慮事項審査結果通知書」のコピーしたものもあわせて必要です。

② 医師の診断書

■ 提出締切日（当日必着）

公募推薦入試	〔総合評価型〕〔専門高校等対象〕	2025年10月22日（水）
一般選抜入試 共通テスト利用入試	〔前期日程〕	2025年12月18日（木）
	〔中期日程〕	2026年1月5日（月）
	〔後期日程〕	2026年2月13日（金）

■ 提出先（郵送または持参してください）

龍谷大学 入試部 受験上の配慮係：京都府京都市伏見区深草塚本町67（深草キャンパス）
JR奈良線 稲荷駅下車、南西へ徒歩８分
京阪本線 龍谷大前深草駅下車、西へ徒歩３分
京都市営地下鉄烏丸線 くいな橋駅下車、東へ徒歩７分　Google Map

3. 「受験上の配慮決定通知書」を受け取る。

決定した受験上の配慮事項は、各試験の出願開始日前後に出願者本人宛に通知します。
「受験上の配慮決定通知書」は、受験票ではありませんのでご注意ください。

「受験上の配慮決定通知書」は、大切に保管し、受験票とあわせて試験日当日に必ず持参してください。

4. 出願する。

P.57～P.68に沿って、Web出願を行ってください。

出願書類を提出する際には、必ず「受験上の配慮専用封筒」で提出してください。
封筒は、上記の「受験上の配慮決定通知書」に同封しています。

5. 受験票を印刷する。

受験票を印刷のうえ、試験当日に持参ください。
受験票の印刷方法はP.70でご確認ください。

6. 本学が指定する試験会場にて受験する。

試験会場は原則として本学（京都）会場〈深草キャンパス〉に限りますが、公募推薦入試〔専門高校等対象〕の先端理工学部・農学部へ出願した場合のみ、本学（大津）会場〈瀬田キャンパス〉での受験になります。

出題の意図

各科目の出題の意図

英語

ⅠとⅡの長文読解問題では、語彙・文法に関する知識、読解力など総合的な英語力が要求されます。語彙は基本的に高校の学習範囲内のものが使用されていますので、まずは学習範囲の語彙を用例とともに確実に身につけてください。また、学習範囲を超える語彙が出てくる場合も、前後の流れから意味の推測可能となるよう工夫されています。英文を読んでいて知らない語彙が出て来たときは、辞書で調べる前に、その意味を推測するよう習慣づけておきましょう。外国語として英語を読む場合、文法はとても重要です。基本的な文法事項は、具体的な文例を通して正確に理解しておきましょう。出題される英文の内容は言語、環境、心理、教育、歴史、科学技術などさまざまです。普段からインターネットや書籍などを通じ、多様な分野の英語に触れておきましょう。Ⅲの会話空所補充問題では、会話の流れをつかむ能力と口語表現の知識などが要求されます。使われる英語は平易ですが、会話がどのような場面で、何について、どのような態度でなされているか、すばやく正確に読み取るのは大変です。さまざまなメディアを通じて、たくさんのダイアローグに接し、脈絡をたどり、会話の先を予測する能力を身につけておきましょう。口語表現には、文脈によって意外な意味をもつものもありますので、使われ方に注意しながら覚えていきましょう。Ⅳの整序英作文の問題では、英文を正しく組み立てる力が要求されますので、文法と熟語表現の知識が重要です。基本的文法事項に関連する文例を数多く、音読や書き写しによって習得し、様々なパターンの英語に慣れておきましょう。また熟語表現も用例とともに習得し、しっかりと使えるようにしておきましょう。

国語

現代文、古文ともに標準的なレベルの問題ですから、まずはふだんの授業を大切にし、反復練習によって国語の“力”を確実に身につけておくことが大切です。そもそも、国語の“力”には、①基本的な読み書き能力（リテラシー）、②論理的な思考力と表現力、という2つの側面があるのではないでしょうか。①は、たとえば漢字の知識や言葉の意味を把握した上で、文章を正確に読み取ったり適切に書いたりできる力のことです。文法や修辞技法、文の組み立て方なども含めて、日本語表現を構成する基本的な事項をどれほど知っており理解しているか、そしてどれくらい正しく使えるか、ということです。一方②は、ある文章について、それが表現しようとしている感情なり思想・主張などを成り立たせている枠組みや文脈を理解する力であり、それらをふまえて論理的に文章を書く力だと言えるでしょう。入試問題では、こうした“力”が問われるのです。〔一〕〔二〕の現代文は、かなりの分量の文章をかぎられた時間で読み解かねばなりませんから、構成や趣旨・主題をすばやく的確に把握する訓練が欠かせません。そのためにも、日頃からさまざまな文章に触れ、読解することが必要です。多読と速読を繰り返しながら、文章全体の大まかな流れやテーマを上手につかめるようにしておけば、内容理解や文の挿入位置など多くの設問に対応できるはずです。空所補充や語句解釈などの問題も例年出されていますが、文脈のなかに適切な語句を埋めたり、文脈におけるある語句の意味するところを確定したりするためには、さらに一つひとつの言葉が持つ微妙なニュアンスの違いに注意しなければなりません。ここでもやはり、ふだんからいろいろな文章を読んでおくことが大きな支えとなるはずです。ただし、これらの問題で求められているのは精読です。個々の表現に立ち止まり、一つひとつの言葉の意味を吟味し、まめに辞書を引いて確認しながらゆっくりと読み込むことです。そのようにして、語彙や慣用句、漢字の知識をひろげ、深めていくよう心がけてください。なお、〔一〕の問一は漢字の知識を問う問題ですが、原則として常用漢字の枠をはずれることなく、文脈のなかで漢字の意味が正確に把握できているかどうかに重点をおいた設問になっています。問われているのは、あくまでも国語の基本的な“力”なのです。〔三〕の古文も同様です。基本語彙（重要古語）と古典文法の基礎を正確に理解し、敬語などを手がかりに文の主語・述語関係を見誤らずに読むことができれば、難解な問題文でも設問でもありません。とはいえ、古語や文法を丸暗記することが有効な対策とは言えません。むしろ、具体的に古文を読むなかで、辞書で調べ確認しながらそうした知識・学力を修得するほうが、結果的に応用力もつき、入試問題にも対応できるのではないでしょうか。その意味で、要点は現代文と変わらないはずです。ちなみに、古典文法と古典文学史について必ず最低1問ずつ出されていますが、現代文でも文法や文学史を問うことがあります。国語便覧などを参考に、基本事項を復習しておきましょう。入試対策に王道なし。急がば回れ。成功への近道があるとすれば、それは何よりも地道に基礎学力を積み上げることと、言葉への自覚的態度と知的好奇心とを養うことにちがいありません。

日本史

歴史は、政治・経済・文化などが個別に存在しているわけではなく、いろいろなことが互いに作用し関わり合って展開しているものです。そのことに注意して教科書を繰り返し読むと、歴史において部分と全体とが緊密な関係をもっていて、時間的空間的に連続していることが見えてきます。単純に年代やできごと・人物名を記憶するのではなく、それぞれの有機的なつながりや意味を考えながら理解を深めるようにしてください。例えば、昨年度の問題では、関連する出来事を古い順から並べ替えるものが6問あり、歴史の流れを把握していることが求められています。そのほか、ある出来事の前年に起きたことや、それと同年の出来事を問うものも毎年のように出されており、逆に、年代自体をシンプルに問う問題はほとんど出されていません。2025年度入試では、近世の織屋を描いた絵図に関する説明文を完成させる問題が出題されました。2024年度入試では、幕末、アメリカのビッドルが来航した場所について、地図上で問う問題が出題されました。2023年度入試では、写真に示した複数の土器から、縄文土器ではないものを問う問題が出題されました。これらは、文字情報だけではなく、もののかたちや位置といった、文字以外の視覚的な情報も知っていなければ正解を導くことができない応用問題です。これらの問題に対応するには、用語を単に丸暗記するのではなく、それ自体に込められた意味について深く考えることが必要となります。このように、単なる丸暗記では対応できない問題が多く出されてきたことからすれば、まずはそれぞれの時代を大づかみすることからはじめて、歴史的な因果関係に留意して、より深く個別の事象を見るようにすることが大切です。また、史料は歴史叙述の証拠として重要ですから、特に教科書に収載されているものは必ず目を通して、そこから何がわかるのか、よく考えておいて下さい。くどくなりますが、自分なりの問題意識をもって教科書を読むと歴史への関心は高まり、繰り返し読めば用語も次第に覚えることになるでしょう。そして、頻度の高い事柄は自ずと記憶することになりますから、できるだけたくさんの問題を解いてみることです。本学の過去問題に慣れておくことは言うまでもありません。

世界史

教科書をよく読むことはもちろんですが、歴史年表や歴史地図も活用して、総合的に理解することが龍谷大学の世界史入試の対策には大事です。教科書に載っているような歴史的な出来事は、どれも、事件が生じた地域だけでなく、その周辺の地域や、場合によっては、はるか遠い地域にまで波及し、時期的にも数十年、さらには何世紀も後の人々の政治や生活に影響を与えることがあります。こうした関連性や影響を理解するためには、歴史年表と歴史地図の活用は欠かせません。一番の対策は、歴史に関心を持つこと、歴史のおもしろさを知ることです。そのためにも、年表や地図・写真・図版などを見て、あれこれ想像力をふくらませてみましょう。傾向の所でも述べましたが、龍谷大学の世界史には地図がよく使われます。これは、受験生の皆さんに歴史の流れや地域相互の横の関係を考えてもらいたいからです。現代は、情報化社会、グローバル化の時代などとよく言われますが、人・モノ・情報の移動・交流・流通は、歴史的に見れば特に新しいことではなく、はるか古代から、それぞれの時代や地域に応じて行なわれていたことなのです。写真や図版が多く出るのも、そのようなことを踏まえて設問を作成しているからです。ぜひ、教科書に載っている写真・図版・地図には、目を配っておいてください。龍谷大学の世界史では、事件の起こった細かな年代を問う設問はほとんどありません。王朝が交代した年や革命が起こった年など、大きな歴史的事件の年代を覚えておくことは、世界史の学習には有益なことですが、年代の暗記にこだわるのはあまりよくありません。それよりも、大きな歴史の流れの理解に時間を割くよう心がけるべきでしょう。事件の起こった順番を問う問題も時々ありますが、すべての出来事の順番を正確に覚えていなくても、重要な事件の前後関係とその流れを理解していれば、正解にたどりつくように出題されています。大きな歴史的事件の前後の流れや各地域の関連をつかむ努力をしておけば、高得点が期待できます。現代史に関して言えば、新聞やテレビで、海外のニュースに日ごろから関心を持っておくことも大切です。問題文はかなり長いものもありますが、文章を読み解く能力は国語に限らず、すべての教科に必要な基礎学力です。過去問を解いてみる際に、あるいは受験当日でも、ただ単に設問に答えるだけではなく、問題文をよく読み、出題者がどのようなことを意図し、何を問うているのかを理解するように心がけてみてください。それが勘違いやケアレスミスを防ぐ一番の対策にもなります。

政治・経済

教科書や授業などによって政治・経済に関する基本を理解することがまず大切です。この科目に限らず、学習において正しい知識を習得することは大切ですが、「なぜそうなのか」や、その問題の背景を考え、知識をテーマごとに体系化してください。本学や大学入試センターの過去の入試問題を解いた後も丁寧に考察することが必要です。とりわけあなたが解答を誤った問、解答があやふやであった問に対しては、きちんと理解しておくことが大切です。2026年度入試の問題も「これが傾向」で述べた3つのすべての分野から出題されると思われるので、教科書全体を丁寧に学習してください。教科書の総ページ数は、日本史や世界史と比べて少ないですが、図表や脚注の重要性は高くなります。先生が授業で話される周辺的なこと（必ずしも教科書には触れられていないこと）も教科書の内容の理解を深める意味でも意義があるので、注意して聞くようにしてください。さらに、現代の政治・経済の理解に資するための歴史感覚を養い、この科目に関連する新聞などの報道にも関心を持ってください。この「政治・経済」については、2026年度入試の出題方式も、2025年度のそれと同じくマークシート方式となります。3つの大きな問題から成り立つといったような出題の様式も2025年度のそれが引き継がれるものと思われます。また、授業で教科書とともに配付される資料集もよく見ておいてください。

数学（文系型）

どの日も3問出題され、全問が記述式です。あたえられた問題を読みとって理解する力、論理的に考える力、さらにていねいな計算、ていねいな作図など問題を正確に処理する力、また正しい答えを人がわかるように説明する表現力を、総合的に発揮してもらうためです。数学的知識としては、したがって、教科書を理解する程度で十分です。満点をとることも不可能ではありません。出題される問題も、教科書の基本的問題、標準的問題が中心です。なお、以上のような趣旨から、正しい結論が書かれていたからといって満点とは限りません。逆に、正しいすじ道で解答しながら、何らかのミスのため正しい結論に到達しなくても、必ずしも零点とは限りません。

数学（理系型）

龍谷大学の数学（理系型）の入試はすべて「完全な論述式」です。最終的な答えが正しくても、論述が不十分な答案は減点の対象となります（不正解とされる場合もあります）。逆に、答えを間違えたとしても、それまでの論理展開や途中の計算が正しければ部分点が与えられることがあります。「自分の考えをわかりやすく整理して正しく伝える」ように努めれば、マークシート方式や穴埋め方式の問題よりむしろ取り組みやすいと言えるでしょう。

物理

基本事項を理解して正しく使いこなせれば解答できる問題なので、教科書や問題集の標準的問題を偏りなく解くことが重要です。特に、数値を代入しての計算や、複数の式を変形して解答を導出する問題の正答率が例年低いので、問題の解答を眺めるだけでなく、実際にノートに書いて計算するようにして下さい。また、基本事項でもパターンからはずれた尋ね方をすると正答率が意外に低い場合があります。難問の解法パターンを記憶するより、標準的問題を自分で納得してきっちりと解けるようにするとよいでしょう。こちらが用意した選択肢の中から正答を選んでもらう形式なので、自分で式の計算を始める前に選択肢を一覧し、どんな記号を使った答えが要求されているかを確かめておくと効率がよいでしょう。問題文の中に解答のヒントが含まれている場合もあります。文章を注意深く読む習慣をつけておくとよいでしょう。また、物理で出てくる記号にはすべて単位がついています。自分の得た式の単位が要求されている量の単位に一致しているかを確認すれば間違いを少なくできるでしょう。

化学

教科書に記載されている基本事項を十分に理解することが大切です。基本的な物質・化合物の名称、化学式・構造式や性質については、しっかり覚えることが必要になります。さらに、重要な化学反応についても、よく理解することが大切です。また、実験方法やそれに用いる器具などについても理解しておいて下さい。計算問題にも、きちんと取り組めるようになって欲しいと思います。また、油脂、糖、アミノ酸、タンパク質などの天然有機化合物は重要です。もし、高校の授業進度が遅い場合は、教科書を先取りして意欲的に勉強してください。

生物

生物の幅広い分野から、まんべんなく出題されます。得意不得意の領域を作らないことが大切です。各項目の基本事項をよく理解していることが重要な対策となります。ただし、教科書で説明されている語句をそのまま記憶するのではなく、関連分野のつながりをきちんと理解しておくことも大事です。また、その事項の発見経緯や実験事例なども併せて覚えておくとよいでしょう。龍谷大学の生物の一つの特徴に、知識のみを問うのではなく、実験・観察の結果を読み取って計算させたり解釈させたりするような論理的思考を必要とする出題があげられます。基本的な計算問題をマスターしておくとともに、教科書の「課題探求」や「探求」などの項目も併せて学習し、「なぜそうなるか」をよく考え、論理的思考力を鍛錬しておきましょう。

アドミッション・ポリシー

龍谷大学　入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

龍谷大学は、建学の精神に基づき「真実を求め、真実に生き、真実を顕かにする」ことのできる人間を育成することを「教育理念・目的」として掲げています。この教育理念・目的に基づき、次の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）を掲げています。

龍谷大学の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）は、価値観が多様化する社会において、本学の建学の精神を体現するための意欲と各学部での教育に必要な適性を有した学生を、幅広く受け入れることを基本とします。

各学部は、龍谷大学の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）のもと、各学部それぞれの卒業認定・学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針に基づき、各学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）を定めるとともに、各入学試験を設定しています。

龍谷大学の教育理念・目的および各学部のアドミッション・ポリシーに基づき、龍谷大学の教育を受けるにふさわしい能力・適性などを備えた入学者を受け入れるために、学力の３要素「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を評価する入学試験を実施します。入学試験ごとに学力の３要素の中で重視する項目を設定して多様な入学試験を実施し、多面的・総合的かつ公正に選抜します。

＜全学入学試験における入学者受入れの方針＞

一般選抜入学試験	各学部での教育に必要とされる総合的な基礎学力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を総合的に評価します。
大学入学共通テスト利用入学試験	各学部の方針に基づいた教科・科目や配点を設定することにより、各学部での教育に必要とされる総合的な基礎学力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、大学入学共通テストの成績を活用して「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を総合的に評価します。
公募推薦入学試験〔総合評価型〕	本学へ明確な志向と熱意を有し、各学部での教育に必要とされる総合的な基礎学力および適性を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、本学独自の筆記試験や提出書類において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を総合的に評価します。

心理学部　入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

心理学部では、建学の精神に基づいて、現代社会が抱える諸課題に対し、心理学の教育と研究を通じて得られる対人支援や良好な人間関係の構築に必要なコミュニケーション・スキルを身につけ、主体的かつ実践的に対応できる人間の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

①心理学部の教育理念や目的を十分に理解している人

②明確な目的意識と心理学の学びに対する強い意欲を持っている人

③心理学的支援の基礎となるコミュニケーション・スキルを高め、人間社会の諸課題の解決に必要な力を身につけるために主体的に学修できる人

ついては、高等学校等での学習では、コミュニケーションの基本となる「言葉」に関する教科である「国語」、「英語（外国語）」を中心としつつ、数学も含め専門的な学修に必要な基礎的学力を養いうる教科についても幅広く学んでおくことを望みます。また、多くの人と積極的にかかわる姿勢が育まれていることを望みます。

＜学部独自入学試験における入学者受入れの方針＞

総合型選抜入学試験〔学部独自方式〕	本学での学びの意義を認識し、本学での学びへの明確な志向と熱意を有し、入学後の教育に必要とされる総合的な基礎学力および適性を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および課題論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕 総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
教育連携校推薦入学試験 関係校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
社会人推薦入学試験	生涯を通じて学問を深めたい社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
3年次編入学・転入学試験 社会人編入学・転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。

＜各入学試験において重視するポイント＞ ◎：特に重視する　○：重視する

入試区分	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
一般選抜入学試験	◎	○	—
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	—
公募推薦入学試験〔総合評価型〕	◎	○	—
総合型選抜入学試験〔学部独自方式〕	○	○	◎
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕 総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
社会人推薦入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験 社会人編入学・転入学試験	○	◎	○
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

文学部　入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

文学部では、建学の精神に基づいて、人文学の知的体系の研究・教授を通じ、現代社会の複雑な変化や諸問題に、自己を見失うことなく積極的・主体的に対応しつつ、社会に貢献できる教養及び専門性を備えた人の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

１）文学部の教育理念や目的を十分に理解している人

２）明確な目的意識と学修意欲とを持った人

３）人文学の基盤となる「言葉」に対する鋭い感覚と正しい理解、そして豊かな運用能力のさらなる向上をめざして努力することのできる人

ついては、高等学校等での学習では、直接「言葉」に関する教科である「国語」、「英語（外国語）」を中心としつつ、志望する学科・専攻での専門的な学修に必要な基礎的学力を養いうる教科についても幅広く学んでおくことを望みます。

＜学部独自入学試験における入学者受入れの方針＞

総合型選抜入学試験〔検定試験利用型〕	本学へ明確な志向と熱意を有し、各検定試験において優れた成績を有する者を対象として、文学部での教育に必要とされる総合的な基礎学力および適性を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、出願要件、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験〔伝道者推薦型〕	仏教思想の具体化のために、将来僧侶として仏教伝道を志す受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、本学独自の筆記試験や小論文・エッセー・面接において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕 総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。

教育連携校推薦入学試験 関係校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
社会人推薦入学試験	生涯を通じて学問を深めたい社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
3年次編入学・転入学試験 社会人編入学・転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。

＜各入学試験において重視するポイント＞ ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識技能	思考力判断力表現力	主体性多様性協働性
一般選抜入学試験	◎	○	−
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	−
公募推薦入学試験〔総合評価型〕	◎	○	−
総合型選抜入学試験〔検定試験利用型〕	○	◎	◎
総合型選抜入学試験〔伝道者推薦型〕	○	◎	◎
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕 総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
社会人推薦入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験 社会人編入学・転入学試験	○	◎	○
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

経済学部　入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

経済学部では、建学の精神に基づいて、経済学が培ってきた基礎的理論や社会の経済的諸現象を論理的に分析する能力を修得し、さらに国際的・地域的な多様性を理解して、課題の発見と解決に努める人間の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

・入学後の学修に必要となる基礎的な学力を身につけている人
・社会や経済の様々な問題に関心を持ち、主体的に学修できる人
・物事を多角的に把握し、その上で論理的に考察する力を持つ人

ついては、高等学校等での学習では、英語・国語・数学・地理歴史・公民など幅広く学び、社会や経済の出来事にも興味や関心を持つようになることを望みます。

＜学部独自入学試験における入学者受入れの方針＞

公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験やエッセーにおいて「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕 総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
教育連携校推薦入学試験 関係校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
3年次編入学・転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において主に「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。

＜各入学試験において重視するポイント＞ ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識技能	思考力判断力表現力	主体性多様性協働性
一般選抜入学試験	◎	○	−
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	−
公募推薦入学試験〔総合評価型〕	◎	○	−
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	○	◎	○
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕 総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験	○	◎	○
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

経営学部　入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

経営学部では、学生のそれぞれの学修目標にあわせて、少人数の演習学修と、理論と実践を組み合わせたカリキュラムを提供することによって、変化の激しい時代に対応でき、社会から信頼される経営人（働くことを通して社会に貢献する人材）を育成することを目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

1．明確な目的意識と学修意欲をもった人
2．さまざまな場面で基本的な能力として求められるコミュニケーション能力をもった人
3．知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む人

ついては、高等学校等での学習では、国語や外国語の習得によりコミュニケーション能力を磨き、また社会科科目の幅広い習得により知的好奇心を高めることを望みます。

＜学部独自入学試験における入学者受入れの方針＞

公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕 総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
教育連携校推薦入学試験 関係校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。

指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
3年次編入学・転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において主に「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。

＜各入学試験において重視するポイント＞ ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
一般選抜入学試験	◎	○	−
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	−
公募推薦入学試験〔総合評価型〕	◎	○	−
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	○	◎	◎
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕 総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験	○	◎	○
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

法学部　入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

法学部では、日本国憲法の理念に基づき、法学と政治学の教育・研究を通じて、広い教養と専門的な知識をもって主体的に行動し、鋭い人権感覚と正義感のもとに自ら発見した問題を社会と連携して解決できる、自立的な市民の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

・現代社会に生起する諸問題に広く関心を有するとともに、その解決に取り組む意欲を有する人
・問題を論理的に分析する能力や、自らの意見を論理的に表明する能力を有する人
・自ら問題を発見し、それについて自ら考え、行動する能力を有する人

ついては、高等学校等での学習では、国語や英語の学習を通して論理的思考力を養うとともに、他者の考えを理解し自らの考えを表明する力を鍛えること、地理歴史や公民等の学習を通して現代社会に対する問題意識を高めることを望みます。

＜学部独自入学試験における入学者受入れの方針＞

公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験やエッセーにおいて「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕 総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
教育連携校推薦入学試験 関係校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。

指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文、本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
3年次編入学・転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において主に「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。

＜各入学試験において重視するポイント＞ ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
一般選抜入学試験	◎	○	−
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	−
公募推薦入学試験〔総合評価型〕	◎	○	−
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	○	◎	○
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕 総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験	○	◎	○
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

政策学部　入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

政策学部では、建学の精神に基づいて、幅広い教養と専門的な知識を身につけ、社会の持続可能な発展のために主体的に行動するとともに、自ら発見した問題を社会と連携して解決できる、公共性を深く理解し、高い市民性を持つ自立的な人の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

・人文・社会・自然科学の領域について幅広い関心を持ち、総合的な視点から現代社会の課題解決に取り組む意欲を持っている人
・都市問題、環境問題など、人類的かつ地域的視点で取り組むことが求められる課題を解決することに関心を持っている人
・公共性と市民性を学ぶ意欲を持ち、他者と協働・連携しながら、政策的課題解決のための政策を立案・実施する能力を備えた人材（地域公共人材）となるために勉学に取り組む人

ついては、高等学校等での学習では、入学後の学修に必要となる基礎的な学力を身につけ、各教科を通してコミュニケーション能力と論理的思考力を養い、国内外の社会問題に関心を持てるように、幅広く勉強することを望みます。

＜学部独自入学試験における入学者受入れの方針＞

公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。
総合型選抜入学試験〔学部独自方式〕	本学での学びの意義を認識し、学びへの明確な志向と熱意を有し、学部の教育に必要とされる総合的な基礎学力および適性を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類において、「知能・技能」「主体性・多様性・協働性」を、プレゼンテーションおよび面接において、「思考力・判断力・表現力」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕 総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。

教育連携校推薦入学試験 関係校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文、本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
3年次編入学・ 転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において主に「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。

＜各入学試験において重視するポイント＞ ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
一般選抜入学試験	◎	○	−
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	−
公募推薦入学試験〔総合評価型〕	◎	○	−
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	○	◎	○
総合型選抜入学試験〔学部独自方式〕	○	○	◎
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕 総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験	○	◎	○
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

国際学部　入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

国際文化学科

国際学部国際文化学科では、建学の精神に基づいて、異文化への理解を深めるとともに、自文化についての発信力を養い、グローバル化が加速する時代において、柔軟な思考と批判的精神をもって対応できるコミュニケーション能力、問題解決能力及び倫理観を備えた人間の育成を目指しています。そのため、次のような人が入学することを求めています。

（知識・技能）
・グローバル化が加速する時代の動向に強い関心と好奇心を有し、学部の教育理念を深く理解し、幅広く教養を身につけ、日本を含む世界の様々な国・地域・宗教等における文化の多様な側面と、その多様さゆえに生じる諸問題を調整するための知識と方法を学びたいと考える人、また、英語をはじめとする多様な外国語をその文化的背景も含めて学び、実践的な運用力を身につけたいと考える人

（思考力・判断力・表現力）
・異文化に対して寛容かつ柔軟に対応し、将来、世界と日本をつなぐことに関わりたいという明確な目的意識を有すると同時に、自己の置かれた環境を相対化し、幅広い教養と外国語能力を活用して多角的に思考・判断・表現することで、社会の多様性に起因する諸問題を論理的に考察し、解決策を提案できるようになりたいと考える人

（主体性・多様性・協働性）
・英語をはじめとする外国語能力のさらなる向上を目指すと同時に、世界三大宗教や日本社会・日本文化を含む多様な価値観を尊重しつつ、周囲との協調を図りながら、主として日本を舞台に国内外の多様な文化を結ぶファシリテーターとして、「世界と日本をつなぐ」役割を積極的に果たしていきたいと考える人

したがって、高等学校等での学習では、入学までに必要な基礎学力として、様々なコミュニケーションを行う上での基本ツールとなる英語、国語を中心として、国際文化学科で教育を受ける上で基本となる地理・歴史などの科目を幅広く勉強し、併せて日頃から国内外の社会の動向に関心を持つことを望みます。

グローバルスタディーズ学科

国際学部グローバルスタディーズ学科では、建学の精神に基づいて、異文化への理解を深めるとともに、自文化についての発信力を養い、グローバル化が加速する時代において、柔軟な思考と批判的精神をもって対応できるコミュニケーション能力、問題解決能力及び倫理観を備えた人間の育成を目指しています。そのため、次のような人が入学することを求めています。

（知識・技能）
・グローバル化が加速する時代の動向に強い関心と好奇心を有し、学部の教育理念を深く理解し、幅広く教養を身につけ、地球規模の諸問題（グローバルイシュー）を複眼的に理解・分析するための知識と方法を学びたいと考える人、また、世界を舞台に活躍できるような、英語の実践的かつ高度な運用力を身につけたいと考える人

（思考力・判断力・表現力）
・異文化に対して寛容かつ柔軟に対応し、将来、国際社会の持続可能な発展や、英語によるコミュニケーション活動の発展に貢献したいという明確な目的意識を有すると同時に、幅広い教養と高度な英語運用能力を活用して多角的に思考・判断・表現することで、英語教育を含むグローバルイシューを論理的に考察し、解決策を提案できるようになりたいと考える人

（主体性・多様性・協働性）
・英語の基礎的な能力が高く、かつ、英語運用能力のさらなる向上を目指すと同時に、世界の多様な価値観を尊重しつつ、グローバルに通用する倫理観と複眼的な批判精神を備え、周囲との協調を図りながらも、日本を含む国際社会で力強くリーダーシップを発揮していきたいと考える人

したがって、高等学校等での学習では、入学までに必要な基礎学力として、様々なコミュニケーションを行う上での基本ツールとなる英語、国語を中心として、グローバルスタディーズ学科で教育を受ける上で基本となる政治・経済などのグローバルイシューと深く関連する科目を幅広く勉強し、併せて日頃から国内外の社会の動向に関心を持つことを望みます。

＜学部独自入学試験における入学者受入れの方針＞

公募推薦入学試験 〔専門高校等対象〕	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験 〔英語型〕	本学へ明確な志向と熱意を有し、特に英語の実践的な運用能力に優れ、かつ、日本を含む国際社会でリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類において「知識・技能」を、プレゼンテーションにおいて「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験 〔伝道者推薦型〕	仏教思想の具体化のために、将来僧侶として仏教伝道を志す受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験 〔スポーツ活動選抜〕 総合型選抜入学試験 〔文化・芸術・社会活動選抜〕	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
教育連携校推薦 入学試験 関係校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
帰国生徒特別入学試験 中国引揚者等の子 特別入学試験	日本以外の国・地域・文化における貴重な経験や知識を有した帰国生徒や中国引揚者等の子を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
社会人推薦入学試験	生涯を通じて学問を深めたい社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
3年次編入学・ 転入学試験 2年次転学科・ 転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において主に「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。

＜各入学試験において重視するポイント＞ ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
一般選抜入学試験	◎	○	−

大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	−
公募推薦入学試験〔総合評価型〕	◎	○	−
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	○	◎	◎
総合型選抜入学試験〔英語型〕	○	◎	◎
総合型選抜入学試験〔伝道者推薦型〕	○	○	◎
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕 総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験 中国引揚者等の子特別入学試験	○	○	◎
社会人推薦入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験 2年次転学科・転入学試験	○	◎	○
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

先端理工学部　入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

先端理工学部では、建学の精神に基づき、自然・社会と科学との調和を重視し、幅広い教養と理工学の各専門分野における基礎知識・技能を身につけ、持続可能な社会の発展に貢献できる高い倫理観を持った技術者・研究者を育成することを目的としています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

・各専門分野における大学での学修の基盤となる、知識、思考力、判断力、情報収集力（文章読解力）、表現力を有している人
・大学での学修を通じて自己を成長させ、大学で学んだことを活かして自らのキャリアを形成し、社会貢献する意欲をもっている人
・自分自身で課題を見つけ、その課題を主体的に解決し成果をあげた実績がある、あるいは解決する意志がある人
・専門分野に関心を持ち、その学修に取り組む意欲がある。専門以外の様々な事柄を学び、また様々な専門や立場を持つ人とのかかわりを通じて、多様な考え方を知り、教養を広げ、深めようとする意欲がある人

ついては、高等学校等での学習では、科学技術を学ぶうえで不可欠な英語・数学・理科を中心に、先端理工学部で教育を受けるうえで基本となる高校での教科を幅広くしっかりと勉学していることを望みます。

＜学部独自入学試験における入学者受入れの方針＞

公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。
総合型選抜入学試験〔学部独自方式〕	本学での学びの意義を認識し、本学での学びへの明確な志向と熱意を有し、各課程での教育に必要とされる総合的な基礎学力および適性を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類において「知識・技能」を、プレゼンテーション・個人面接（口述試験）において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕 総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類及び筆記試験において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
教育連携校推薦入学試験 関係校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文または筆記試験（一部の高校のみ）において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
3年次編入学・転入学試験 2年次転学科・転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類において主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において主に「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。

＜各入学試験において重視するポイント＞ ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
一般選抜入学試験	◎	○	−
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	−
公募推薦入学試験〔総合評価型〕	◎	○	−
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	○	◎	◎
総合型選抜入学試験〔学部独自方式〕	○	◎	◎
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕 総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験 2年次転学科・転入学試験	○	◎	○
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

社会学部　入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

社会学部では、建学の精神に基づいて、社会を単なる人と人との結びつきと捉えるだけでなく、社会と環境との結びつきをも重視する必要があると考え、社会や地域における多様な関係を尊重する教育理念を掲げています。また、社会や地域に生起する諸問題を理論と実践の両面から統合的に理解する「現場主義」を重視しています。このような理念のもと、ＩＴ化、グローバル化、少子高齢化など急速な社会変化によって生じる現代社会の諸問題に対して、創造的に対応できる知識や専門的能力、問題解決能力をもった人の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

「知識・技能」の修得
・現代社会に関して幅広く関心をもって勉学に取り組む人
「思考力・判断力・表現力」の発展・向上
・社会や地域に生起する諸問題を分析し、その解決を図る方法について考察する意欲をもった人
「主体性・多様性・協働性」の発展・向上
・社会の諸問題を「現場」から探求し、持続可能な共生社会の実現に向けて主体的に取り組む人
・各専門分野における大学での学修の基盤となる、知識、思考力、判断力、情報収集力（文章読解力）、表現力を有している人
・大学での学修を通じて自己を成長させ、大学で学んだことを活かして自らのキャリアを形成し、社会貢献する意欲をもっている人
・自分自身で課題を見つけ、その課題を主体的に解決し成果をあげた実績がある、あるいは解決する意志がある人
・専門分野に関心を持ち、その学修に取り組む意欲がある。専門以外の様々な事柄を学び、また様々な専門や立場を持つ人とのかかわりを通じて、多様な考え方を知り、教養を広げ、深めようとする意欲がある人

ついては、高等学校等での学習では、さまざまなコミュニケーションを行う上での基本ツールとなる国語、英語、加えて、社会や歴史に関する科目を中心として、社会や身の周りのさまざまな事象に興味・関心が持てるよう、すべての教科を幅広くしっかりと勉強することを望みます。

＜学部独自入学試験における入学者受入れの方針＞

公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験〔学部独自方式〕	本学での学びの意義を認識し、本学での学びへの明確な志向と熱意を有し、学部の教育に必要とされる総合的な基礎学力および適性を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕 総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。

教育連携校推薦入学試験 関係校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
3年次編入学・転入学試験 社会人編入学・転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において主に「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。

＜各入学試験において重視するポイント＞ ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
一般選抜入学試験	◎	○	−
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	−
公募推薦入学試験〔総合評価型〕	◎	○	−
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	○	◎	◎
総合型選抜入学試験〔学部独自方式〕	○	○	◎
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕 総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験 社会人編入学・転入学試験	○	◎	○
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

農学部　入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

農学部では、人類が直面する「食」と「農」に関する国内外の諸問題に対して真摯に向き合い、農学の立場から正しい判断ができる力を備えた、持続可能な社会の実現に貢献しうる人の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

1）これら「食」と「農」を支える領域への幅広い興味と、農学への強い意欲をもっている人

2）農学の教育を行うにあたって、自然科学と社会科学に関心があり、関連する実習や実験をやり遂げる意思と能力をもった人

ついては、高等学校等での学習では、農学部で教育を受ける上で基本となる高校での教科を幅広く基礎的事項についてしっかり勉強することを望みます。

生命科学科

本学科では、農業の基礎となる農作物の生育や変異の仕組みを正しく理解するために、最先端の生命科学領域を学びます。このため、生物学、化学、物理学をはじめとする自然科学的基礎学力を習得し、コミュニケーション能力と学びに対する積極性を有している人を求めます。

農学科

本学科では、「食の安全・安心」を支える農作物を生産する上で不可欠な技術などを正しく理解するために、農業に直結する自然科学領域を中心に学びます。このため、生物学、化学をはじめとする自然科学的基礎学力を習得し、コミュニケーション能力と学びに対する積極性を有している人を求めます。

食品栄養学科

本学科では、人の健康維持・増進に役立つ「食」について学びます。また、管理栄養士養成課程であることから、人々の健全な食生活をサポートするために必要な専門的科目を中心に学びます。このため、生物学、化学をはじめとする自然科学的基礎学力を習得し、コミュニケーション能力と学びに対する積極性を有している人を求めます。

食料農業システム学科

本学科では「食」と「農」に関わる問題を、単なる技術的な問題ではなく、「社会や経済の仕組みの問題」として正しく理解し、その解決方法を検討・考察するために「食と農に関わる社会科学」を中心に学びます。文系科目の基礎学力がある人、もしくは理系科目の基礎学力がある人の双方を希望します。また、「食」と「農」に関わる国内外の社会問題・経済問題を学ぶためには、農業の現場においてフィールドワークを行うことが重要な意味をもっています。コミュニケーション能力と学びに対する積極性を有している人を求めます。

＜学部独自入学試験における入学者受入れの方針＞

公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験〔学部独自方式〕	本学での学びの意義を認識し、本学での学びへの明確な志向と熱意を有し、学科での教育に必要とされる総合的な基礎学力および適性を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、グループワークおよび面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕 総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
教育連携校推薦入学試験 関係校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文、本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）および小論文において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
3年次編入学・転入学試験 2年次転学科・転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において主に「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。

＜各入学試験において重視するポイント＞ ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
一般選抜入学試験	◎	○	−
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	−
公募推薦入学試験〔総合評価型〕	◎	○	−
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	○	◎	◎
総合型選抜入学試験〔学部独自方式〕	○	○	◎
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕 総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験 2年次転学科・転入学試験	○	◎	○
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

2026 龍谷大学 入学試験

試験会場

公募推薦入試〔総合評価型〕・一般選抜入試では試験日とお住まいの地域にあわせて試験地を選択することができます。



■ 各試験会場へのお問い合わせや、試験会場(室内)の見学は一切できません。

龍谷大学の入学試験・試験会場に関するお問い合わせは
龍谷大学 入試部 ナビダイヤル 0570-017887 (平日 9:00～17:00)

■ 各試験会場への、自家用車・バイク等での来場は禁止されています。
駐車場のご用意はありません。公共交通機関を利用し、来場してください。

■ 各試験会場の開門(開場)は、試験の始まる60分前を予定しています。

※地図の記載内容は、2025年7月時点でのものです。
※記載の「試験会場」は本誌製作時の予定であり、今後、変更が生じる場合があります。
変更が生じた場合は、受験票 または、龍谷大学Webサイトにてお知らせします。

公募推薦入試〔専門高校等対象〕

試験会場は次のとおりです(●印の会場で実施)。

試験地	試験会場	掲載ページ	〔専門高校等対象〕 2025年11月30日(日)
本学(京都)	龍谷大学 深草キャンパス※1	P.86	●※3
大津	龍谷大学 瀬田キャンパス※2		●※4

※1:試験室は試験当日に正門・東門にて掲示します。
※2:試験室は試験当日に１号館前の噴水付近・バス停に掲示します。
※3:経済学部・経営学部・法学部・政策学部・国際学部・社会学部
※4:先端理工学部・農学部

公募推薦入試〔総合評価型〕・一般選抜入試

試験地は自由に選択できます。出願時に選択してください(●印が選択可)。なお、「試験会場」を指定することはできません。また、出願後に試験地を変更することはできません。本学以外の試験地において、出願者が会場収容人数を超過した場合は、異なる試験地・試験会場で受験していただくことがあります。

試験地	試験会場	掲載ページ	公募推薦入試〔総合評価型〕			一般選抜入試〔前期日程〕			一般選抜入試〔中期日程〕		一般選抜入試〔後期日程〕
			2025年 11月23日(日・祝)	2025年 11月29日(土)	2025年 11月30日(日)	2026年 1月29日(木)	2026年 1月30日(金)	2026年 1月31日(土)	2026年 2月14日(土)	2026年 2月15日(日)	2026年 3月10日(火)
札幌	札幌駅前ビジネススペース	P.87	−	−	−	●	●	−	−	−	−
	河合塾　札幌校		−	−	−	−	−	−	●	−	−
仙台	東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス		−	−	−	●	●	−	●	−	−
東京	ビジョンセンター有楽町		−	●	●	●	●	●	●	●	−
金沢	大原学園　金沢校		−	●	●	●	●	●	●	●	●
福井	フェニックス・プラザ	P.88	−	−	−	●	●	●	−	−	−
	大原学園　福井校		−	−	−	−	−	−	●	●	−
浜松	サーラシティ浜松		−	−	−	●	●	●	●	●	−
名古屋	秀英予備校　名古屋校		●	●	●	●	●	●	●	●	●
津	三重県勤労者福祉会館		●	●	●	●	●	●	−	−	−
	名古屋大原学園　津校	P.89	−	−	−	−	−	−	●	●	−
大津	龍谷大学　瀬田キャンパス	P.86	●	●	●	●	●	●	●	●	●
本学(京都)	龍谷大学　深草キャンパス		●	●	●	●	●	●	●	●	●
綾部	綾部商工会議所	P.89	−	●	●	●	●	●	●	●	−
千里中央	千里ライフサイエンスセンター		−	●	●	●	●	●	●	●	−
新大阪	CIVI研修センター新大阪東		●	●	●	−	−	−	−	−	−
大阪	JEC日本研修センター心斎橋		●	−	−	−	−	−	−	−	−
	OMMビル	P.90	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	ハートンホール日本生命御堂筋ビル12階		−	−	−	●	●	●	●	●	−
	オービックホール		−	−	−	●	●	●	−	−	−
	ハートンホテル心斎橋(別館)		−	−	−	−	−	−	−	−	●
天王寺	あべのハルカス貸会議室		●	●	●	−	−	−	−	−	−
	大阪国際交流センター	P.91	−	−	−	●	●	●	●	●	−
西宮	研伸館西宮校		−	●	●	●	●	●	●	●	−
神戸	三宮研修センター		●	●	●	●	●	●	−	−	●
	神戸駅前研修センター		−	−	−	−	−	−	●	●	−
姫路	BIZSPACE　HIMEJI		−	●	●	−	−	−	●	●	−
	姫路キヤッスルグランヴィリオホテル	P.92	−	−	−	●	●	●	−	−	−
奈良	奈良県産業会館		●	●	●	−	−	−	−	−	−
	奈良県コンベンションセンター		−	−	−	●	●	●	●	●	●
和歌山	和歌山県勤労福祉会館プラザホープ		●	−	−	−	−	−	−	−	−
	和歌山英数学館(本館)		−	●	●	●	●	●	−	−	●
	和歌山英数学館(２号館)		−	−	−	−	−	−	●	●	−
米子	米子ワシントンホテルプラザ	P.93	−	−	−	●	●	●	−	−	−
	日本海情報ビジネス専門学校		−	−	−	−	−	−	●	●	−
岡山	オルガホール		●	●	●	●	●	●	●	●	●
広島	広島コンベンションホール		●	−	−	−	−	−	●	●	●
	RCC文化センター		−	●	●	●	●	●	−	−	−
高松	ホテルパールガーデン	P.94	●	−	−	−	−	−	−	−	−
	高松高等予備校(本校)		−	●	●	●	●	●	●	●	●
松山	ホテルアイスル松山		−	−	−	●	●	●	●	●	−
高知	高知城ホール		−	−	−	●	●	−	●	●	−
福岡	博多バスターミナル貸ホール		−	●	●	●	●	●	●	●	●
沖縄	みんなの貸会議室　那覇壺川店	P.95	−	−	−	●	●	−	−	−	−

本学（京都）

龍谷大学 深草キャンパス

京都市伏見区深草塚本町67

■ JR奈良線 稲荷駅下車、南西へ徒歩約８分
■ 京阪本線 龍谷大前深草駅下車、西へ徒歩約３分
■ 京都市営地下鉄烏丸線 くいな橋駅下車、東へ徒歩約７分

Google Map



大津

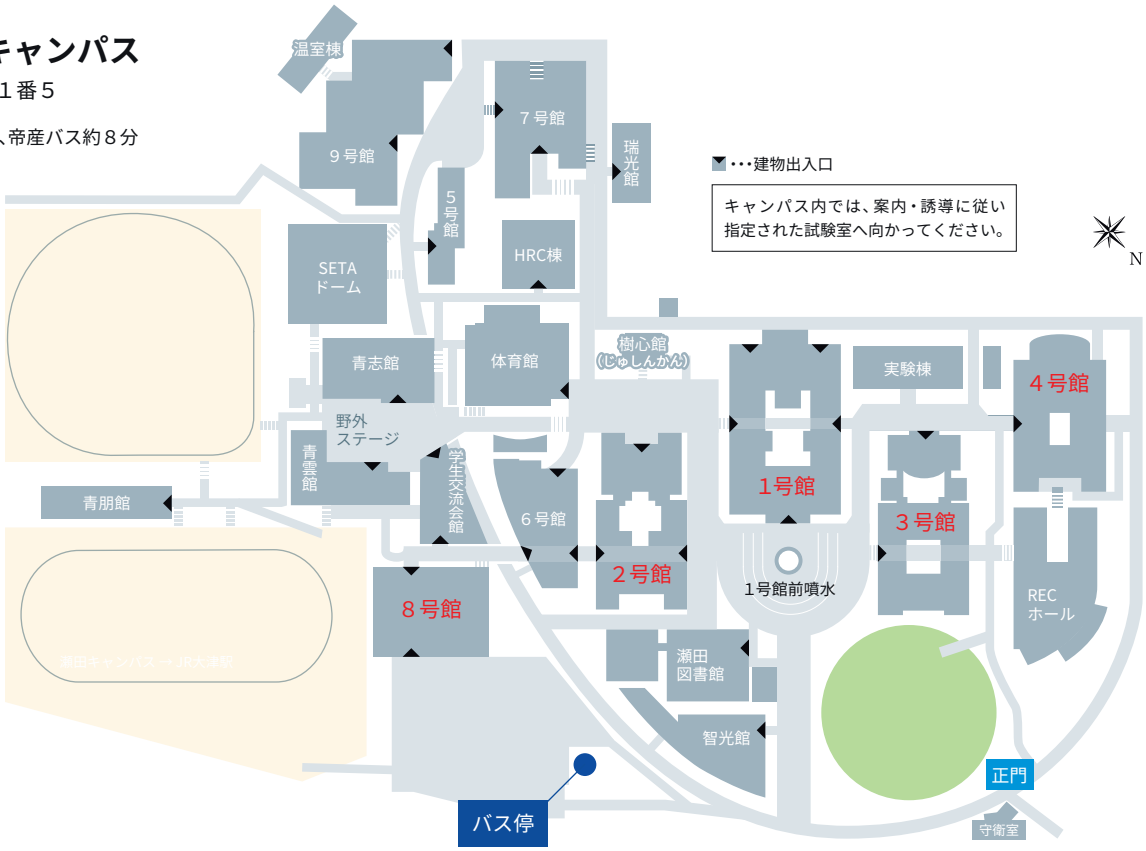
龍谷大学 瀬田キャンパス

大津市瀬田大江町横谷１番５

■ JR琵琶湖線 瀬田駅下車、帝産バス約８分

※試験当日、瀬田駅・瀬田キャンパス間で通常ダイヤに加えて臨時バスを運行します。
詳細は、本学Webサイト「News」でお知らせします。

Google Map

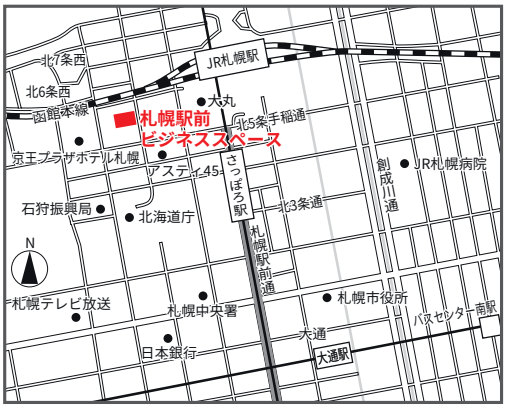


入学試験・試験会場に関するお問い合わせは　龍谷大学 入試部 ナビダイヤル 0570-017887（平日 9:00～17:00）

札幌駅前ビジネススペース

札幌市中央区北5条西6丁目1-23 第二北海道通信ビル2階
※1階に郵便局があります。

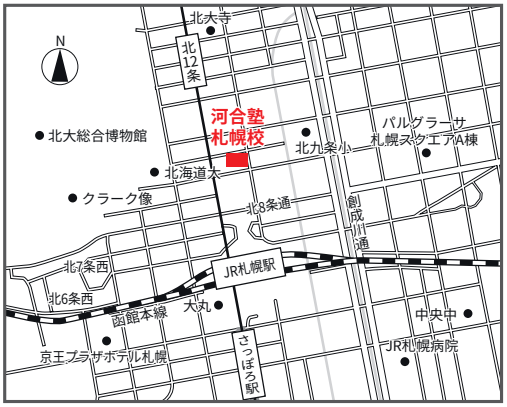
■ JR函館本線「札幌」駅西口から徒歩5分
■ 地下鉄南北線「さっぽろ」駅北改札から徒歩約5分



河合塾 札幌校

北海道札幌市北区北9条西3-3

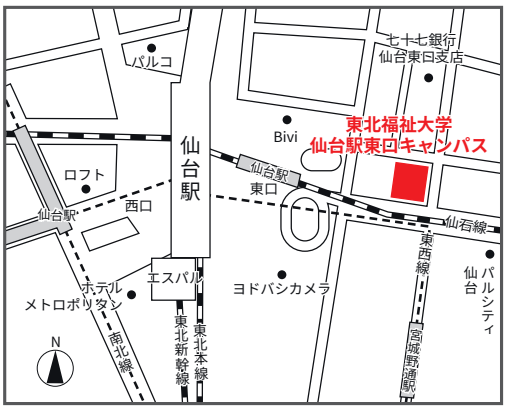
■ JR「札幌」駅北口から徒歩約4分、地下歩道12・13番出口から徒歩約1分
■ 地下鉄南北線「北12条」駅から徒歩約5分
■ 地下鉄南北線さっぽろ駅から徒歩約6分
■ 地下鉄東豊線さっぽろ駅から徒歩約7分



東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス

仙台市宮城野区榴岡2丁目5-26

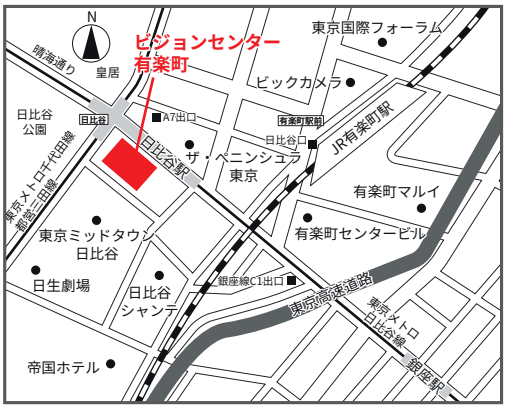
■ JR各線「仙台」駅から徒歩3分
■ 地下鉄東西線「宮城野通」駅から徒歩3分



ビジョンセンター有楽町

東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリンビル3階
ビジョンセンター有楽町（旧：日比谷）[受付：3F]

■ JR山手線・京浜東北線「有楽町駅」日比谷口 徒歩3分
■ 東京メトロ・都営地下鉄「日比谷駅」A9出口徒歩0分 駅直結
■ 東京メトロ「銀座駅」C1出口 徒歩4分



大原学園金沢校

金沢市広岡1丁目1-15

■ IRいしかわ鉄道「金沢」駅西口から徒歩約3分
■ 北陸鉄道浅野川線「北鉄金沢」駅出口から徒歩約7分



※試験会場への直接のお問い合わせはご遠慮ください。
※試験会場（室内）の事前の見学は一切できません。
※各試験会場の開門（開場）は、試験の始まる60分前を予定しています。
※地図の記載内容は、2025年7月時点でのものです。

福井

フェニックス・プラザ

福井県福井市田原1丁目13番6号

- 福井鉄道福武線・えちぜん鉄道三国芦原線「田原町」駅から徒歩1分
- JR「福井」駅前京福バス①②番乗り場（25・26・28・31・38）乗車「田原町」下車すぐ
- JR「福井」駅前コミュニティバス西口バスターミナル⑥北ルート「文京・田原町方面」乗車「田原町駅」バス停下車すぐ



大原学園福井校

福井市大手2-9-1

- ハピラインふくい線・JR北陸本線「福井」駅西出口から徒歩約2分
- 福井鉄道福武線「福井」駅出口から徒歩約2分
- えちぜん鉄道勝山永平寺線「福井」駅出口から徒歩約3分

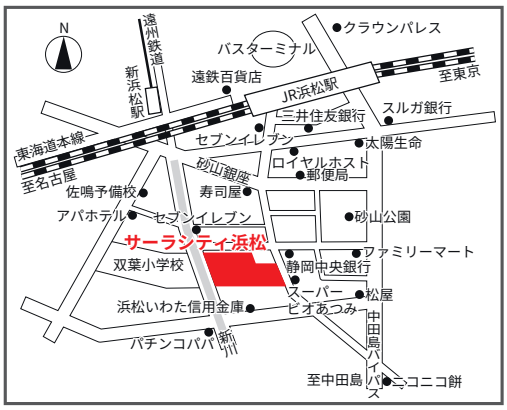


浜松

サーラシティ浜松

浜松市中央区砂山町1107

- JR東海道本線「浜松」駅南口から徒歩約7分
- 遠州鉄道鉄道線「新浜松」駅2番出口から徒歩約8分



名古屋

秀英予備校名古屋校

名古屋市千種区内山3-23-12

- JR中央本線、地下鉄東山線「千種」駅3番出口から徒歩1分
- 地下鉄桜通線「今池」駅1番出口から徒歩6分
- 地下鉄桜通線「車道」駅3番出口から徒歩7分

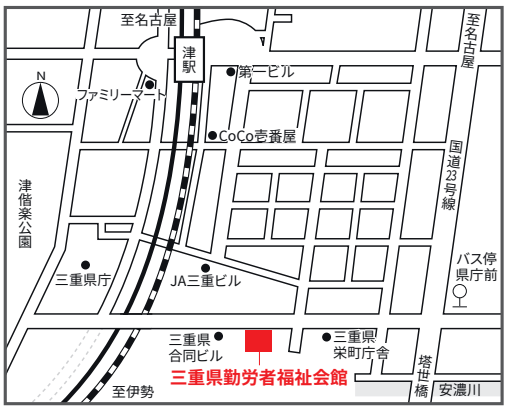


津

三重県勤労者福祉会館

津市栄町一丁目891

- JR紀勢本線「津」駅から徒歩約10分
- 近鉄名古屋線「津」駅から徒歩約10分



入学試験・試験会場に関するお問い合わせは　龍谷大学 入試部　ナビダイヤル 0570-017887（平日 9:00～17:00）

名古屋大原学園津校

津市大谷町148

■ JR・近鉄・伊勢鉄道「津」駅から徒歩1分

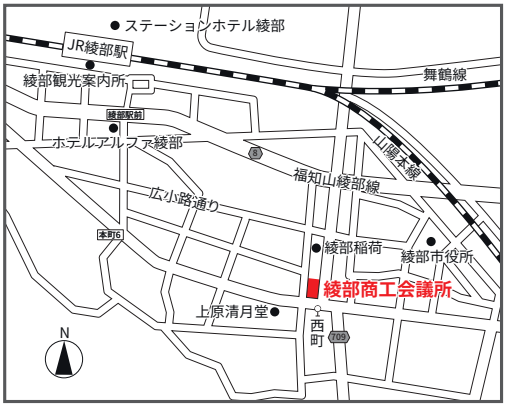


津

綾部商工会議所

京都府綾部市西町1-50-1　Ｉ・Ｔビル

■ JR綾部駅より徒歩約15分



綾部

千里ライフサイエンスセンター

豊中市新千里東町1丁目4-2

■ 北大阪急行南北線「千里中央」駅北出口から徒歩約3分
■ 大阪モノレール「千里中央」駅2番出口から徒歩約6分

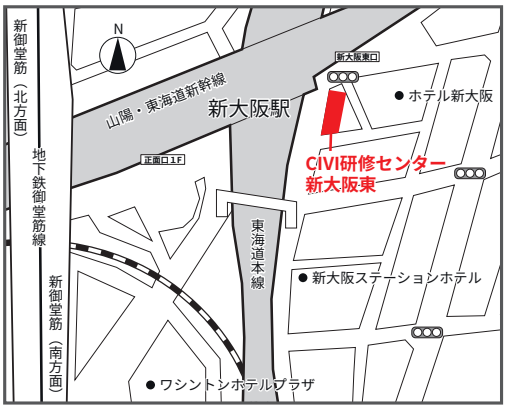


千里中央

CIVI研修センター新大阪東

大阪市東淀川区東中島1-19-4　LUCID SQUARE SHIN-OSAKA 5階
（旧ビル名：新大阪NLCビル）

■ JR「新大阪」駅東口すぐ
■ 大阪メトロ御堂筋線「新大阪」駅から徒歩5分

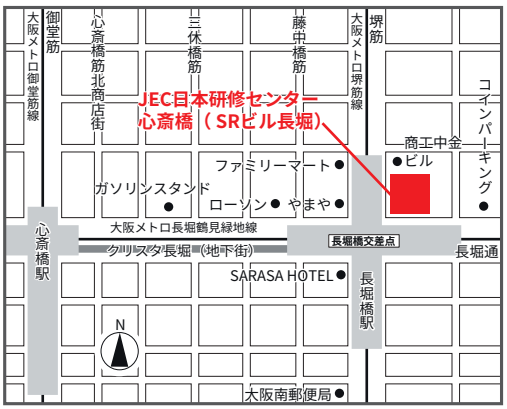


新大阪

JEC日本研修センター心斎橋

大阪市中央区南船場1-18-11　SRビル長堀2F・4F・5F

■ 地下鉄大阪メトロ「長堀橋駅」1番出口直上
■ 地下鉄大阪メトロ「心斎橋駅」から徒歩7分
■ 地下鉄大阪メトロ「なんば駅」から徒歩15分



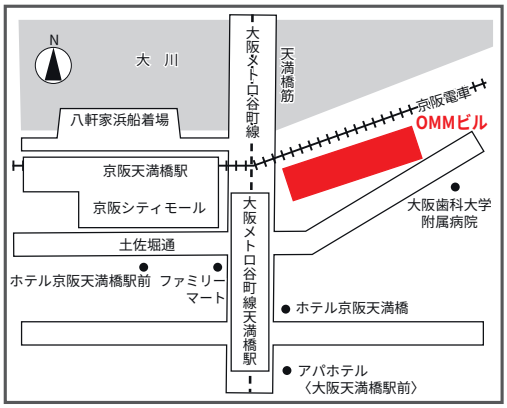
大阪

※試験会場への直接のお問い合わせはご遠慮ください。
※試験会場（室内）の事前の見学は一切できません。
※各試験会場の開門（開場）は、試験の始まる60分前を予定しています。
※地図の記載内容は、2025年7月時点でのものです。

OMMビル

大阪市中央区大手前1-7-31 OMMビル2階

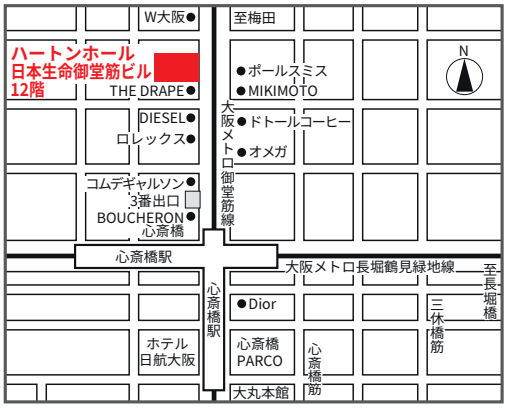
■ 京阪電車「天満橋」駅東口、大阪メトロ谷町線「天満橋」駅
北改札口からOMM地下2階に連絡



ハートンホール日本生命御堂筋ビル12階

大阪市中央区南船場4-2-4 日本生命御堂筋ビル12階

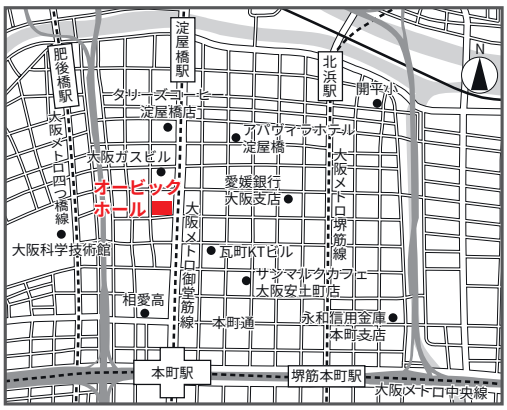
■ 大阪メトロ御堂筋線「心斎橋」駅③番出口から徒歩2分



オービックホール

大阪市中央区平野町4丁目2番3号

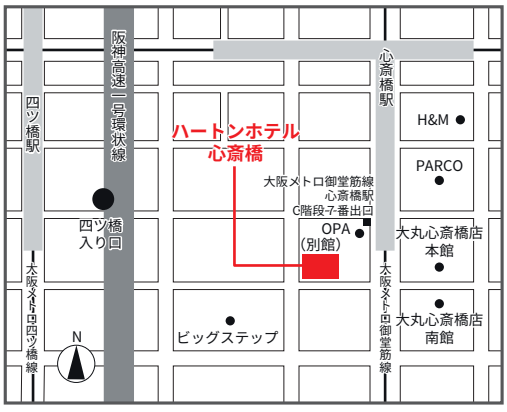
■ 京阪本線「淀屋橋」駅から徒歩約7分
■ 大阪メトロ御堂筋線「淀屋橋」駅から徒歩約3分
■ 大阪メトロ御堂筋線・中央線「本町」駅から徒歩約4分



ハートンホテル心斎橋（別館）

大阪府大阪市中央区西心斎橋1-5-24

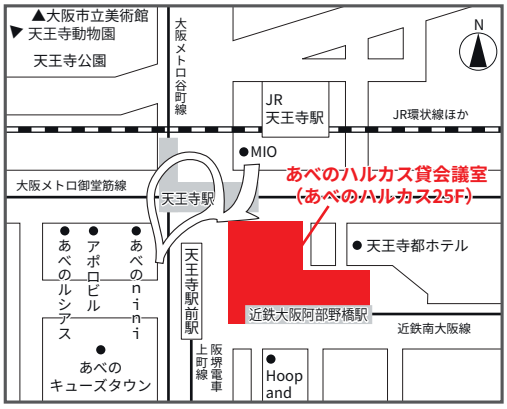
■ 地下鉄御堂筋線心斎橋駅7番出口から徒歩2分。
■ 地下鉄御堂筋線心斎橋駅C階段7番出口より徒歩約2分



あべのハルカス貸会議室

大阪府大阪市阿倍野区阿倍野筋1丁目1-43 あべのハルカス25階

■ 近鉄「大阪阿部野橋」駅 西改札
■ JR「天王寺」駅 中央改札
■ 地下鉄御堂筋線「天王寺」駅 西改札
■ 地下鉄谷町線「天王寺」駅 南西/南東改札
■ 阪堺上町線「天王寺駅前」駅 よりすぐ



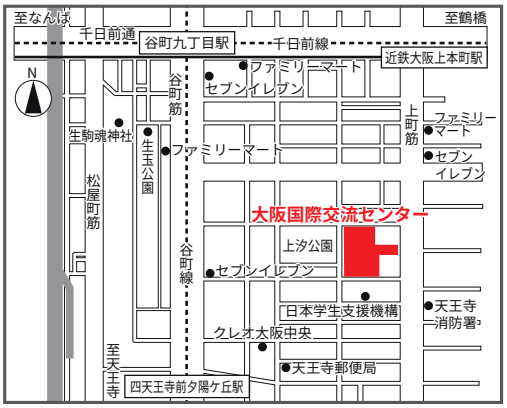
入学試験・試験会場に関するお問い合わせは　龍谷大学 入試部　ナビダイヤル 0570-017887（平日 9:00～17:00）

天王寺

大阪国際交流センター

大阪府大阪市天王寺区上本町8丁目2－6

- 近鉄大阪線・奈良線「大阪上本町」駅14番出口から徒歩約5分
- 大阪メトロ千日前線「谷町九丁目」駅10番出口から徒歩約7分
- 大阪メトロ谷町線「谷町九丁目」駅5番出口から徒歩約9分
- 大阪メトロ谷町線「四天王寺前夕陽ケ丘」駅1番出口から徒歩約7分



西宮

研伸館西宮校

西宮市高松町3-36

- 阪急神戸線「西宮北口」駅南改札からデッキ通路を南へ徒歩2分
  ※1階からは入れません。3階が出入口となるため、デッキ通路からお越しください。



神戸

三宮研修センター

兵庫県神戸市中央区八幡通4丁目2-12カサベラFR II ビル

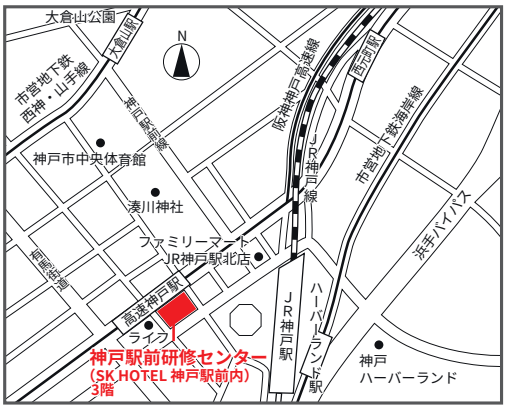
- JR・阪神・阪急・地下鉄・神戸高速鉄道「三宮」駅から徒歩5分



神戸駅前研修センター

兵庫県神戸市中央区中町通2-3-1 SK HOTEL神戸駅前内3階

- JR「神戸駅」から徒歩約3分
- 阪急電鉄、阪神電鉄「高速神戸駅」東出口から徒歩約1分
  ※メトロこうべ12番出口からホテル地下1階に直結。
  ※デュオこうべ山の手1番出口からホテル地下1階に直結。
- 地下鉄海岸線「ハーバーランド駅」から徒歩約4分
- 地下鉄山手線「大倉山駅」西2出口から徒歩約6分

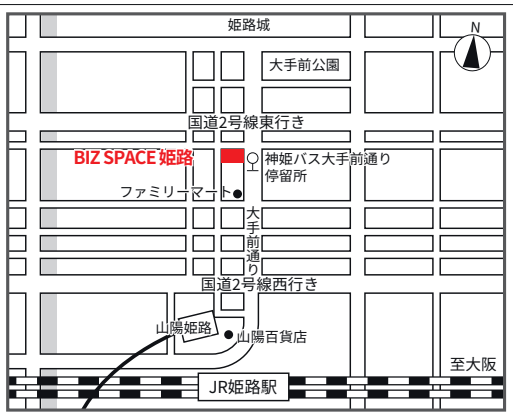


姫路

BIZSPACE HIMEJI

兵庫県姫路市本町127番地 大手前ダイネンBLD.II

- JR各線「姫路」駅北口から徒歩7分
- 山陽電鉄本線「山陽姫路」駅から徒歩６分



※試験会場への直接のお問い合わせはご遠慮ください。
※試験会場（室内）の事前の見学は一切できません。
※各試験会場の開門（開場）は、試験の始まる60分前を予定しています。
※地図の記載内容は、2025年7月時点でのものです。

姫路

姫路キヤッスルグランヴィリオホテル

兵庫県姫路市三左衛門堀西の町210

■ JR姫路駅より徒歩7分



奈良

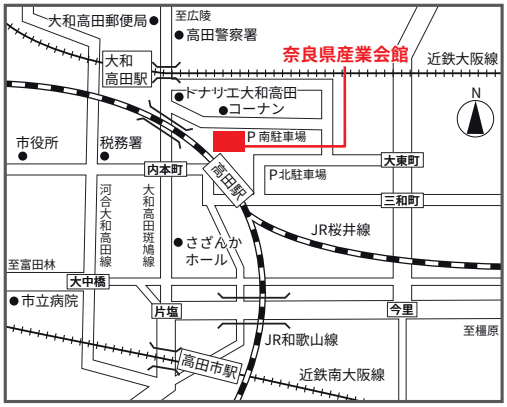
奈良県産業会館

奈良県大和高田市幸町2番33号

■ JR高田駅　東出口　すぐ

■ 近鉄大和高田駅からトナリエ大和高田方向　徒歩5分

■ 近鉄高田市駅から北方向　徒歩20分



奈良県コンベンションセンター

奈良市三条大路1-691-1

■ JR各線「奈良」駅西口から徒歩約15分

■ 近鉄奈良線「新大宮」駅南口から徒歩約10分



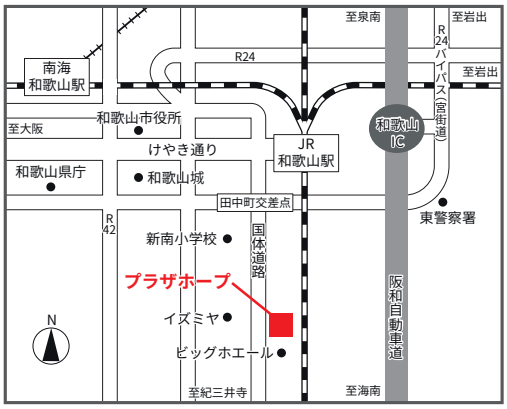
和歌山

和歌山県勤労福祉会館プラザホープ

和歌山市北出島1丁目5番47号

■ JR和歌山駅より　西口バスターミナル1番のりばから「北出島」停留所下車すぐ（約5分）

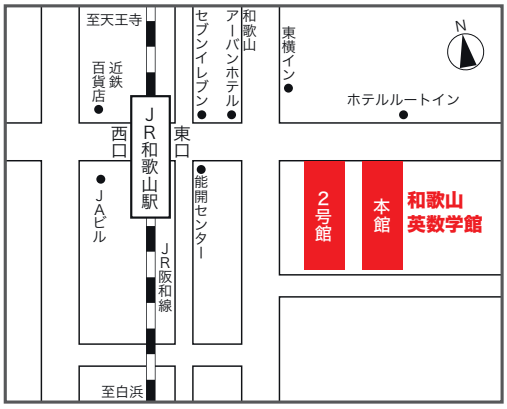
■ 南海和歌山市駅より　1番のりばから「北出島」停留所下車すぐ（約15分）



和歌山英数学館（本館）・（2号館）

和歌山市太田2-13-12

■ JR各線「和歌山」駅東口から徒歩3分



入学試験・試験会場に関するお問い合わせは　龍谷大学 入試部　ナビダイヤル 0570-017887（平日 9:00～17:00）

米子ワシントンホテルプラザ

鳥取県米子市明治町125

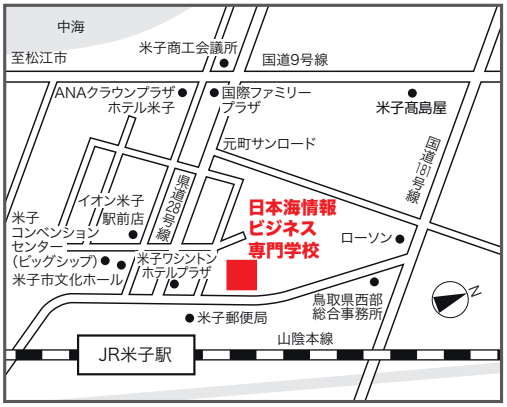
■ JR米子駅北口から徒歩約1分



日本海情報ビジネス専門学校

鳥取県米子市道笑町2丁目227-2

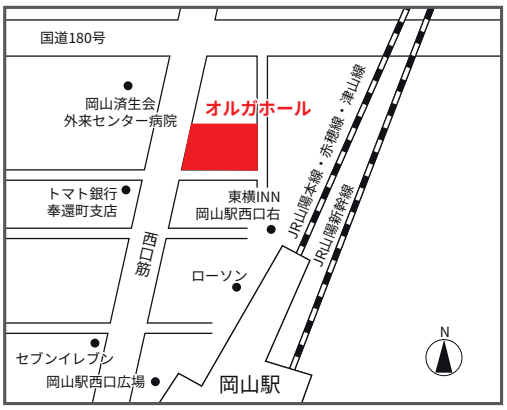
■ JR各線「米子」駅北口から徒歩5分



オルガホール

岡山市北区奉還町1-7-7

■ JR各線「岡山」駅西口から徒歩約7分



広島コンベンションホール

広島市東区二葉の里3丁目5番4号 広テレビル

■ JR各線・広島電鉄「広島駅」北口（新幹線口広場）からペデストリアンデッキ徒歩約4分



RCC文化センター

広島市中区橋本町 5-11

■ JR広島駅南口より徒歩約10分
■ 広電銀山町電停より徒歩約5分



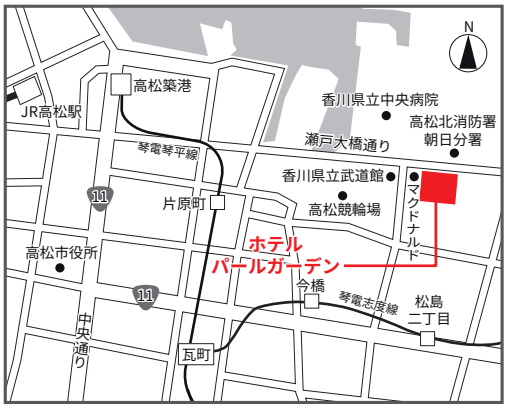
※試験会場への直接のお問い合わせはご遠慮ください。
※試験会場（室内）の事前の見学は一切できません。
※各試験会場の開門（開場）は、試験の始まる60分前を予定しています。
※地図の記載内容は、2025年7月時点でのものです。

高松

ホテルパールガーデン

香川県高松市福岡町2-2-1

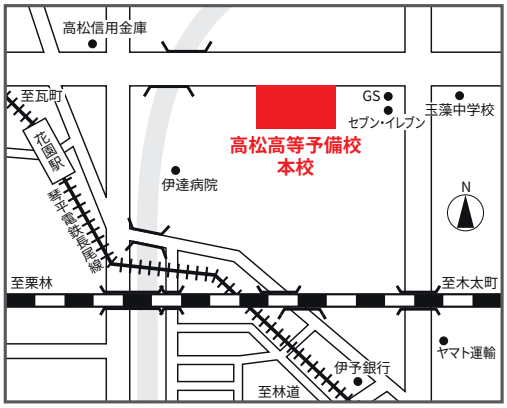
■ JR高松駅よりことでんバス、朝日町線「県立武道館」下車



高松高等予備校 本校

高松市観光町547-1

■ 琴平電鉄「花園」駅から徒歩約5分

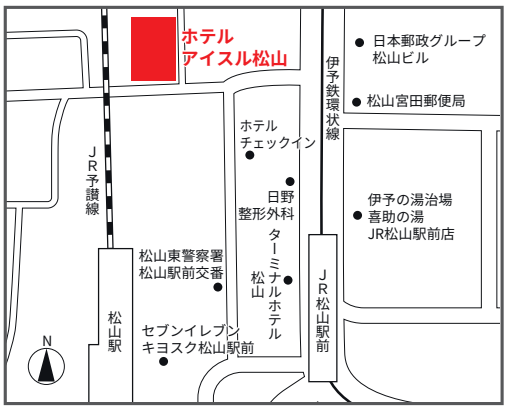


松山

ホテルアイスル松山

愛媛県松山市宮田町391-8

■ JR予讃線「松山」駅から徒歩3分



高知

高知城ホール

高知県高知市丸ノ内二丁目1番10号

■ とさでん交通「高知城前」電停から徒歩10分



福岡

博多バスターミナル 貸ホール

福岡市博多区博多駅中央街2-1

■ JR各線・地下鉄空港線「博多」駅博多口から徒歩約3分



入学試験・試験会場に関するお問い合わせは　龍谷大学 入試部 ナビダイヤル 0570-017887（平日 9:00～17:00）

みんなの貸会議室 那覇壺川店

那覇市壺川3丁目5-3 国際電子ビジネス専門学校内2階

※入口は校舎の裏にあります。

■ ゆいレール「壺川」駅から徒歩約5分



資料請求

2026年度 入学試験要項は、本学入試情報サイトでもご覧いただけます。

2026年度 大学案内誌 無料

2025年度 入学試験問題集（過去問題集） 無料

請求方法 ※お申し込みいただいてからお届けに必要な日数は目安です。

Webで（お届けまでに４日～５日）

スマートフォン・タブレット端末・PC から、検索またはQRコードを読み取り、
お申し込みフォームへ必要事項を入力してください。

龍谷資料

龍谷大学で

各キャンパスの指定窓口でお渡しします。
※土日祝、大学休業日、平日の時間外は、各キャンパス守衛所にてお声がけください。
　また、窓口開室スケジュールは、予告なく変更する場合がございます。Webページをご確認の上、ご来室ください。

深草キャンパス 入試部
平日 9:00～17:00

大宮キャンパス 文学部教務課
平日 9:00～17:00

瀬田キャンパス 瀬田事務部
平日 9:00～17:00

テレメールで（お届けまでに３日～５日）

※2025年度 龍谷大学 入学試験問題集（過去問題集）はお申し込みいただけません。

スマートフォン・タブレット端末・PC から テレメール

資料請求番号 160341
※テレメールに関するお問い合わせは、テレメールカスタマーセンター Tel.050-8601-0102（9:30～18:00）まで。

電話、またはFAXで（お届けまでに４日～５日）

龍谷大学 入試部
ナビダイヤル 0570-017-887 平日 9:00～17:00
Fax.075-645-4155 24時間受付

※Fax紙面に、資料送付先の郵便番号・住所・氏名・電話番号・希望する資料名を、必ずご記入ください。
　なお、資料によっては、ご指定いただいてもお渡しできない場合があります。予めご了承ください。

以下は、本学Webサイト「入試情報」からダウンロードしてください。

2026年度 入試要項

総合型選抜入試（学部独自方式、英語型、検定試験利用型、スポーツ活動選抜、文化・芸術・社会活動選抜、伝道者推薦型）、
編入学・転入学試験、帰国生徒特別入試、中国引揚者等の子特別入試、社会人推薦入試、大学院入試、外国人留学生入試

2026年度 学部別パンフレット

（心理学部、文学部、経済学部、経営学部、法学部、政策学部、国際学部、社会学部、先端理工学部、農学部）

切り取って使用してください。

推　薦　書

年　　月　　日

龍　谷　大　学　長　殿

学　校　名

学 校 長 名　　㊞

以下の生徒は、貴学公募推薦入学試験のアドミッション・ポリシーに対応した志を持っており、学習歴においても学力の三要素について評価できる者であるため、志願者として推薦いたします。

生 徒 氏 名

調査書の評価時期
１学期末 前期末 １学期末相当（　　月　　日現在） ※必ずいずれかに〇をしてください。 ただし、卒業後に発行された調査書を提出する場合を除きます。

2026年度　龍谷大学　公募推薦入試〔専門高校等対象〕

志 望 理 由 書

この「志望理由書」は、公募推薦入試（専門高校等対象）の出願時に提出してください。

※記入は出願者本人がボールペン（黒）で記入してください。
間違えた場合は二重線を引いて訂正してください。

フリガナ		西暦	学校名	都 道 府 県
出願者 氏　名		年　月　日生		高等学校 中等教育学校

自己アピールをしてください。 （例えば、高校生活で最も力を入れて取り組んだこと、自分の長所などを簡潔に書いてください。）

注：経済学部・農学部への出願者は裏面も記入してください。

経済学部・農学部への出願者は以下も記入ください。

本学学部・学科への入学志望動機について述べなさい。

自分にとって、高等学校生活はどのような意義を持っていたか。 また、本学学部・学科入学後どのような大学生活を過ごしたいと思うか述べなさい。

〈記入不要〉

※			※	



インストール、済み？

ru navi

龍谷大学
受験生向けアプリケーション
〔アールユーナビ〕

ru naviには、大学紹介パンフレットの閲覧やオリジナルムービーの視聴、入試イベントへの参加予約、龍谷大学へのWeb出願など、さまざまなコンテンツが用意されています。いますぐダウンロードして、龍谷大学をもっと身近に感じましょう。

※アップデートにより、仕様が一部異なる場合があります。

インストールは
こちら

龍谷大学　学部・学科・課程・専攻・領域

心理学部
心理学科

文学部
真宗学科　仏教学科
哲学科 哲学専攻　哲学科 教育学専攻
歴史学科 日本史学専攻　歴史学科 東洋史学専攻
歴史学科 仏教史学専攻　歴史学科 文化遺産学専攻
日本語日本文学科　英語英米文学科

経済学部
現代経済学科　国際経済学科

経営学部
経営学科　商学科

法学部
法律学科

政策学部
政策学科

国際学部
グローバルスタディーズ学科　国際文化学科

社会学部
総合社会学科
現代社会領域　文化・メディア領域　健康・スポーツ社会領域　現代福祉領域

先端理工学部
数理・情報科学課程　知能情報メディア課程　電子情報通信課程
機械工学・ロボティクス課程　応用化学課程　環境科学課程

農学部
生命科学科　農学科　食品栄養学科　食料農業システム学科

龍谷大学は、あらゆる「壁」や「違い」を乗り越えるために、「まごころ」を持ち、「人間・社会・自然」について深く考える人を育むことに重きを置いた教育システムがあります。学生は、在学期間において本質を見極める目を養い、自らの可能性を広げていきます。

〔お問い合わせ〕龍谷大学 入試部　ナビダイヤル 0570-017887（平日 9:00～17:00）　龍谷入試